

HP DesignJet T790 and T1300 プリンタ シ リーズ

プリンタの使い方

© Copyright 2011, 2016 HP Development Company, L.P.

第4版

#### 法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更す ることがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する 製品およびサービスに付属する明示された 保証書の記載内容に限られるものとしま す。本書中のいかなる記載も、付加的な保 証を構成するものとして解釈されないもの とします。弊社は、本書に含まれる技術上 または編集上の誤りおよび欠落について、 一切責任を負うものではありません。



高速 USB 対応

# READY

IPv6 対応

#### 商標

Adobe®、Acrobat®、Adobe Photoshop®および Adobe® PostScript® 3™は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel<sup>®</sup>は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標および登録商標で す。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マーク は、米国における商標です。

Microsoft<sup>®</sup>および Windows<sup>®</sup>は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

PANTONE<sup>®</sup>は、Pantone, Inc.の測色基準の商標 です。

# 目次

1 はじめ		1
		2
	HP スタートアップキット	2
	このガイドの使用方法	2
	プリンタ モデル	4
	プリンタの主な機能	4
	プリンタの主なコンポーネント	6
	フロントパネル	9
	プリンタ ソフトウェア	0
	Web サービス 1	1
	プリンタをオン・オフする1	1
	プリンタの印刷メニュー	2

ソフトウェアのインストール	14
使用する接続方法を選択する	15
ネットワークにプリンタを接続する	15
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Windows の場合)	17
USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)	17
プリンタ ソフトウェアをアンインストールする(Windows の場合)	19
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS)	19
USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS)	21
プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS)	22

プリンタを設定する…		23
はじめに		24
Web 接続プリ:	ンタを設定する	24
Web サービス	手動設定	24
用紙適合オプ	ション (T1300 シリーズ)	25
ネスティング	機能をオン/オフにする (T1300 シリーズ)	26
使用状況に関す	する情報をオン/オフにする	27
電子メール通知	知をオン/オフにする	28
アラートをオン	ン/オフにする (Windows のみ)	28
プリンタへのフ	アクセスを制御する	28

アカウント ID を要求する (T1300 シリーズ)	30
Windows ドライバの環境設定を設定する	30

4 プリンタのカスタマイズ	31
フロントパネルの表示の言語を変更する	32
HP Utility へのアクセス	32
内蔵 Web サーバにアクセスする	32
HP Utility の言語を変更する	33
内蔵 Web サーバの言語を変更する	33
スリープ モード設定を変更する	33
ブザーをオン/オフにする	33
フロントパネルの表示の明るさを変更する	33
測定単位を変更する	33
ネットワーク設定を構成する	34
グラフィック言語の設定を変更する	35
プリンタ セキュリティを管理する	35
プリンタの電子メール アドレスを変更する	36

5 用紙の耳	<b>収り扱い</b>	37
	ー般的なヒント	38
	ロールをスピンドルに取り付ける	38
	ロールをプリンタに取り付ける	40
	ロール紙を取り外す	43
	カット紙を取り付ける	44
	カット紙を取り外す	45
	用紙に関する情報を表示する	45
	用紙プリセット	45
	用紙情報の印刷	46
	用紙の移動	46
	用紙を保守する	46
	乾燥時間を変更する	47
	自動カッターのオン/オフを切り替える	47
	用紙を給紙してカットする	48

6 2 本のロール紙を使用する (T1300 シリーズ)	. 49
マルチロール プリンタの使用	. 49
プリンタによるロール紙へのジョブの割り当て方法	49

7	印刷時
	はじめに
	USB フラッシュ ドライブから印刷する
	内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷する (T1300 シリーズ)

プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷	54
詳細印刷設定	
3 Web に接続されている印刷	67
電子メールから印刷する	67
9 ジョブ キューの管理 (T790 および T1300 シリーズ)	68
	60

	05
フロントパネルのジョブキュー (T790 PS および T1300 シリーズ)	69
内蔵 Web サーバまたは HP Utility のジョブキュー (T1300 シリーズ)	72

10 フラーマネジメント	. 76
はじめに	. 77
色が表される仕組み	. 77
カラーマネジメント プロセスの概要	77
カラー キャリブレーション	77
プリンタ ドライバからのカラーマネジメント	79
プリンタ ドライバからのカラーマネジメント (PostScript プリンタ)	. 82

11 実際の印刷の例	88
正しい倍率で試し印刷する	89

プロジェクトの印刷	. 91
プレゼンテーションの印刷	. 98
Microsoft Office からの印刷および拡大縮小	103

12 プリンタの使用状況に関する情報を取得する1	110
プリンタのアカウンティング情報 1	111
使用状況に関する情報を確認する1	111
ジョブの使用状況に関する情報を確認する1	111
電子メールによるアカウンティング データの要求1	112

13 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	114
インクカートリッジについて	115
インクカートリッジのステータスを確認する	115
インクカートリッジを取り外す	115
インクカートリッジを挿入する	116
プリントヘッドについて	117
プリントヘッドのステータスを確認する	118
プリントヘッドを取り外す	118

プリントヘッドを取り付ける	121
14 プリンタを保守する	125
プリンタ ステータスを確認する	
プリンタ外観のクリーニング	126
インクカートリッジをメンテナンスする	126
プリンタを移動または保管する	126
ファームウェアをアップデートする	127
ソフトウェアをアップデートする	128
プリンタ保守キット	128
安全なディスク消去	128
15 アクセサリ	130
サプライ品およびアクセサリ	131
アクセサリ	135
16 用紙に関するトラブルシューティング	140
用紙が正しく取り付けられない	141
用紙の種類がドライバに含まれていない	143
プリンタが間違った用紙の種類に印刷した	144
「一時停止しています」というメッセージが表示される (T1300 シリーズ)	144
ロール紙が送られない	146
用紙が詰まっている	146
帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する	149
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	149
印刷物がバスケットにきちんと排出されない	149
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる	150
印刷が完了すると用紙がカットされる	150
カッターで正しくカットされない	150
ロール紙がスピンドルでたるむ	150
用紙送りのキャリブレーションを行う	150
17 印刷品質に関するトラブルシューティング	153
一般的なヒント	155
印刷品質のトラブルシューティング ウィザード	
イメージに横線 (バンディング) が見られる	156
描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない	157
線画が段状またはギザギザに表示される	157
線画が二重または間違った色で印刷される	158
線が不連続になる	158
線がほやけている	159
緑の長さが不正確	159

イメージ全体がぼやけているかざらついている	160
用紙が平らになっていない	160
印刷が擦り切れる、または傷がつく	161
用紙にインクが残る	161
印刷部に触れると黒インクが擦れる	162
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない	162
オブジェクトの端が予期したよりも暗い	162
カット紙の端に横線が印刷される	163
異なる色の縦線が印刷される	163
印刷物に白色の点がある	163
色が正確に再現されない	163
カラーの色あせ	164
イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)	164
イメージの一部が印刷されない	165
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない	166
PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない	166
イメージ診断の印刷	166
問題が解決されない場合	168

### 18 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング ....... 169

インクカートリッジを挿入できない	170
インクカートリッジのステータス メッセージ	170
プリントヘッドが挿入できない	170
フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示され	
3	170
プリントヘッドのクリーニング	171
プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング	171
プリントヘッドの軸合わせ	173
プリントヘッドのステータス メッセージ	175

9 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	177
プリンタが起動しない	178
プリンタで印刷ができない	178
プリンタの印刷が遅い	179
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	179
HP Utility にアクセスできない	180
内蔵 Web サーバにアクセスできない	180
インターネットに接続できない	180
Web サービスの問題	181
ファイルシステムの自動確認	181
アラート	182

20 フロントパネル エラー メッセージ	183
システム エラー ログ	186

21 HP カスタマー・ケア	
はじめに	188
HP プロフェッショナル サービス	
HP Instant Support	189
HP プロアクティブ サポート	
カスタマー セルフ リペア	
HP のサポートに問い合わせる	

22 プリン	・夕の仕様	192
	機能の仕様	193
	物理的仕様	194
	メモリの仕様	195
	電源の仕様	195
	エコロジーに関する仕様	195
	動作環境の仕様	195
	動作音に関する仕様	195
用語集		196

199

## 1 はじめに

- <u>安全に関する注意事項</u>
- <u>HP スタートアップキット</u>
- <u>このガイドの使用方法</u>
- <u>プリンタ モデル</u>
- <u>プリンタの主な機能</u>
- <u>プリンタの主なコンポーネント</u>
- <u>フロントパネル</u>
- <u>プリンタソフトウェア</u>
- <u>Web サービス</u>
- <u>プリンタをオン・オフする</u>
- <u>プリンタの印刷メニュー</u>

## 安全に関する注意事項

次の注意事項に従うことにより、プリンタを適切に使用してプリンタの故障を防ぐことができます。 常にこれらの注意事項に従ってください。

- ラベルに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイス を接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- 必ずプリンタを接地してください。プリンタを接地しないと、感電、発火、電磁妨害の影響を受ける可能性があります。
- プリンタを分解または修理しないでください。サービスについては、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください (190 ページの HP のサポートに問い合わせる)
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の原因となる可能性があります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- 金属または液体 (HP クリーニング キットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから電源コードを抜い てください。
  - · プリンタ内部に手を入れる場合
  - <sup>。</sup> プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
  - プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズを発生する場合
  - 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた
     場合
  - 雷雨時
  - 停電時

## HP スタートアップ キット

HP スタートアップキットは、プリンタに同梱されている DVD です。プリンタのソフトウェアとマニ ュアルが含まれています。

## このガイドの使用方法

このガイドは、HP Knowledge Center からダウンロードできます (<u>188 ページの Knowledge Center</u> を参 照)。

#### はじめに

この章では、本プリンタを初めて使用するユーザのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡 単に説明します。

#### 使用方法と保守

これらの章では、通常のプリンタ操作手順を説明します。以下の項目が含まれます。

- <u>14ページの「ソフトウェアのインストール」</u>
- 23ページの「プリンタを設定する」

- <u>31ページの「プリンタのカスタマイズ」</u>
- <u>37 ページの「用紙の取り扱い」</u>
- <u>49ページの「2本のロール紙を使用する (T1300 シリーズ)」</u>
- <u>51ページの「印刷時」</u>
- <u>67 ページの「Web に接続されている印刷」</u>
- <u>68 ページの「ジョブ キューの管理 (T790 および T1300 シリーズ)</u>」
- <u>76ページの「カラーマネジメント」</u>
- <u>88ページの「実際の印刷の例」</u>
- 110ページの「プリンタの使用状況に関する情報を取得する」
- <u>114 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u>
- <u>125ページの「プリンタを保守する」</u>

#### トラブルシューティング

これらの章では、印刷中に発生する可能性のある問題の解決策を説明しています。以下の項目が含まれます。

- <u>140 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」</u>
- <u>153 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」</u>
- <u>169ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」</u>
- <u>177 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」</u>
- <u>183 ページの「フロントパネル エラー メッセージ」</u>

#### アクセサリ、サポート、および仕様

<u>130 ページの「アクセサリ」、187 ページの「HP カスタマー・ケア」</u>、および<u>192 ページの「プリン</u> <u>タの仕様」</u>の各章では、カスタマー・ケア、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプライ品、 アクセサリの製品番号などに関する参考情報を参照できます。

#### 用語集

196ページの用語集には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

#### 索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

#### 警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、以下の記号が使用されていま す。これらの記号の付いた指示に従ってください。

- △ 警告!この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。
- <u>∧ 注意</u>:この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につな がる恐れがあります。

## プリンタ モデル

このガイドでは、次のプリンタ モデルについて説明しています。通常は、それらのモデルを略して短 縮名称で呼びます。

正式名称	短縮名称
HP DesignJet T790 プリンタ	T790
HP DesignJet T790 PostScript プリンタ	T790 PS
HP DesignJet T795 プリンタ	T795
HP DesignJet T1300 プリンタ	T1300
HP DesignJet T1300 PostScript プリンタ	T1300 PS

## プリンタの主な機能

このプリンタは、最大幅 610mm または 1118mm の用紙に高品質のイメージを印刷するために設計されたカラー インクジェット プリンタです。主な機能を以下に示します。

- 入力時 1200 × 1200dpi のイメージを最大 2400 × 1200dpi の最適化された解像度で印刷([高品質]
   印刷品質オプション、[高精細]オプション、およびフォト用紙を使用した場合)
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用して、フロントパネルまたはリモート コンピュータから プリンタを管理可能
- 直観的なグラフィカル ユーザ インタフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式フロントパネル
- フロントパネルでのジョブのプレビュー
- リモートコンピュータでのジョブのプレビュー (T1300 シリーズのみ)
- 自動ファームウェア アップグレードや HP ePrint などの Web コネクテッド機能を含む
- ドライバレス印刷:一般的なグラフィック形式のファイルをプリンタドライバを必要とせずに直接印刷が可能。USBフラッシュドライブを挿入、またはファイルを含むラップトップコンピュータを接続
- 用紙の適応性と簡単な自動給紙機能 (<u>37 ページの「用紙の取り扱い」</u>を参照)。情報およびプリ セットは、フロントパネルと HP Utility から利用できます。
- カット紙およびロール紙の使用
- 6 色インク システム
- 自動カラーキャリブレーションによる、正確で一貫したカラー再現
- カラーエミュレーション(<u>79ページのプリンタエミュレーション</u>を参照)
- 節約して印刷するためのエコノモード
- 2本のロール紙を同時に取り付けることで、迅速かつ簡単なロール紙の切り替えと、長時間の無人印刷が可能に(T1300シリーズのみ)
- ジョブのプレビュー、ネスティングなど、HP Utility またはプリンタの内蔵 Web サーバを使用した高生産性を実現する機能 (T1300 シリーズのみ)

- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 (<u>32 ページの内蔵 Web サーバにアク</u> セスする を参照)
- オンラインの HP Knowledge Center へのアクセス (<u>188 ページの Knowledge Center</u> を参照)

## プリンタの主なコンポーネント

以下の 1118mm のプリンタ前面図および背面図で、主なコンポーネントについて説明します。610mm プリンタ (図には含まれていません) は、幅の狭い本体に同じコンポーネントを搭載しています。

#### 前面図



- 1. インクカートリッジ
- 2. インクカートリッジスロット
- 3. 青いレバー
- 4. ウィンドウ
- 5. フロントパネル
- 6. プリントヘッド キャリッジ
- 7. プリントヘッド
- 8. 排紙トレイ
- 9. 用紙の位置調整線
- 10. バスケット





- 1. ロール紙カバー
- **2.** 通信ポート
- 3. 電源スイッチ
- 4. 電源ソケット
- 5. スピンドル
- **6.** スピンドルストッパ
- 7. ロール紙

#### 通信ポート



- 1. 高速 USB デバイス ポート (コンピュータ接続用)
- 2. ファスト (T790) またはギガビット (T795,T1300) イーサネット ポート (ネットワーク接続用)
- 3. 診断 LED (サービス エンジニアが使用)
- 4. 高速 USB ホスト ポート (アクセサリ接続用)

プリンタの反対側で、フロントパネルのそばに、USB フラッシュ ドライブ接続用の別の高速 USB ホストポートがあります。

#### ウォール スペーサ

プリンタの背面を壁に向けて配置する場合、プリンタの背面にある 2 つのウォール スペーサを下げ て、プリンタの背面と壁の最小限の距離を確保します。確保しない場合、拡張精度の問題が発生する 可能性があります。



## フロントパネル

フロントパネルは、プリンタ前面の右側にあります。ここでは、プリンタを完全に管理することがで きます。フロントパネルから、印刷、プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブ レーションおよびテストの実行などを行えます。必要に応じて、フロントパネルにアラート (警告や エラー メッセージ)も表示されます。



- 高速 USB ホスト ポート (印刷対象のファイルが格納された USB フラッシュ ドライブの接続用)。 USB フラッシュ ドライブが挿入されると、USB アイコン C がフロントパネルのホーム画面に 表示されます。
- 2. フロントパネル自体。グラフィカルユーザインタフェースを備えたタッチセンサー式画面。
- 電源ボタン。プリンタの電源のオンとオフを切り替えることができます。プリンタの電源がオンの場合、ボタンが点灯します。プリンタの電源のオンとオフが切り替わる間は、ボタンが点滅します。



フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。左側 および右側にある6つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示 されません。

#### 左右の固定アイコン

- ?を押すと、現在の画面に関するヘルプが表示されます。
- 【を押すと、前の項目に移動します。
- ▶を押すと、次の項目に移動します。
- を押すと、前の画面に戻ります。これにより、現在の画面で行った変更が破棄されることはありません。

#### ホーム画面の動的なアイコン

以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。

- 上記のボタンの右側には、プリンタのステータスまたは最重要な現在のアラートを表示するメッセージがあります。このメッセージを押すと、現在のすべてのアラートのリストが表示されます。各アラートには重要度を示すアイコンが付いています。
- を押すと、USB フラッシュ ドライブからファイルを印刷し、 **「」**を押すと、コンピュー

タから印刷します。<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。

- を押すと、USB フラッシュ ドライブに関する情報を表示します。このアイコンは、1 つまた
   は複数の USB フラッシュ ドライブが挿入されている場合にのみ表示されます。
- を押すと、利用可能なアプリケーションにアクセスします。<u>http://www.hpconnected.com</u>を 参照してください(製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。
- PostScript または PDF ジョブの実行中 (PostScript プリンタのみ) は、表示されている Adobe PDF ア イコン www を押しても無効になります。

プリンタがしばらくの間アイドル状態のままの場合、スリープモードに移行して、フロントパネルの 画面がオフに切り替わります。スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、 でたます。を押して、【セットアップ】-【フロントパネルオプション】-【スリープモード待ち時間】を選 訳します。1~240分に設定できます。

外的操作が行われると、プリンタはスリープモードから起動して、フロントパネルの表示がオンに切り替わります。

フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイドで順を追って説明します。

## プリンタ ソフトウェア

このプリンタには、以下のソフトウェアが付属しています。

- HP-GL/2 および HP RTL ドライバ (Windows 用)
- Mac OS 用 PCL3GUI ラスタ ドライバ (PostScript 以外のプリンタ)
- Windows、Mac OS、および Linux 用 PostScript ドライバ (PostScript プリンタ)
- HP DesignJet Preview
- 内蔵 Web サーバおよび (または) HP Utility を使用して、以下を実行できます。

- リモート コンピュータからプリンタの管理
- インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
- HP Knowledge Center へのアクセス (<u>188 ページの Knowledge Center</u> を参照)
- プリンタのファームウェアのアップデート (<u>127 ページのファームウェアをアップデートす</u> <u>る</u>を参照)
- <sup>。</sup> キャリブレーションおよびトラブルシューティングの実行
- プリンタ ジョブの送信 (T1300 シリーズのみ)
- ジョブキューの管理 (<u>68 ページの「ジョブキューの管理 (T790 および T1300 シリーズ)</u>」
   を参照)
- アカウンティング情報の表示 (T1300 シリーズのみ) (<u>110 ページの「プリンタの使用状況に</u> <u>関する情報を取得する」</u>を参照)
- <sup>。</sup> さまざまなプリンタ設定の変更
- 。 電子メール通知の管理
- 権限とセキュリティ設定の変更 (T1300 シリーズのみ)

<u>32 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする</u>および<u>32 ページの HP Utility へのアクセス</u>を参照してください。

## Web サービス

プリンタは、インターネットと Web に接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェアアップデート(<u>127ページのファームウェアをアップデートする</u>を参照)
- ほとんどすべての場所から HP プリンタで印刷
- スマートフォンやタブレットコンピュータを含むほとんどすべてのデバイスから HP プリンタ で印刷

これらのメリットを活用するには、プリンタがインターネットに接続されている必要があります。

最新情報については、<u>http://www.hpconnected.com</u> を参照してください (製品、国、地域によっては利 用できない場合があります)。

## プリンタをオン・オフする

☆ ヒント:電源を入れたままでも消費電力を抑えることができます。電源をオンのままにすることによ り、応答時間とシステム全体の信頼性が向上します。一定時間(デフォルトの時間は Energy Star によ って指定される)使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、 プリンタのフロントパネルの表示で何らかの操作を行うか、新しい印刷ジョブを送信すると、直ちに アクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、 33ページのスリープモード設定を変更するを参照してください。

注記:新しいバージョンのすべてのプリンタ ソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合に よっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタ ソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

② 注記:スリープモードでは、プリンタは随時プリントヘッドの保守サービスを実行します。これにより、長時間のアイドリング後に印刷の準備を長時間実行する必要がなくなります。このため、インクと時間を節約するために、プリンタの電源をオンにするかスリープモードにしておくことを強くお勧めします。

プリンタの電源をオンまたはオフにしたり、プリンタをリセットする場合は、通常はフロントパネル の電源ボタンを使用することを推奨します。

ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作しない場合は、背面の電源スイッ チで電源を切ることを推奨します。



電源を入れ直すには、背面の電源スイッチを使用します。

プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかりま す。プリントヘッドの準備には、約1分15秒かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用して いない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。

## プリンタの印刷メニュー

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。フロントパネルから呼び出す ことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認します。

- 幅が A3 横置き (420mm) 以上の用紙を使用してください。それより小さい用紙では、イメージの 一部が印刷されないことがあります。
- フロントパネルには、「印刷可能です」というメッセージが表示されている必要があります。

- [デモ印刷]: プリンタの機能の一部を表示します。
  - 描画デモ印刷
  - 。 レンダリング デモ印刷
  - GIS マップ印刷
- [現在の設定の印刷]: 現在のフロントパネル表示の設定をすべて表示します。
- 使用状況レポート:印刷の合計数、用紙の種類別の印刷部数、印刷品質オプション別の印刷部数、および色ごとに使用されるインクの合計量を表示します(これらの推定値の正確性につきましては保証されていません)(T1300 シリーズのみ)。
- [HP-GL/2 パレットの印刷]: 現在選択されているカラー パレットのカラー定義またはグレースケール定義を表示します。

- サービス情報:サービスエンジニアが必要とする情報を表示します。
- [PS フォントー覧の印刷]: 使用可能な PostScript フォントを表示します (PostScript プリンタのみ)。

# 2 ソフトウェアのインストール

- 使用する接続方法を選択する
- <u>ネットワークにプリンタを接続する</u>
- <u>ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Windows の場合)</u>
- USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)
- <u>プリンタソフトウェアをアンインストールする(Windows の場合)</u>
- <u>ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS)</u>
- USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS)
- <u>プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS)</u>

## 使用する接続方法を選択する

プリンタを接続するには、以下の方法を使用できます。

接続の種類	速度	ケーブルの長さ	その他
ファストイーサネッ ト (T790 シリーズの み)	高速ですが、ネットワ ークのトラフィック により、速度は異なり ます。	長:100m	追加の機材 (スイッチ) が必要
ギガビットイーサネ ット (T795,T1300 シ リーズのみ)	超高速 : ネットワーク のトラフィックによ り、速度は異なりま す。	長:100m	追加の機材 (スイッチ) が必要
Jetdirect プリント サ ーバ (別売オプション)	中速 : ネットワークの トラフィックにより、 速度は異なります。	長:100m	追加の機材 (スイッチ) が必要
			追加機能を提供します。
			詳細については、 <u>http://www.hp.com/go/jetdirect</u> を参照 してください。
高速 USB	きわめて高速	短:5m	接続の安定性を高くするには、認定済 み高速 USB ケーブルが必要です。

注記:ネットワーク接続速度は、ネットワーク上のすべてのコンポーネントに左右されます。これには、ネットワークインタフェースカード、ルータ、スイッチ、ケーブルなどがあります。コンポーネントのいずれかが高速で処理を行えない場合、接続速度は遅くなります。また、ネットワーク上の他のデバイスから送信される総トラフィック量も、接続速度に影響を与えます。

## ネットワークにプリンタを接続する

プリンタは、同一ネットワークのすべてのコンピュータと同様の方法で、ほとんどのネットワークに 対して自動的に設定されます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かかる場合が あります。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルからネットワーク アドレス を確認できます。

#### ネットワーク設定

現在のネットワーク設定の詳細については、フロントパネルで、 **●** を押し、次に を押して、 **[接続] - [ネットワーク接続] - [ファスト/ギガビットイーサネット] - [設定の変更]** を選択します。また は、Jetdirect の場合、**[接続] - [ネットワーク接続] - [Jetdirect EI0] - [設定の変更]** を選択します。ここで は、通常は必要ありませんが、設定を手動で変更することができます。これは、内蔵 Web サーバまた は HP Utility を使用して行うこともできます。

プリンタのネットワーク設定が間違っている場合、フロントパネルからネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すことができます。 **1** を押し、次に **2** を押して、**[接続] - [ネットワーク接続] - [ファ** スト/ギガビットイーサネット] - **[工場出荷時の設定に戻す]**を選択します。または、Jetdirect の場合、 **[接続] - [ネットワーク接続] - [Jetdirect EI0] - [工場出荷時の設定に戻す]**を選択します。次に、プリン タを再起動する必要があります。これにより、ほとんどのネットワークに対して動作するネットワーク設定が自動的に提供されます。プリンタの他の設定は変わりません。

#### IPv6 を使用する

このプリンタは、IPv4 と同様に、IPv6 を使用したほとんどすべてのネットワーク接続機能をサポート しています。IPv6 を十分に活用するには、IPv6 ルータおよびサーバがある IPv6 ネットワークに、プリ ンタを接続する必要があります。

ほとんどの IPv6 ネットワークでは、プリンタは次のように自動的に設定され、ユーザが設定する必要 はありません。

- 1. プリンタは自分自身にリンク ローカル IPv6 アドレス (「fe80::」で開始する)を割り当てます。
- プリンタは自分自身に、ネットワーク上の IPv6 ルータによって示される、ステートレス IPv6 ア ドレスを割り当てます。
- 3. ステートレス IPv6 アドレスを割り当てられない場合、プリンタは DHCPv6 を使用して IPv6 アドレスを取得しようとします。ルータがそれを行うように指示する場合にも、それを行います。

ステートレスおよび DHCPv6 IPv6 アドレスは、プリンタにアクセスするために使用することができ、 ほとんどの IPv6 ネットワークにこれは適しています。

リンクローカル IPv6 アドレスは、ローカル サブネットでのみ動作します。このアドレスを使用して プリンタにアクセスできますが、推奨されません。

フロントパネルまたは内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに手動で IPv6 アドレスを割り当てるこ とができます。また、プリンタで IPv6 を完全に無効にすることもできます。ただし、プリンタで IPv4 を無効にすることはできませんので、IPv6 専用としてプリンタを設定することはできません。

注記:通常の IPv6 の使用では、プリンタに複数の IPv6 アドレスを設定できますが、IPv4 アドレスは 1 つしか設定できません。

🔆 ヒント : 一般的に、特に IPv6 を使用する必要性がない場合は、IPv4 を使用する方が簡単です。

Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows Server 2008、および新しい HP イメージング&プリンティ ングデバイスでは、IPv6 がデフォルトで有効になっています。IPv6 の詳細については、 http://h20000.www2.hp.com/bc/docs/support/SupportManual/c00840100/c00840100.pdf を参照してく ださい。このドキュメントでは、デュアルスタック切り替え方法における名前解決の基本的な役割に ついて説明しています。Windows Vista の名前解決アルゴリズムを使用して、このドキュメントではさ まざまなネットワーク環境を調べ、ルーティング可能な IPv6 アドレスの導入がネットワーク アプリ ケーションにどのような影響を及ぼすかについて説明しています。また、DHCPv6、SLAAC および DNS への影響についても説明し、いくつかの推奨方法も示しています。

#### IPSec を使用する

このプリンタは IPSec をサポートしています。

ただし、正しい IPSec 設定には、高度なネットワークに関する専門知識が必要で、それはこのドキュ メントの範囲を超えています。IPSec が動作するためには、プリンタの IPSec 設定が、ネットワークの 他のデバイスの設定と正確に一致する必要があります。矛盾がある場合は、設定が修正されるか、 IPSec が無効になるまで、プリンタと通信できません。IPsec の設定についての詳細は、 http://www.hp.com/go/T790/manuals または http://www.hp.com/go/T1300/manuals から IPsec\_Admin\_Guide.pdf をダウンロードしてください。

## ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows の場合)

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に該 当します。別の印刷方法については、<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認します。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネットスイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている(<u>15ページのネットワークにプリンタ</u> <u>を接続する</u>を参照)。

上記を確認したら、プリンタ ソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

#### プリンタ ソフトウェアをインストールする

- 1. フロントパネルに表示されるプリンタの IP アドレスをメモしておいてください (<u>32 ページの</u> <u>内蔵 Web サーバにアクセスする</u>を参照)。
- コンピュータに HP スタートアップキット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合 は、DVD のルートフォルダ内の setup.exe を実行します。
- 3. [ソフトウェアのインストール] ボタンを押します。
- 【エクスプレスネットワークインストール】ボタンを押し、表示されたネットワークプリンタの 一覧からプリンタを選択します(必要に応じて IP アドレスで識別します)。プリンタ ドライバや その他の HP ソフトウェア (HP Utility など)。

コンピュータがネットワーク上でプリンタを検出できない場合は、【プリンタが見つかりません】ウィンドウが表示されます。このウィンドウでプリンタの検出を再試行できます。ファイアウォールが有効になっている場合、プリンタを検出するために、ファイアウォールを一時的に無効にする必要があることがあります。プリンタのホスト名、IP アドレス、または MAC アドレスによってプリンタを検出するオプションもあります。

プリンタがコンピュータと同じサブネットにない場合には、プリンタの IP アドレスを指定することが 唯一の方法であることがあります。

## USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)

ネットワークを介さずにプリンタを直接コンピュータに接続するには、プリンタの内蔵高速 USB デバ イス ポートを使用します。

- ☆ ヒント: USB 接続はネットワーク接続より高速ですが、ケーブルの長さに制限があり、プリンタの共有も困難になります。
- [ジ] 注記:認定されていない USB ケーブルを使用すると、接続の問題が発生する原因になります。このプリンタには、USB 開発者のためのフォーラム (<u>http://www.usb.org/</u>) によって認定されたケーブル以外は使用しないでください。

#### プリンタ ソフトウェアをインストールする

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に該 当します。別の印刷方法については、<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。

- 1. この時点ではまだコンピュータをプリンタに接続しないでください。 最初に、以下の手順に従い プリンタ ソフトウェアをインストールする必要があります。
- DVD ドライブに HP スタートアップキット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合 は、DVD のルート フォルダ内の setup.exe を実行します。
- 3. [ソフトウェアのインストール] ボタンを押します。
- 4. [カスタム インストール] ボタンを押します。
- 5. 場合によっては、ネットワークでプリンタを検索するためにインストーラがファイアウォール経 由で通信する必要があることを警告するメッセージが表示されることがあります。これを行う 必要がないときは、【ネットワーク検索せずにインストールを続行する】ボックスをオンにできま す。
- 6. ネットワーク プリンタの一覧が表示された場合、[プリンタ検索のヘルプ(ネットワーク、USB、 パラレル接続のプリンタを含む)]を選択します。
- 7. [USB ケーブル] を選択します。
- 注記:ただし、後でプリンタを接続してインストールを完了することもできます。その場合、
   [セットアップウィザードの完了後にプリンタを接続します] チェック ボックスをオンにしてく ださい。
- コンピュータをプリンタに接続するように指示するメッセージが表示されたら、認定された USB ケーブルを接続します。プリンタの電源が入っていることを確認してください。
- 9. プリンタ ドライバと HP Utility がインストールされます。
- ☆ ヒント:ネットワークに接続している他の人とプリンタを共有する場合は、[インストール準備完了] ウィンドウにある[プリンタのプロパティ]ボタンをクリックして、[プリンタ名]にプリンタを共有す る名前を入力します。次に、[共有]を[はい]に設定します。

#### プリンタの共有に関する注意事項

- 別のコンピュータに接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、印刷ジョブを送信することはできますが、プリンタアラート、プリンタステータスレポート、用紙の管理、プリンタの管理、およびトラブルシューティングに影響するプリンタからの情報を受信することはできません。
- 別のコンピュータに接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、プリンタ固有の印刷 プレビュー機能を使用することはできません。ただし、アプリケーションの印刷プレビュー機能 を利用することはできます。59ページの印刷をプレビューするを参照してください。

## プリンタ ソフトウェアをアンインストールする(Windows の 場合)

- 1. DVD ドライブに HP スタートアップキット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合 は、DVD のルート フォルダ内の setup.exe を実行します。
- 2. [ソフトウェアのインストール] ボタンを押します。
- 3. 【インストールの変更】 ボタンを押し、画面の指示に従ってプリンタソフトウェアをアンインスト ールします。

## ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS)

Mac OS X 環境でプリンタをネットワークに接続する場合、以下の方法を使用できます。

- Bonjour
- TCP/IP

😰 注記:このプリンタは AppleTalk をサポートしていません。

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に該 当します。別の印刷方法については、<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認します。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている(<u>15ページのネットワークにプリンタ</u> <u>を接続する</u>を参照)。

上記を確認したら、プリンタソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

#### Bonjour 接続

- 1. フロントパネルで、 **」**を押し、 **そ**押して、 **を**押して、 **を**押します。 プリンタの mDNS サービス名をメモします。
- 2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
- 3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
- 4. [Mac OS X HP DesignJet インストーラ]を開きます。
- 5. 画面の指示に従います。
- 6. プリンタ ドライバやその他の HP ソフトウェア (HP Utility など) を含むプリンタ ソフトウェアが インストールされます。
- プリンタ ドライバがインストールされた後、HP プリンタ セットアップ アシスタントが自動的に 起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
- 8. [プリンタの選択] 画面が表示されたら、[プリンタ名] 列にあるプリンタの mDNS サービス名 (手順 1 でメモした名前) を検索します。

- 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして[接続方法]列を表示し、 それが Bonjour を示していることを確認します。次に、その行をハイライトします。それ以 外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。
- 接続方法として Bonjour を持つプリンタ名を検出できない場合は、[リストにないプリンタ を使用] ボックスをオンにします。

[続行]をクリックします。

- 画面の指示に従って続行します。[プリンタキューが作成されました] 画面が表示されたら、【閉 じる] をクリックして終了するか、ネットワークに別のプリンタを接続する場合は、【新しいキュ ーの作成] をクリックします。
- 10. HP プリンタ セットアップ アシスタントが終了したら、DVD ドライブから DVD を取り出します。

プリンタ ドライバがすでにインストールされている場合、HP プリンタ セットアップ アシスタントを DVD からいつでも起動することができます。

#### TCP/IP 接続

- 1. フロントパネルを見てプリンタの URL をメモします (<u>32 ページの内蔵 Web サーバにアクセス</u> <u>する</u>を参照)。
- 2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
- 3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
- 4. [Mac OS X HP DesignJet インストーラ]を開きます。
- 5. 画面の指示に従います。
- 6. プリンタ ドライバやその他の HP ソフトウェア (HP Utility など) を含むプリンタ ソフトウェアが インストールされます。
- プリンタ ドライバがインストールされた後、HP プリンタ セットアップ アシスタントが自動的に 起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
- 8. [プリンタの選択] 画面が表示されたら、[プリンタ名] 列にあるプリンタの URL (手順 1 でメモした URL) を検索します。
  - 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして[接続方法]列を表示し、 それがIP プリントを示していることを確認します。次に、その行をハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。
  - 接続方法として IP プリント を持つプリンタ名を検出できない場合は、[リストにないプリン タを使用] ボックスをオンにします。

[続行]をクリックします。

 画面の指示に従って続行します。[プリンタキューが作成されました] 画面が表示されたら、【閉 じる] をクリックして終了するか、ネットワークに別のプリンタを接続する場合は、【新しいキュ ーの作成] をクリックします。

10. HP プリンタ セットアップ アシスタントが終了したら、DVD ドライブから DVD を取り出します。

プリンタ ドライバがすでにインストールされている場合、HP プリンタ セットアップ アシスタントを DVD からいつでも起動することができます。

## USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS)

ネットワークを介さずにプリンタを直接コンピュータに接続するには、プリンタの内蔵高速 USB デバ イス ポートを使用します。

#### プリンタ ソフトウェアをインストールする

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に該 当します。別の印刷方法については、<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。

- 1. プリンタの電源がオフになっているか、コンピュータに接続されていないことを確認します。
- 2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
- 3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
- 4. [Mac OS X HP DesignJet インストーラ]を開きます。
- 5. 画面の指示に従います。
- 6. プリンタ ドライバ、HP Utility など、プリンタ ソフトウェアがインストールされます。
- 7. プリンタの電源がオンになっており、認定された USB ケーブルを使用してコンピュータに接続されていることを確認します。
- ② 注記:認定されていない USB ケーブルを使用すると、接続の問題が発生する原因になります。このプリンタには、USB 開発者のためのフォーラム (<u>http://www.usb.org/</u>) によって認定されたケーブル以外は使用しないでください。
- 8. 間もなく、プリンタに印刷キューが自動的に作成されます。

#### プリンタの共有

コンピュータがネットワークに接続されている場合に、コンピュータに直接接続されたプリンタを同 じネットワーク上にある別のコンピュータで使用できます。

- 1. デスクトップ上の Dock メニュー バーの [システム環境設定] アイコンをダブルクリックします。
- 2. プリンタの共有を有効にするには、【共有】を開き、【プリンタ共有】を選択し、共有するプリンタのチェックをオンにします。
- Mac OS を実行しているその他のコンピュータで表示され、ローカル ネットワークに接続された 共有プリンタのリストに、お使いのプリンタが自動的に表示されます。

以下の注意事項を考慮に入れてください。

- プリンタの共有を必要とする他のすべてのユーザは、各自のコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールする必要があります。
- 別のコンピュータに接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、印刷ジョブを送信することはできますが、プリンタアラート、プリンタステータスレポート、用紙の管理、プリンタの管理、およびトラブルシューティングに影響するプリンタからの情報を受信することはできません。
- 別のユーザに直接接続するプリンタを共有すると、コンピュータの速度が許容できない速度まで 遅くなる場合があります。
- ☆ ヒント:ネットワークを介してプリンタを共有する場合、プリンタをコンピュータではなくネットワークに接続することが最適な方法です。19ページのネットワーク経由でプリンタにコンピュータを 接続する(Mac OS)を参照してください。

## プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS)

- 1. DVD ドライブに HP スタートアップキットDVD を挿入します。
- 2. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
- 3. [Mac OS X HP DesignJet アンインストーラ]を開き、画面の指示に従ってプリンタ ソフトウェアを アンインストールします。

印刷キューを削除するには、システム環境設定から、【プリンタとファクス】ダイアログボックスを選択します。プリンタ名を選択して、【-】ボタンをクリックします。

# 3 プリンタを設定する

• <u>はじめに</u>

- <u>Web 接続プリンタを設定する</u>
- <u>Web サービス手動設定</u>
- <u>用紙適合オプション(T1300 シリーズ)</u>
- <u>ネスティング機能をオン/オフにする (T1300 シリーズ)</u>
- 使用状況に関する情報をオン/オフにする
- 電子メール通知をオン/オフにする
- <u>アラートをオン/オフにする (Windows のみ)</u>
- プリンタへのアクセスを制御する
- <u>アカウント ID を要求する (T1300 シリーズ)</u>
- <u>Windows ドライバの環境設定を設定する</u>

## はじめに

この章では、プリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさ まざまなプリンタ設定について説明します。

## Web 接続プリンタを設定する

プリンタをインターネットに接続すると、さまざまな Web サービスを活用することができます。

- 自動ファームウェア アップデート
- HP ePrint を使用して電子メールにより印刷する

プリンタを Web サービスから設定するには、以下で詳しく説明する手順に従います。

- 1. プリンタがインターネットに正しく接続されていることを確認します。

メニューで[接続ウィザード]が見つからない場合は、ファームウェアを更新してもう一度試して ください。

ウィザードで新しいファームウェアがダウンロードされたら、プリンタを再起動する必要がある 場合があります。

- ☆ ヒント:ウィザードにプリンタ コードと電子メールアドレスが表示された場合、メモしておくことをお勧めします。
- オプションのステップ: プリンタ管理者は、HP Connected (<u>http://www.hpconnected.com</u>。製品、 国、地域によっては利用できない場合があります) にログインし、プリンタの電子メール アドレ スをカスタマイズするか、リモート印刷のプリンタ セキュリティを管理します。

おめでとうございます。Web サービスの設定が完了しました。HP ePrint を使用できます。

HP Connected の最新情報、サポート、および使用条件については、<u>http://www.hpconnected.com</u> を参照してください (製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。

## Web サービス手動設定

Web サービスを設定するには、通常接続ウィザード (<u>24 ページの Web 接続プリンタを設定する</u>を参照) で十分ですが、必要に応じて手動設定機能も用意されています。

#### プリンタのインターネット接続の設定

内蔵 Web サーバまたはフロントパネルからプリンタのインターネット接続を設定できます。

注記:管理者パスワードが設定されている場合は、以下の設定を変更する必要があります。したがって、管理者は必要に応じてプリンタがインターネットに接続されないようにすることができます。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [インターネット接続] を選択します。

以下の設定があります。

- [インターネット接続の有効化]:デフォルト値は、[はい]です。
- 【プロキシ]-【プロキシの有効化】: プロキシサーバを有効または無効にします。
- 【プロキシ]-【アドレス]: プロキシアドレスを入力します。デフォルトは空です。
- 【プロキシ]-【プライマリポート】: プロキシポート番号を入力します。デフォルトはゼロです。
- [プロキシ]-[工場出荷時の設定に戻す]:初期のデフォルト設定に戻します。

インターネット接続で問題がある場合は、<u>180ページのインターネットに接続できない</u>を参照してく ださい。

#### ファームウェアのアップデートを設定する

内蔵 Web サーバまたはフロントパネルから、ファームウェアのアップデートをダウンロードするかど うかとその方法を選択できます。

- ② 注記:管理者パスワードが設定されている場合は、以下の設定を変更する必要があります。
  - 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] > [ファームウェアのアップデート]を選択します。

以下の設定があります。

- 【確認]: [自動](デフォルト設定)を選択した場合、プリンタは毎週(または、プリンタが先に7回再 起動した場合はこの後に)自動的に新しいファームウェアが入手可能かどうかを確認します。[手 動]を選択した場合、プリンタは自動的に確認しません。いつでも手動で確認できます。
- 【ダウンロード】: [自動](デフォルト設定)を選択した場合、プリンタは新しいファームウェアが利用可能になると自動的にダウンロードします。[手動]を選択した場合、ダウンロードのたびに承認が求められます。
- ② 注記:ファームウェアをダウンロードしても、プリンタにインストールされるわけではありません。新しいファームウェアをインストールするには、インストールを手動で確認する必要があります。
- [ファームウェア アップデート情報]:現在インストールされているファームウェアに関する情報
- [ファームウェアのアップデート履歴]: プリンタにインストールされた過去のファームウェアバージョンの一覧です。現在のバージョンに問題がある場合は、現在インストールされているバージョンの直前のバージョンを再インストールすることが通常可能です。

## 用紙適合オプション(T1300 シリーズ)

#### 用紙が一致しない場合の動作

現在プリンタに取り付けている用紙が特定のジョブに適していない場合、プリンタは、適合する用紙 が取り付けられるまでジョブを保留にするか、その問題を無視して、適合しない用紙にジョブを印刷 します。取り付けられた用紙を不適合と見なす方法は次のとおりです。

- 用紙の種類がジョブに指定したものと異なる
- ジョブに対して給紙方法 (ロール紙 1、ロール紙 2、カット紙) が指定されていない。
- 用紙のサイズがジョブに指定したものより小さい

このような場合のプリンタの動作はフロントパネルから設定できます。

- このようなジョブを取り付けられている用紙の種類に関係なく印刷するようにする場合は、
   を押し、次に を押して、【セットアップ】-【ジョブ管理オプション】-【用紙が一致しない場合の動作】-【そのまま印刷をする】を選択します。ソフトウェア アプリケーションまたは内蔵 Web サーバから印刷する場合、これがデフォルトです。ただし、USB フラッシュ ドライブから印刷される場合、およびコピーする場合には無視されます。
- このようなジョブを保留にする場合は、
   ョブ管理オプション]-[用紙が一致しない場合の動作]-[ジョブを保留にする]
   を選択します。ジョブが保留になると、
   プリンタはアラートを送信します。

ジョブが用紙の保留状態になると、そのジョブは、適合する用紙が取り付けられるまでプリンタキューに置かれます(この場合、適合する用紙の種類を待機しているすべてのジョブは印刷可能です)。これに対し、別の要件の他のジョブは印刷を続行できます。

#### ロール紙切替オプション

2 つのロール紙が取り付けられていて、両方ともジョブに適している場合は、環境設定に従ってロール紙が選択されます。これらは、フロントパネルから設定できます。 これらは、フロントパネルから設定できます。 て、【セットアップ】- [印刷設定] - [用紙オプション] - [ロール紙切替オプション]:。

- 【ロール紙の消費を最小化】:このオプションを選択すると、トリムによって用紙が無駄にならないように、すべての条件を満たす中で最も幅の狭いロール紙が選択されます。これはデフォルトのオプションです。
- 【ロール紙の変更を最小化】:このオプションを選択すると、ロール紙の切り替えに要する時間を 節約するために、現在アクティブなロール紙が選択されます。
- 【用紙の少ないロール紙を使用】:このオプションを選択すると、最も用紙の少ないロールが選択 されます。
- ② 注記:このオプションは、[用紙情報の印刷]をオンにしている場合にのみ有効です (46 ページの 用紙情報の印刷を参照)。それ以外の場合の効果は、[ロール紙の消費を最小化]と同じです。

## ネスティング機能をオン/オフにする (T1300 シリーズ)

ネスティングとは、イメージやドキュメントのページを1つずつ連続してではなく、可能であれば、 自動的に1枚の用紙に並べて印刷することです。これにより、用紙を節約することができます。 <u>63 ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する(T1300 シリーズ)</u>を参照してください。

ネスティングをオン/オフするには、まずジョブキューが有効であること(<u>71 ページのジョブのキュ</u> <u>ーをオフにする</u>または<u>75 ページのジョブのキューをオフにする</u>を参照)と、印刷の開始が**[処理後]** に設定されていること(<u>69 ページのキュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する</u>または <u>73 ページのキュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する</u>を参照)を確認します。そして次の ようにします。

- HP Utility (Windows) の場合:[設定]-[ジョブ管理]-[ネスティング]を選択します。
- HP Utility (Mac OS) の場合: [設定] [プリンタ設定] [プリンタ設定の構成] [ジョブ管理] [ネス ティング] を選択します。
- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [ジョブ管理] [ネスティング] を選択 します。
- フロントパネルを使用する場合: 
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・

いずれの場合でも、以下のオプションを選択できます。

- 【通常の順序】: プリンタに送信された順にページがネスティングされます。ネスティングされた ページは、以下の3つの条件のうちの1つが満たされると、ただちに印刷されます。
  - 次のページが、ネスティングされたページと同じ行に入らない場合。
  - 指定した待ち時間の間、ページがプリンタに送信されなかった場合。
  - 次のページと、既にネスティングされたページとの互換性がない場合 (<u>63 ページのジョブ</u> <u>をネスティングしてロール紙を節約する (T1300 シリーズ)</u>を参照)。
- 【最適化された順序】:必ずしもプリンタに送信された順にページがネスティングされるわけではありません。互換性がないページが送信された場合は保留状態となり、互換性があるページが送信されるまで待ってネスティングを完了します。ネスティングされたページは、以下の3つの条件のうちの1つが満たされると、ただちに印刷されます。
  - 次のページが、ネスティングされたページと同じ行に入らない場合。
  - 指定した待ち時間の間、ページがプリンタに送信されなかった場合。
  - 互換性がないページのキューが満杯の場合。プリンタは互換性のあるページをネスティング中に、互換性のないページを最大6ページまでキューイングできます。プリンタは、互換性がないページを7ページ受信すると、ネスティングされたページをそのまま印刷します。
- 【オフ】:ネスティングは無効です。これはデフォルトのオプションです。

ネスティングの待ち時間は、フロントパネルで設定できます。 1 を押し、次に を押して、 1 アン・マングの待ち時間は、フロントパネルで設定できます。 1 テレングの 2 アングの 2 アンプン 2 アンプロ 2 アングの 2 アング 2 アングの 2 アングの 2 アング 2 アングの 2 アング 2

ドント: [最適化された順序] では、最低限の量の用紙が使用されます。ただし、プリンタが互換性のあるページの到着を待機するため、印刷にかかる時間が長くなることがあります。

## 使用状況に関する情報をオン/オフにする

プリンタは、使用状況に関する情報を電子メールで定期的に送信することができます。以下がその手順です。

- HP Utility (Windows) の場合: [設定] [アカウンティング] を選択します。
- HP Utility (Mac OS) の場合: [設定] [プリンタ設定] [プリンタ設定の構成] [アカウンティング] を選択します。
- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] > [プリンタ設定] > [アカウンティング]を選択します。

いずれの場合も、以下のオプションを設定してください。

- [アカウンティングファイルの送信]: [オン] (デフォルトは [オフ])
- [アカウンティングファイルの送信]: 有効な電子メールアドレス
- [アカウンティングファイルの送信頻度]:日数(1~60)または印刷回数(1~500)を選択

電子メール サーバが設定されていることも確認してください。内蔵 Web サーバを使用して電子メー ル サーバを設定するには、**[セットアップ]-[電子メール サーバ]**を選択し、以下のフィールドに入力 します。

- [SMTP サーバ]: プリンタから送信されるすべての電子メール メッセージを処理する送信メール サーバ (SMTP)の IP アドレス。メール サーバが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能し ません。
- 【プリンタのメールアドレス】:プリンタから送信される各電子メールメッセージには、返信用アドレスを含める必要があり、このアドレスは実際には機能しなくても、固有のアドレスである必要があります。メッセージの受信者が送信元のプリンタを識別できるようにするためです。

## 電子メール通知をオン/オフにする

電子メール通知をプリンタから受信するには、電子メール サーバを設定する必要があります (27ページの使用状況に関する情報をオン/オフにするを参照)。

特定の電子メール通知をオンまたはオフにするには、内蔵 Web サーバの**[セットアップ]**タブから、 **[通知]**を選択します。

## アラートをオン/オフにする (Windows のみ)

プリンタのアラートは、操作を実行することで解決できるプリンタの問題が存在したり、いずれかの 印刷ジョブのステータスが変更されたときに警告します。アラートは、プリンタのフロントパネル、 HP Utility、プリンタ ドライバ、および内蔵 Web サーバによって表示されます。

表示したいアラートの種類がある場合は、プリンタにそれを指定できます。アラートの設定にアクセスするには、以下の手順に従います。

- HP Utility (Windows) の [デバイス一覧] ページで、【アラート設定] を選択します。
- HP Utility (Windows) により表示されるアラートページで、【アラート設定】を選択します。
- HP Utility (Windows) のシステム トレイ アイコンを右クリックし、[アラート設定]を選択します。

設定は、以下の方法で変更できます。

- すべてのアラートをオンまたはオフにする
- ジョブステータスのアラートをオンまたはオフにする (T1300 シリーズのみ)
- プリンタの印刷を停止させる問題に関連したアラートをオンまたはオフにする
- プリンタの印刷を停止させない問題に関連したアラートをオンまたはオフにする
- すべての状況、または、特定の問題が起こっているプリンタで印刷しようとするときにのみ、プリンタのアラートをオンにする

## プリンタへのアクセスを制御する

#### フロントパネルのセキュリティ設定

- 【USB ドライブ】: USB フラッシュ ドライブの使用を有効または無効にします。
- [USB からのファームウェア アップグレード]: USB フラッシュ ドライブからのファームウェアの アップデートを有効または無効にします。
- 【インターネット接続の有効化】:インターネット接続を有効または無効にします。
- ② 注記:この機能を無効にすると、自動ファームウェアアップグレードと HP ePrint も無効になり ます。
- [プリンタのアクセスコントロール]:管理者パスワードの有効化、無効化、または変更を行います。

管理者パスワードが設定されている場合は、以下の操作の実行権限が付与されている必要がありま す。

- セキュリティ設定を変更する(管理者パスワード自体を含む)
- インターネット接続の設定を変更する
- 自動ファームウェア アップデートの設定を変更する
- 自動ファームウェア アップデートの自動的なダウンロードまたはインストールを有効または無効にする
- 以前のファームウェアバージョンに戻す
- 外部ハード ディスク オプション
- 出荷時デフォルトへのリセット

#### 内蔵 Web サーバのセキュリティ設定

内蔵 Web サーバから、【セキュリティ】タブを選択すると、さまざまな方法でプリンタへのアクセスを コントロールできます。

- 管理者とゲストに別個のパスワードを指定して、内蔵 Web サーバへのアクセスを制御する
- プリンタへのイーサネット USB 接続を有効または無効にする
- フロントパネル操作のさまざまなグループを有効または無効にする
- フロントパネルと同じセキュリティ設定を使用する(上記を参照)

😰 注記:管理者パスワードが必要な場合があります。

| 🛱 **注記:**詳細については、内蔵 Web サーバのオンライン ヘルプを参照してください。

#### HP ePrint 接続を無効にする

セキュリティ上の理由で必要な場合は、HP ePrint への接続を無効にすることができます。フロントパネルで、 **1** を押し、次に を押して、 **[接続] - [HP ePrint] - [HP ePrint 設定] - [HP ePrint 接続]**を 選択し、 **[無効化]**を選択します。

[無効]を選択すると、リモート印刷機能が保留になります。リモート印刷機能の使用を再開する場合 は、同じメニューから再度有効にするだけです。HP Connected Web サイトでその他のセットアップ手 順は必要ありません。

リモート印刷を完全に無効にする場合、[完全に無効化]を選択します。リモートをもう一度使用するには、一から設定し直す必要があります (24 ページの Web 接続プリンタを設定するを参照)。

注記:内蔵 Web サーバで管理者パスワードを設定することで([セットアップ]-[セキュリティ])、管理 者以外がこれらのオプションを変更できないようにすることができます。

注記:管理者パスワードは、フロントパネルのオンスクリーンキーボードに存在する文字のみを使用 できます。内蔵 Web サーバで新しいパスワードを設定する場合、その制限された文字セットに存在し ない文字は拒否されます。

### アカウント ID を要求する (T1300 シリーズ)

ユーザアカウント別にプリンタの使用状況を記録したい場合、それぞれのジョブに対してアカウント IDを要求するようにプリンタを設定することができます。

- HP Utility (Windows) の場合:[設定]-[アカウンティング]-[アカウント ID の要求] を選択します。
- HP Utility (Mac OS) の場合:[設定]-[プリンタ設定]-[プリンタ設定の構成]-[アカウンティング] [アカウント ID の要求] を選択します。

この設定をオンにした場合、アカウント ID フィールドの入力が必須になります。アカウント ID のないジョブは、アカウンティング保留状態になります。

ジョブの送信時にアカウント ID をプリンタ ドライバに設定することができます。プリンタ側でジョ ブがアカウンティング保留状態に設定されている場合、HP Utility の**[ジョブセンター]-[ジョブキュ** ー]を選択し、保留状態のジョブをクリックして、アカウント ID を通知することができます。ウィン ドウに表示されるテキスト ボックスに、アカウント ID を入力することができます。

### Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。例えば、カラー エミュレーショ ンや用紙の節約に関するオプションなどです。これを行うには、コンピュータの画面の【スタート】ボ タンを押し、【プリンタと FAX】を選択します。[プリンタと FAX] ウィンドウで、お使いのプリンタのア イコンを右クリックし、【印刷設定】を選択します。[印刷設定] ウィンドウで変更した設定は、デフォ ルト値として保存されます。

## 4 プリンタのカスタマイズ

- フロントパネルの表示の言語を変更する
- <u>HP Utility へのアクセス</u>
- 内蔵 Web サーバにアクセスする
- <u>HP Utility の言語を変更する</u>
- <u>内蔵 Web サーバの言語を変更する</u>
- スリープモード設定を変更する
- <u>ブザーをオン/オフにする</u>
- フロントパネルの表示の明るさを変更する
- <u>測定単位を変更する</u>
- <u>ネットワーク設定を構成する</u>
- <u>グラフィック言語の設定を変更する</u>
- <u>プリンタセキュリティを管理する</u>
- プリンタの電子メールアドレスを変更する

### フロントパネルの表示の言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更するには2通りの方法があります。

- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できる場合は、
   て、【セットアップ】-【フロントパネルオプション】-【言語の選択】を選択します:。
- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できない場合は、まずプリンタの電源を切ります。電源ボタンを押して、電源をオンにします。フロントパネルにアイコンが表示される場合は、「るを押し、それから」を押します。この手順を実行すると、フロントパネルでアイコンが素早く点滅します。

どちらの方法でも、フロントパネルの表示に言語選択メニューが表示されます。希望する言語を押し ます。

### HP Utility へのアクセス

HP Utility を使用すると、USB、TCP/IP、または Jetdirect 接続を使用してコンピュータからプリンタを 管理できます。

- Windows では、デスクトップのショートカットから、または [スタート] [すべてのプログラム] -[HP] - [HP Utility] - [HP Utility] から、HP Utility を起動できます。これにより、HP Utility が起動し、 コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。
- Mac OS の場合、デスクトップのショートカットから、または[ハードディスク]-[ライブラリ]-[Printers] - [hp] - [Utilities] - [HP Utility] の順で選択して HP ユーティリティを起動します。これ により、HP Utility が起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。

左側のパネルでプリンタを選択すると、右側のパネルに表示される内容がすべてそのプリンタ固有のものになります。

この手順に従っても HP Utility にアクセスできない場合は、<u>180 ページの HP Utility にアクセスできな</u> いを参照してください。

### 内蔵 Web サーバにアクセスする

内蔵 Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタを リモート管理することができます。

内蔵 Web サーバに直接アクセスするには、プリンタの接続方法が TCP/IP である必要があります。ただし、プリンタに USB 接続で接続している場合は、HP Utility を介して間接的に内蔵 Web サーバにアクセスできます。

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Internet Explorer 6 (Windows XP 以降)
- Safari 2 (Mac OS X 10.5 以降)
- Firefox 2.0 以降
- Google Chrome 1.0 以降

Adobe Flash プラグインバージョン7以降は、ジョブのプレビューの表示に推奨されます。

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレ スを入力します。

プリンタの IP アドレスは、フロントパネルで、 📑 を押し、次に 📲 を押して表示できます。

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、<u>180 ページの内蔵 Web サーバにア</u> <u>クセスできない</u>を参照してください。

### HP Utility の言語を変更する

HP Utility は次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語 (Windows のみ)、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日 本語。

- Windows の場合、[ツール] [言語設定] を選択し、リストから言語を選択します。
- Mac OS の場合、言語は、他のアプリケーションに合わせて変更されます。[システム環境設定] で [言語環境]を選択し、アプリケーションを再起動します。

### 内蔵 Web サーバの言語を変更する

内蔵 Web サーバは次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フ ランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語。Web ブラウザのオプションで指定された言語がここでは選択されます。内蔵 Web サーバが対応していな い言語が指定されている場合は、英語が使用されます。

言語を変更するには、Web ブラウザの[言語の優先順位] 設定を変更してください。たとえば、Internet Explorer バージョン 6 の場合は、[ツール] メニューに移動して、【インターネット オプション】、[言語] を選択します。[言語の優先順位] ダイアログ ボックスで、使用する言語がリストの最上部に表示され ていることを確認します。

### スリープ モード設定を変更する

プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しない場合、プリンタは電力節約のため自動的にスリ ープモードへ移行します。プリンタがスリープモードに移行するまでの待機時間を変更するには、フ ロントパネルで []]、 【 を押し、【セットアップ】- 【フロントパネル オプション】- 【スリープモード 待ち時間】:。必要な待ち時間を選択し、【OK】 ボタンを押します。1~240分に設定できます。デフォル トの時間は 30分です。

### ブザーをオン/オフにする

プリンタのブザーのオン/オフを切り替えるには、フロントパネルで 1 を押し、次に % を押し て、**[セットアップ]-[フロントパネルオプション]-[ブザーの有効化]**を選択し、オンまたはオフを選 択します。デフォルトでは、ブザーはオンに設定されています。

### フロントパネルの表示の明るさを変更する

### 測定単位を変更する

フロントパネルに表示される測定単位を変更するには、 で を押し、次に そ を押して、 [セットアップ] - [フロントパネルオプション] - [単位の選択]を選択して、[インチ] または [メートル] を選択します。デフォルトでは、単位はメートルに設定されています。

### ネットワーク設定を構成する

内蔵 Web サーバ、HP Utility、またはフロントパネルからネットワーク設定を表示および設定できま す。

内蔵 Web サーバでこれを行うには、[セットアップ] タブを選択して[ネットワーク]を選択します。

HP Utility (Windows) では、【設定】 タブを選択し、【ネットワーク設定】 を選択します。Mac OS の場合、 【設定】 - 【ネットワーク設定】 を選択します。

以下の設定から選択できます。

- IP 設定方法: IP アドレスを設定する方法を指定します。[BOOTP]、[DHCP]、[自動 IP]、または[手動]を選択します。
- ホスト名: プリンタの IP 名を指定します。名前は最大 32 ASCII 文字を含むことができます。
- IP アドレス:プリンタの IP アドレスを指定します。TCP/IP ネットワークで重複する IP アドレス を指定すると通信エラーになります。

**ヒント**:現在の IP アドレスを変更して **[適用]** をクリックする場合、ブラウザでは古いアドレス を示しているので、ブラウザのプリンタへの現在の接続が失われます。再接続するには、新しい IP アドレスを参照します。

- サブネットマスク:サブネットマスクを指定します。サブネットマスクは、ネットワークを指定するビットと、ネットワーク内のノードを一意に指定するビットを決定します。
- デフォルトゲートウェイ:他のネットワークまたはサブネットワークへの接続に使用されるル ータまたはコンピュータの IP アドレスを指定します。存在しない場合は、コンピュータの IP ア ドレスまたはプリンタの IP アドレスを使用します。
- ドメイン名: プリンタが存在する DNS ドメイン名を指定します (たとえば、support.hp.com)。
- 図 注記:ドメイン名はホスト名を含みません。ドメイン名は、printer1.support.hp.com のような完全修飾ドメイン名ではありません。
- アイドルタイムアウト: リモート コンピュータがプリンタを待機するときのアイドル状態の接続が継続される時間を指定します。デフォルト値は、280 秒です。0 に設定すると、タイムアウトは無効になり、アイドル状態の接続が継続される時間は無限になります。
- デフォルト IP: 電源がオンになったとき、または BOOTP または DHCP を使用するように再構成 されたときに、プリンタがネットワークから IP アドレスを取得できない場合に使用する IP アド レスを指定します。
- DHCP 要求の送信: 既存のデフォルト IP アドレスまたはデフォルト自動 IP が割り当てられた場合に、DHCP 要求が転送されるかどうかを指定します。

[接続]-[ネットワーク接続]-[詳細設定]メニューからは、他のさまざまなオプションを使用できます。

- [I/0 タイムアウト]: プリンタがリモート コンピュータを待機するときのアイドル状態の接続が 継続される時間を指定します。デフォルト値は、30 秒です。0 に設定すると、タイムアウトは無 効になり、アイドル状態の接続が継続される時間は無限になります。
- [SNMP を使用]: SNMP を許可するかどうかを指定します。

- [内蔵 Web サーバ] [内蔵 Web サーバを使用]: 内蔵 Web サーバを有効にするかどうか指定します。
- [Web サービス] [HP Utility ソフトウェア]: HP Utility ソフトウェアの設定を表示します。
- [Web サービス]-[色と用紙の管理]: 色と用紙の管理の設定を表示します。
- [工場出荷時の設定に戻す]: ネットワーク設定の初期のデフォルト値に戻します。

### グラフィック言語の設定を変更する

次の手順に従って、HP Utility からグラフィック言語の設定を変更できます。

1. Windows の場合、[設定] タブを選択し、次に [プリンタ設定] - [印刷設定] を選択します。

Mac OS の場合、[設定] を選択し、次に [プリンタ設定] - [プリンタ設定の構成] - [印刷設定] を選択 します。

- 2. 以下のオプションの1つを選択します。
  - 【自動】を選択すると、プリンタにより受信ファイルの種類が特定されます。これはデフォルトの設定です。この設定は、大半のソフトウェアアプリケーションに適用されます。通常は、デフォルトの設定を変更する必要はありません。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[HP-GL/2]を選択します。
  - プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[PDF]を選択します (PostScript プリンタのみ)。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[PostScript]を選択します (PostScript プリンタのみ)。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[TIFF]を選択します (PostScript プリンタのみ)。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[JPEG]を選択します (PostScript プリンタのみ)。

フロントパネルからグラフィック言語の設定を変更できます。
 「」を押し、次に
 べ を押して、
 「セ
 ットアップ]-[印刷設定]-[グラフィック言語]を選択します。必要なオプションを選択します。

😰 <mark>注記:</mark>グラフィック言語を HP Utility から設定した場合、フロントパネルの設定より優先されます。

### プリンタ セキュリティを管理する

Web サービスを設定すると、プリンタがロック解除モードになります。ロック解除モードでは、プリ ンタの電子メールアドレスを知っていればだれでもファイルを送信するだけで、そのプリンタで印刷 することができます。HP ではスパムフィルタリングサービスを提供していますが、そのアドレスに 送信された内容がすべてプリンタで印刷されるため、プリンタの電子メールアドレスを口に出すとき は注意してください。

プリンタ管理者は、<u>http://www.hpconnected.com</u> で HP Connected (製品、国、地域によっては利用でき ない場合があります) にアクセスすることにより、プリンタのセキュリティを管理したり、プリンタ ステータスをロック モードに変更したりすることができます。ここでは、プリンタの電子メール アド レスをカスタマイズしたり、印刷ジョブを管理することもできます。最初のアクセス時、HP Connected アカウントを作成する必要があります。

### プリンタの電子メール アドレスを変更する

HP Connected でプリンタの電子メール アドレスを変更することができます: (製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。

## 5 用紙の取り扱い

- <u>一般的なヒント</u>
- <u>ロールをスピンドルに取り付ける</u>
- <u>ロールをプリンタに取り付ける</u>
- <u>ロール紙を取り外す</u>
- <u>カット紙を取り付ける</u>
- <u>カット紙を取り外す</u>
- <u>用紙に関する情報を表示する</u>
- <u>用紙プリセット</u>
- <u>用紙情報の印刷</u>
- <u>用紙の移動</u>
- <u>用紙を保守する</u>
- 乾燥時間を変更する
- 自動カッターのオン/オフを切り替える
- <u>用紙を給紙してカットする</u>



▲ 注意:用紙の取り付けを開始する前に、プリンタの周辺(プリンタの前後の両方)に十分な空間がある ことを確認してください。



▲ 注意:プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが 動かないようになっていることを確認してください。



- △ 注意:すべての用紙は、280mm以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、横置きに取り 付けられません。
- ☆ ヒント:フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。



▲ 注意:用紙取り付け作業中は、バスケットを閉めてください。

### ロールをスピンドルに取り付ける

1. ロールカバーを開きます。



- 2. プリンタからスピンドルを、黒色側、青色側の順で取り外します。
  - △ 注意:必ず黒色側から取り外してください。青色側から取り外すと、黒色側が破損する場合があ ります。
  - ▲ 警告!取り外し作業の最中に、スピンドルサポートに指を入れないでください。



 スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストッパが付いています。青いストッパ を取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストッパは、幅の異なるロー ル紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青 い用紙ストッパを取り外します。



- 4. ロール紙が長い場合 スピンドルを机の上に水平に置きます。ロール紙も同じ机の上に置きます。
- 🍄 ヒント:大きなロール紙の作業には、2人必要な場合があります。

- 5. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してく ださい。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して 180 度回転し、取り付け直します。スピンド ルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。
- 😰 注記:プリンタの背面から、青いストッパを右端のホルダーに差し込みます。



ロール紙の両端とスピンドルのストッパの間には、できるだけ隙間がないようにしてください。

6. スピンドルの開口部に青いストッパを取り付け、ロール紙の端に向けて押し込みます。



青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。両端がストッパに付くまで押し込みます。

さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けたスピンドルを複数準備しておくと、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます(<u>130 ページの「アクセサリ」</u>を参照)。

### ロールをプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。<u>38ページのロール</u> をスピンドルに取り付けるを参照してください。

- ☆ ヒント: T1300 シリーズ プリンタの場合は、両方のロール カバーを同時に開かないでください。問題 が発生する場合があります。常に、一方のカバーを閉じてから、他方のカバーを開いてください。
- [2] 注記:以下の最初の3つの手順はオプションです。手順4から開始できます。ただし、この場合はプリンタによりロール紙の長さが記録されず、次回取り外すときにロール紙の上にバーコードが印刷されません。このため、[用紙情報の印刷]オプションをオフにした場合を除き、手順1からすべての手順に従うことをお勧めします。46ページの用紙情報の印刷を参照してください。

1. フロントパネルで、 - アフレン クロール アイコンを押して、 [取り付け]を押します。

または、 **正**を押し、次に **一**を押して、 **[用紙] - [用紙の取り付け] - [ロール 1 の取り付け]** または **[ロール 2 の取り付け]** を選択します。

選択したロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要がありま す。

下部のロール紙 (ロール紙 2) を取り付ける場合は、プリンタの背面に立ってください。上部のロ ール紙 (ロール紙 1) を取り付ける場合は、プリンタの背面と前面のどちらに立ってもかまいませ ん。

- △ 注意:身長が 160cm 未満の場合、プリンタの前面に立ってロール紙を取り付けると、背中が痛くなるなど、その他の身体的な問題が生じることがあります。
- T1300 シリーズのみ、ロール紙 2 が既に取り付けられているときにロール紙 1 の取り付けを開始 した場合、ロール紙 2 はスタンバイ位置に引き出され、必要な場合は取り付け直さなくても再度 印刷できるようになります。
- ジ注記:ロール紙がスタンバイ位置にあるときにそのロールカバーを開いた場合は、ロール紙が自動的に取り外され、次回そのロール紙に印刷するときに取り付け直す必要があります。
- 3. まだ開いていない場合は、ロールカバーを開きます。
- 4. 左側のロール紙ホルダーにスピンドルの黒い端を載せます。ロール紙ホルダーに、スピンドルの 端を完全に入れないでください。



5. 右側のロール紙ホルダーにスピンドルの青い端を載せます。



- 6. 両手を使って、両端のロール紙ホルダーに同時に押し込みます。
- 7. ロール紙の端が水平にならない場合 (ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合 があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。

8. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

▲ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



☆ ヒント:上部のロール紙を取り付けるときは、ロール紙をカット紙のスロットに挿入しないでください。挿入した場合、プリンタのブザーが鳴り、フロントパネルに用紙を取り除くことを求める指示が表示されます。



9. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけま す。プリンタが用紙を検出すると、用紙が自動的に給紙されます。



- **10.** 用紙の先端にバーコードがある場合、プリンタにより読み取られ、バーコードがカットされます。用紙のカットされた帯を取り除いて破棄する必要があります。
- 11. 用紙の先端にバーコードがない場合、フロントパネルに用紙のカテゴリと種類を選択するように 要求するメッセージが表示されます。
  - ☆ ヒント:用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、<u>143 ページの用紙の種類がドライバ</u> に含まれていない

- 12. [用紙情報の印刷] オプションが有効な場合、フロントパネルにロール紙の長さを指定するように 要求するメッセージが表示されます。<u>46 ページの用紙情報の印刷</u>を参照してください。
- 13. プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。次に、フロントパネルにロールカバーを閉じるように要求するメッセージが表示されます。

ロール紙が正しく取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。

「記:用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生したときは、141ページの用紙が正し く取り付けられない を参照してください。

### ロール紙を取り外す

ロール紙を取り外す前に、ロールに用紙があるかどうか、またはロールの用紙がなくなったかどうか を確認し、以下に説明する適切な手順に従ってください。

#### ロールに用紙がある場合の簡単な手順

ロールに用紙がある場合、ロールカバーを開くだけでロール紙が自動的に取り外されます。

- ② 注記:この方法でロール紙を取り外すと、ロール紙の上にバーコードが印刷されないため、次回取り 付けたときにプリンタがロール紙の長さを認識しません。46ページの用紙情報の印刷を参照して ください。
- (学) 注記:カット紙が取り付けられているときにロール紙1のカバーを開いた場合、カット紙も取り外されます。

#### ロールに用紙がある場合のフロントパネルの手順

ロールに用紙があるときは、フロントパネルから用紙を取り外すことができます。

1. [] を押し、ロール アイコンを押して、[取り外し]を押します。

または、 **[1]**を押し、次に **[1]**を押して、 **[用紙] - [用紙の取り外し] - [ロール 1 の取り外し]**または **[ロール 2 の取り外し]**を選択します。

2. 場合によっては、ロールカバーを開く必要があります。

#### ロールに用紙がない場合の手順

用紙の最後が芯からすでに外れている場合は、以下の手順に従ってください。

- 1. すでに用紙の取り外しを開始している場合は、フロントパネルの Meを押して、その手順をキャンセルします。
- 左側の青いレバーを上げます。フロントパネルにレバーに関する警告が表示された場合は、無視してください。
- 3. プリンタから用紙を引き出します。用紙に手が届くどこからでも引き出すことができます。プリンタの背面をお勧めします。場合によっては、ロールカバーを開く必要があります。
- 4. 青いレバーを下げます。

### カット紙を取り付ける

- 1. T1300 シリーズ プリンタを使用している場合、ロール紙 1 のカバーが閉じていることを確認しま す。カット紙が取り付けられているときに開いている場合、カット紙はすぐに取り外されます。
- フロントパネルで、
   を押し、ロール1アイコンを押して、
   取り付け] [カット紙の取り付け]
   け]を押します。

- ロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。 T1300 シリーズでのみ、ロール紙が取り外されずにスタンバイ位置に引き出されるため、カット 紙が取り外された後すぐに取り付け直さなくても再度印刷できます。
- ② 注記:ロール紙がスタンバイ位置にあるときにそのロールカバーを開いた場合は、ロール紙が自動的に取り外され、次回そのロール紙に印刷するときに取り付け直す必要があります(T1300シリーズのみ)。
- 4. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。
- ☆ ヒント:用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、<u>143 ページの用紙の種類がドライバ</u> に含まれていないを参照してください。
- フロントパネルに指示が表示されたら、プリンタの右側にあるカット紙スロットにカット紙を挿入します。



カット紙を取り付け線に合わせて取り付け、厚手のカット紙では、それ以上入らなくなるまで用 紙を挿入します。



▲ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

6. フロントパネルの OK ボタンを押すると用紙がプリンタに引き込まれます。プリンタがカット紙 の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。 7. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。

🗊 注記:カット紙の長さによっては、プリンタ前面に排紙されます。

- カット紙の長さが 600mm 未満の場合、フロントパネルに、カット紙の背面がロールカバーの上 に逆方向に (プリンタのウィンドウの上に前方向ではなく) 取り付けられていることを確認する ように要求するメッセージが表示されます。
- 9. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、正しく軸合わせするように求められることがあり ます。フロントパネルに表示される指示に従ってください。
- ② 注記:用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、141ページの用紙が正しく取り付 けられないを参照してください。

#### カット紙を取り外す

印刷後にカット紙を取り外すには、プリンタの前面から用紙を引き出します。

印刷せずにカット紙を取り外すには、フロントパネルで、 1 を押し、ロール紙 1 アイコンを押して、**取り外し - [カット紙の取り外し]**を選択します。

カット紙がプリンタの前面に排紙されます。手動で取り出すか、そのままバスケットに落とします。

#### 用紙に関する情報を表示する

取り付けた用紙の情報を表示するには、 🌇 を押し、ロール アイコンを押します。

フロントパネルに、以下の情報が表示されます。

- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅 (mm) (推定値)
- 用紙の長さ (mm) (推定値)

用紙が取り付けられていない場合は、「用紙がありません」というメッセージが表示されます。

同じ情報は、Windows 用 HP Utility (【概要】 タブ - 【サプライ品ステータス】 タブ)、Mac OS X 用 HP Utility ([情報] グループ - 【プリンタ ステータス】 - 【サプライ品の詳細情報】)、および内蔵 Web サーバ (右上隅) に表示されます。

#### 用紙プリセット

サポートされている用紙の種類にはそれぞれ独自の特徴があるため、最適な印刷品質を実現するため に、用紙の種類によってプリンタの印刷方法が変更されます。用紙には、多量のインクを必要とする 用紙もあれば、乾燥に長い時間を要する用紙もありますが、用紙の種類ごとに必要な設定の詳細をプ リンタに伝える必要があります。この詳細のことを*用紙プリセット*といいます。用紙プリセットに は、用紙の色の特徴を記述する ICC プロファイルが含まれます。また、色とは直接関連がない用紙の 特徴および要件も含まれています。このプリンタの既存の用紙プリセットは、プリンタのソフトウェ アにすでにインストールされています。

ただし、プリンタで使用可能なすべての用紙を表示するとスクロールしにくいため、このプリンタで は、一般的に最もよく使用される用紙の種類の用紙プリセットのみが用意されています。プリンタに ないプリセットの用紙の種類を使用するときは、フロントパネルの表示からその用紙の種類を選択できません。

新しい用紙の種類にプリセットを割り当てるには2つの方法があります。

- フロントパネルまたは HP Utility で、使用する用紙になるべく近いカテゴリと種類を選択して、 HP の工場出荷時の用紙プリセットを使用します (<u>143 ページの用紙の種類がドライバに含まれ</u> ていないを参照)。
- 😰 注記:カラーが正確ではない場合があります。この方法は、高品質の印刷には向いていません。
- 使用しているプリンタのモデルに応じて、<u>http://www.hp.com/go/T790/paperpresets</u>または <u>http://www.hp.com/go/T1300/paperpresets</u>
- 注記:HP では、HP 用紙の種類に対するプリセットのみを提供しています。必要な用紙プリセットが Web 上にない場合、プリンタの最新のファームウェアに追加されている場合があります。 ファームウェアのリリースノートを参照して、情報を確認してください(127ページのファームウェアをアップデートするを参照)。

### 用紙情報の印刷

プリンタの未使用分のロール紙の推定の長さ、用紙の幅と種類を表示するには、[用紙情報の印刷]を 有効にします。情報はバーコードとテキストの組み合わせから構成され、用紙をプリンタから取り外 すとロールの上端に印刷されています。



- 注記:未使用分の長さに関する情報は、ロール紙を取り付けるときの用紙の長さをプリンタに指定した場合のみ使用できます。この情報をプリンタに提供するには、用紙を取り付ける際にロール紙の長さをフロントパネルで指定するか、用紙データバーコードが印刷されているロール紙を取り付けます。
- (学) 注記:バーコードとテキストは、取り付けと取り外しをフロントパネルの[用紙] メニューから行った 場合のみロール紙に印刷されます。
- ② 注記:このオプションは、完全に不透明な用紙を使用する場合のみ有効です。透明または半透明な用紙を使用する場合は失敗する可能性があります。

[用紙情報の印刷] オプションを有効にするには、フロントパネルで 1000 を押し、次に 2000 を押し て、[セットアップ] - 印刷設定 - [用紙オプション] - [用紙情報の印刷の有効化] を選択します。

※ 注記:このオプションを有効にすると、用紙の取り付けと取り外しの手順がわずかに変化します。

### 用紙の移動

プリンタがアイドル状態(印刷可能)のときに、フロントパネルから用紙を前または後ろに移動できま す。最後に印刷したものと次に印刷するものとの間に余白をとりたいときに行います。

用紙を移動するには、 🚹 を押し、次に 🔍 を押して、 [用紙] - [用紙を移動]:。

### 用紙を保守する

用紙の品質を保守するには、以下の推奨事項に従ってください。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシング する
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタのウィンドウを常に閉じておく
- ② 注記:フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です(<u>161 ページの印刷が擦り切れる、また</u> <u>は傷がつく</u>を参照)。

#### 乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。

- 【長い】:インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。
- 【最適】: 選択した用紙のデフォルト時間(推奨)に設定します(デフォルト設定)。
- [短い]:品質の重要性が低い場合は、推奨時間より短く設定します。
- 【なし】:乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。

② 注記:印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、 プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙を カットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリ ントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。

### 自動カッターのオン/オフを切り替える

プリンタの用紙カッターのオン/オフを切り替えるには、以下の手順に従ってください。

- HP Utility (Windows) で、【設定】 タブを選択し、【プリンタ設定】 【詳細設定】 を選択して【カッター】 オプションを変更します。
- HP Utility (Mac OS) で、[設定] [プリンタ設定] [詳細設定] を選択して [カッター] オプションを変更します。
- 内蔵 Web サーバで、【セットアップ】タブを選択し、【プリンタ設定】-【詳細設定】を選択して【カッター】オプションを変更します。
- フロントパネルで、 を押し、次に を押して、 [セットアップ] [素材の取り扱い] [カ ッターの有効化] を選択して、カッター オプションを変更します。

デフォルト設定は、【オン】です。

- ② 注記:カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、取り付け、取り外し、およびロール紙の交換時には用紙がカットされ続けます。
- ☆ ヒント:自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、48ページの用紙を給 紙してカットする

### 用紙を給紙してカットする

フロントパネルで 1 を押し、次に を押して、 **[用紙]** - **[排紙/カット]**を押した場合、プリンタ から用紙が排出されて、先端が水平にカットされます。これが行われる理由はいくつかあります。

- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため
- プリンタが他のページのネスティングを待機中である場合に、待機時間をキャンセルして印刷可能なページを直ちに印刷するため(T1300 シリーズのみ)
- ② 注記:プリントヘッドは、印刷が終わるたびにサービスを受け、用紙は、プロセスが完了するまでカットできないため、遅れに気付く場合があります。
- <u>注意</u>:排紙トレイからカットの切れ端を取り出します。出力トレイに用紙の切れ端や短い印刷用紙が 残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。



- ② 注記:フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です (161 ページの印刷が擦り切れる、また は傷がつくを参照)。
- ☆ **ヒント**:カットせずに用紙を移動するには、<u>46 ページの用紙の移動</u>を参照してください。

## 6 2本のロール紙を使用する (T1300 シリー ズ)

- <u>マルチロール プリンタの使用</u>
- <u>プリンタによるロール紙へのジョブの割り当て方法</u>

### マルチロール プリンタの使用

マルチロール プリンタは、さまざまな方法で役立ちます。

- 必要に応じて、プリンタで用紙の種類を自動的に切り替えることができます。
- 必要に応じて、プリンタで用紙幅を自動的に切り替えることができます。これにより、小さいイメージを幅の狭い用紙に印刷して用紙を節約することができます。
- 同じ種類のロール紙をプリンタに取り付けると、最初のロール紙を使い切ると自動的に次のロール紙に切り替わるため、長時間の無人での印刷が可能になります。65ページの無人印刷/夜間 印刷(T1300 シリーズ)を参照してください。

複数のロールを取り扱う場合、**保護されたロールは**、ロール紙番号またはその用紙の種類が具体的に 要求されない限り使用されないよう保護されています。65ページのロール紙を保護する(T1300シ リーズ)を参照してください。

▶▶●を押すと、両方のロール紙の現在のステータスが、フロントパネルに表示されます。

注記:USB フラッシュドライブから印刷するか、または HP Direct Print を使用して印刷する場合、マルチロール印刷がかなり簡単に行えます。使用するロールを手動で指定するか、または【用紙の節約】 を選択できます。どちらの場合も、プリンタは印刷に適する最も幅の狭いロールを選択します。用紙の種類を指定することはできません。

### プリンタによるロール紙へのジョブの割り当て方法

内蔵 Web サーバまたはプリンタ ドライバから印刷ジョブを送信するときに、特定の用紙の種類への 印刷を指定できます(**[用紙の種類]** または**[用紙の種類]** オプションを使用)。特定のロール紙(1 また は 2) への印刷も指定できます(**[給紙]、[給紙方法]、**または**[給紙トレイ]** オプションを使用)。プリン タでは、これらの要件を満たすように試行され、イメージを途切れないように印刷できる十分な大き さのロール紙が検索されます。

- 両方のロール紙がジョブに適している場合は、ロール切替ポリシーに従ってロール紙が選択されます。
- いずれかのロール紙のみがジョブに適している場合は、そのロール紙に印刷されます。
- どちらのロール紙もジョブに適していない場合は、用紙の不一致操作に応じて、ステータスが「用紙の保留」のジョブキューにジョブが保持されるか、または適していないロール紙に印刷されます。25ページの用紙が一致しない場合の動作を参照してください。

Windows のプリンタドライバでは、現在プリンタに取り付けられている用紙の種類と幅、および印刷 先のロール紙が通知されます。

通常の状況で使用される可能性がある設定を以下に示します。

- (図) 注記:[用紙の種類]および[給紙方法]設定は、プリンタドライバと内蔵 Web サーバにあります。[ロール紙切替ポリシー]は、フロントパネルで設定します。
  - さまざまな種類の用紙が取り付けられている場合
    - [用紙の種類]: 必要な用紙の種類を選択
    - 。 [給紙トレイ]: 自動選択/定義済み
    - · [ロール紙切替ポリシー]: 無効
  - さまざまな幅の用紙が取り付けられている場合
    - · [用紙の種類]: 不特定
    - \* [給紙トレイ]: 自動選択/定義済み
    - 。 [ロール紙切替ポリシー]: 用紙の消費を最小化
  - ☆ ヒント:イメージの回転またはネスティングによって用紙を節約できる場合もあります。 <u>63 ページの用紙を節約する</u>を参照してください。
  - 同じロール紙が取り付けられている場合
    - · [用紙の種類]: 不特定
    - \* [給紙トレイ]: 自動選択/定義済み
    - 。 [ロール紙切替ポリシー]: ロールの変更を最小化

## 7 印刷時

- <u>はじめに</u>
- <u>USB フラッシュ ドライブから印刷する</u>
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷する (T1300 シリーズ)
- プリンタドライバを使用したコンピュータからの印刷
- 詳細印刷設定

### はじめに

お使いの環境および設定に応じて、印刷に選択可能な5つの異なる方法があります。

- USB フラッシュ ドライブから直接、TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF または PostScript ファイル を印刷します。52ページの USB フラッシュ ドライブから印刷するを参照してください。
- すでにジョブキューにあるファイルを印刷します。<u>70ページのキューからジョブを再印刷す</u>
   <u>る</u>を参照してください。
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用して、プリンタに接続されたコンピュータから直接、 TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、または PostScript ファイルを印刷します。53ページの内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷する (T1300 シリーズ) を参照して ください。
- ファイルを開くことができるソフトウェアアプリケーション、およびプリンタ付属のプリンタ ドライバを使用して、ネットワークまたは USB ケーブルでプリンタに接続されているコンピュー タからあらゆる種類のファイルを印刷します。54 ページのプリンタ ドライバを使用したコン ピュータからの印刷を参照してください。

😰 <mark>注記:</mark>PDF または PostScript ファイルを印刷するには、PostScript プリンタが必要です。

### USB フラッシュ ドライブから印刷する

**1.** 1 つ以上の TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、または PostScript ファイルを含む USB フラッシュ ドライブをプリンタの USB ポートのいずれかに挿入します。

😰 注記: PDF または PostScript ファイルを印刷するには、PostScript プリンタが必要です。

- (学注記:プリンタと USB フラッシュ ドライブの併用は、管理者によって無効になっている場合があります。28ページのプリンタへのアクセスを制御するを参照してください。
- 2.

フロントパネルで、ホーム画面に移動して、

を押します。

- 3. 印刷するファイルを選択します。印刷可能なファイルには、 **▽**が付いています。印刷できない ファイルには、 **∞**が付いています。フォルダを押して、その内容を参照します。
- デフォルト印刷設定が表示されます。変更する場合は、[設定]を押します。以下の設定があります。
  - 【サイズ】では、「元のサイズに対する比率」または「特定の用紙サイズに合わせる」の2つ 方法で、印刷のサイズを変更できます。デフォルト値は100%です(元のサイズ)。
  - [**カラー**]では、カラー印刷またはグレースケール印刷を選択できます。
  - [印刷品質]では、印刷品質を[高品質]、[標準]、または[高速]に設定できます。
  - [ロール紙]では、ロール紙1またはロール紙2で印刷を指定するか、または[用紙の節約]を 選択して、印刷に適する最も幅の狭いロール紙を自動的に選択します。
  - 【回転]では、印刷対象を 90 度ごとに回転させることができます。また、【自動】を選択すると、印刷対象を自動的に回転させて、用紙が節約されます。

注記:この方法で、設定を変更する場合、変更された設定は現在のジョブに適用されますが、永久に保存されるわけではありません。デフォルト設定を変更するには、 を押し、次に を押して、[USB の詳細設定からの印刷]を選択します。

5. フロントパネルに印刷されたジョブのプレビューを表示するには、 💽 を押します。

プレビューが表示されたら、それを押して、拡大することができます。もう一度押すと、縮小す ることができます。

- 6. 印刷設定に満足している場合は、【開始】を押します。
- 7. 2本のロール紙が取り付けられている場合、どちらのロール紙で印刷するかを選択するか、また はプリンタに自動的に選択させることができます。
- ジ注記:プリンタは、90度回転することによって用紙を節約できる場合には、自動的にイメージを90度回転させます。
- 8. 印刷後、別のファイルを印刷するか、またはジョブキューに移動するかを選択できます。ホーム 画面に戻らずに直ちに別のファイルを印刷する場合は、前のファイルに使用された一時的な設定 が再び使用されます。

# 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷する (T1300 シリーズ)

プリンタの内蔵 Web サーバにアクセスできるコンピュータから、以下の方法でファイルを印刷できま す。<u>32 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする</u>を参照してください。

内蔵 Web サーバで、【メイン】タブを選択して【ジョブの送信】を選択します。HP Utility で、【ジョブセンター】-【ジョブの送信】を選択します。以下のウィンドウが表示されます。

HP Designjet T1300 PostScript			
			Printer status: 🔇 Sleeping 😂
Main	Setup	Support	
Job center Job queue	Submit job		
Stored jobs in printer	Submit job	Manage presets	
Submit job	Step 1. Select the files you want	to submit	
Status Supplies	Path		Add fies
History			Remove
Accounting			
Color			Move up
HP Professional PANTONE Emulation			Move down
			Print
	View accessible version		
	Step 2. Select the settings for the job(s) and press the Print button to start printing.		
	Select saved preset Default		
	Job settings		Help about the Submit Job page
	User name Unknown	Diele free ensee 27.5 CP	The Submit Job page allows you to send one or more files to the printer.
	Copies	Disk lifee space 37.5 GB	Recommendations for best performance:
	Hold for preview Defa	ult	
	Standard options		<ul> <li>Submit the job from the same computer that stores the files.</li> <li>Use the latest varies of your bouncer.</li> </ul>
	Custom options		Ode use addst Version of your browser.     The knowear should be connected directly to the original sorrow

**[ファイルを追加]**ボタンを押して、印刷するコンピュータからファイルを選択します。ファイルは以下のいずれかの形式である必要があります。

- HP-GL/2
- RTL
- TIFF
- JPEG
- PDF (PostScript プリンタのみ)
- PostScript (PostScript プリンタのみ)

注記:ファイルに印刷する場合、ファイルは上記のいずれかの形式である必要がありますが、ファイル名は、.plt や.prn などの拡張子を持つことができます。

ファイルがこれらの形式のいずれでもない場合、ファイルは正常に印刷されません。

ジョブが適切な設定(用紙サイズ、向き、サイズ変更、部数など)で生成された場合、[印刷]ボタンを 押すだけでプリンタに送信されます。

印刷設定を指定する必要がある場合は、【ジョブの設定】セクションに移動し、必要なオプションを選択します。各オプションの右側には説明のテキストがあり、各設定の動作を確認できます。設定を 【デフォルト】のままにした場合、ジョブに保存されている設定が使用されます。ジョブに何も設定されていない場合は、プリンタの設定が使用されます。

いくつかのデフォルト以外の設定を選択していて、今後同じ設定グループを再使用する場合は、【プリ セットの管理】タブから単一の名前下にあるすべてを保存し、後でその名前を使用して呼び出すこと ができます。

### プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷

これはコンピュータから印刷する従来の方法です。正しいプリンタ ドライバがコンピュータにイン ストールされる必要があります (<u>14 ページの「ソフトウェアのインストール」</u>を参照)、またコンピュ ータはネットワークまたは USB ケーブルでプリンタに接続される必要があります。

プリンタ ドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケ ーション独自の**[印刷]**コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェア アプリケーショ ンから印刷できます。

#### 詳細印刷設定

この章の残りの部分では、プリンタドライバ、内蔵 Web サーバ、または HP Utility を使用して印刷す る場合に使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満た すために比較的多数の設定を提供しています。

☆ ヒント:要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、通常はデフォルト設定を使用することを推奨します。

**ヒント**:特定の設定グループを繰り返し使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存 し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループは、Windows プリンタ ドライバでは「ク イック設定」、また、内蔵 Web サーバでは「プリセット」として知られています。

#### 印刷品質を選択する

高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタに はさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクタはスライダになっており、これを使用して品質と速度間の選択 が可能です。用紙の種類によって適切な調整ができます。

その他の方法としては、ユーザ定義オプションの[高品質]、[標準]、および[高速]の中から選択しま す。[高速]を選択した場合、[Economode]を選択することもできます。Economode では、より低いレ ンダリング解像度が使用され、消費するインクが少なくなります。したがって、印刷速度はさらに向 上しますが、印刷品質は下がります。[Economode]はユーザ定義オプションからのみ選択できます(ス ライダから選択することはできません)。

印刷品質に影響する追加カスタムオプションとして、**[高精細]**も提供されています。<u>60 ページの高</u> 品質で印刷する</u>を参照してください。 ② 注記: Windows ドライバのダイアログでは、ジョブに対するレンダリング解像度が[ユーザ定義オプション]に表示されます([ユーザ定義オプション]を選択して[設定]を選択)。Mac OS の[プリント]ダイアログでは、[一覧]パネルに表示されます。

印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。[標準オプション] を選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。ユーザ定義オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- Mac OS の[プリント]ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙/品質] パネルに移動して[品質オプション] セクションを確認します。[標準] 品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。カスタム 品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- Mac OS PostScript の[プリント]ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [用紙/品質] パネルに移動して[品質オプション] セクションを確認します。[標準] 品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。カスタム品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [基本設定] [印刷品質] を選択します。次に [標準オプション] を選択すると、[速度] および [品質] 間の選択が可能です。ユー ザ定義オプション を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- フロントパネルを使用する場合:
   定]-[印刷品質]:。
- ② 注記:コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質より もこちらが優先されます。
- ② 注記:プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合で も変更できません。

#### 用紙サイズの選択

用紙サイズは、以下の方法で指定することができます。

- ② 注記:ここでは、文書が作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するために文書を拡 大縮小できます。58ページの印刷を拡大縮小するを参照してください。
  - Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[文書サイズ] リストで用紙 サイズを選択します。
  - Mac OS の [ページ設定] ダイアログの場合: [対象プリンタ] リストから使用するプリンタを選択し、[用紙サイズ] リストで用紙サイズを選択します。
  - 図 注記:アプリケーションに【ページ設定】ダイアログがない場合は、【印刷】ダイアログを使用して ください。
  - 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [詳細設定] [用紙] [ページ サイズ] - [標準] を選択します。
  - フロントパネルを使用する場合:
     定]-[用紙オプション]-[用紙サイズの選択]を選択します:。
  - 注記:コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、フロントパネルで設定した用紙サイズ よりもこちらが優先されます。

#### カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズー覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

#### Windows のプリンタ ドライバを使用する

- 1. [用紙/品質]タブを選択します。
- 2. [カスタム] ボタンを押します。
- 3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。
- 4. [[OK]]を押します。新しい用紙サイズが自動的に選択されます。

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 用紙サイズは、プリンタキューに対してローカルです。用紙サイズは、同じコンピュータの他の プリンタキューから参照されません。
- Domain サーバ ネットワークでは、用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サ イズは、プリンタ キューを共有する他のコンピュータから参照されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ 間で共有されます。
- プリンタキューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

#### Windows の用紙を使用する

- 1. [スタート] メニューまたは [コントロール パネル] から、[プリンタと FAX] を選択します。
- 2. [ファイル] メニューから、[サーバのプロパティ]を選択します。
- 3. [用紙] タブで、[新しい用紙を作成する] ボックスをオンにします。
- 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
- 5. [用紙の保存] ボタンをクリックします。
- 6. プリンタ ドライバに移動し、[用紙/品質] タブを選択します。
- 7. 用紙サイズのプルダウンメニューから【詳細…】を選択します。
- 8. カスタム サイズのグループから新しい用紙サイズを選択します。

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 制限されたユーザは新しい用紙を作成できません。Windows Active Directory の「ドキュメントの 管理」ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、コンピュータで作成された すべてのプリンタ キューまたはそのサイズの用紙をサポートするすべてのプリンタ キューで表 示されます。
- プリンタキューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアントコンピュータで 表示されます。

- プリンタキューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバの文書サイズー覧では表示されません。共有されるキュー内の Windows 用紙は、サーバで作成される必要があります。
- プリンタキューが削除されても、用紙サイズは削除されません。

#### Mac OS のプリンタ ドライバを使用する

- 1. [ページ設定]ダイアログに移動します。
- ② 注記:アプリケーションに【ページ設定】ダイアログがない場合は、【印刷】ダイアログを使用して ください。
- 2. [用紙サイズ]-[カスタムサイズを管理]を選択します。

内蔵 Web サーバを使用する (T1300 シリーズのみ)

- 1. [ジョブの送信]ページに移動します。
- 2. [詳細設定]-[用紙]-[ページサイズ]-[カスタム]を選択します。

#### マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります (カット紙の下端では 17mm まで広がります)。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[マージン/レイアウト] ボタ ンをクリックします。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [マージン/レイアウト] パネ ルを選択します。
- Mac OS PostScript の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [マージン/レイアウト] パネルを選択します。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [詳細設定] [用紙] [レイアウト/マージン] を選択します。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

Imac OS では、使用できるマージンオプションは選択した用紙サイズによって異なります。たとえば、フチ無し印刷では、「マージンなし」が含まれている用紙サイズ名を選択する必要があります。

- 【標準】:イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間に狭いマ ージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- 【オーバーサイズ】:イメージは、選択したサイズより若干大きいページに印刷されます。マージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。
- 【内容をマージンでクリップ】:イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と 用紙の端の間に狭いマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイ ズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見 なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。
- 【フチ無し] (T1300 シリーズのみ): イメージは、選択したサイズのページにマージンなしで印刷 されます。イメージは、イメージの端と用紙の端の間にマージンが残らないように、若干拡大さ れます。【プリンタで自動】を選択した場合、この拡大は自動的に行われます。【アプリケーション で手動】を選択した場合、印刷するページより若干大きいカスタムページサイズを選択する必要 があります。61 ページのマージンなしで印刷する (T1300 シリーズ)も参照してください。

#### 取り付けられている用紙への印刷

プリンタに取り付けられている任意の用紙にジョブを印刷するには、プリンタ ドライバの [用紙の種類] オプションで【任意】を選択します。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択します。次に、[用紙の種類] プ ルダウンメニューから[任意]を選択します。
- Mac OS の[プリント]ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] プルダウン メニューから[任意]を選択します。
- Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] プルダウンメニューから [任意] を選択します。

😰 注記:[任意]は、用紙の種類の選択のデフォルト値です。

#### 印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小 (大体は拡大) するように指定することができます。これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルサイズが大きすぎてプリンタのメモリでは対応できない場合。この場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、印刷時にフロントパネルのメニューを使用して拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- Windows ドライバのダイアログの場合:[機能] タブに移動して[サイズ変更オプション] セクションを確認します。
  - 【文書を印刷する用紙】オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるように、 イメージサイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイ メージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージ が縮小されます。
  - [%(元のサイズに対する比率)] オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲)を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙処理] パネルを選択し、 次に [出力用紙サイズ] でイメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。イメージのサイズ を大きくする場合には、[縮小のみ] ボックスのチェックがオフになっていることを確認します。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [仕上げ] パネルで [文書を印刷する 用紙] を選択し、イメージ サイズを調整する用紙サイズを選択します。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大 されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイ ズに合うようにイメージが縮小されます。
- 内蔵 Web サーバの[ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [詳細設定] [サイズ変更] を 選択します。
  - 【標準】オプションと【カスタム】オプションを使用すると、イメージサイズが、選択した標準またはカスタムの用紙サイズに調整されます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、 A4 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用

紙サイズで ISO A3 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A3 サイズに合う ようにイメージが縮小されます。

- [%(元のサイズに対する比率)] オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲)を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- フロントパネルを使用する場合:
   定]-[用紙オプション]-[サイズ変更]:。

1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

#### 重なった線の処理方法を変更する

😰 <mark>注記:</mark>このトピックは HP-GL/2 ジョブを印刷する場合にのみ適用されます。

マージオプションでは、イメージ内での重なった線の処理方法を設定できます。以下の 2 種類の設定 があります。

- オフ:線が交差している場合、前面の線の色のみが印刷されます。これはデフォルトの設定です。
- オン:線が交差している場合、2つの線の色がマージされます。

マージ設定を[オン]にするには、フロントパネルに移動して、 1 を押し、次に 2 を押して、[セットアップ]-[印刷設定]-[HP-GL/2の設定]-[マージの有効化]を選択します。:。 一部のアプリケーションでは、ソフトウェアからマージオプションを設定できます。ソフトウェアの設定は、フロントパネルの設定よりも優先されます。

#### 印刷をプレビューする

画面上で印刷をプレビューすると、印刷前に印刷のレイアウトを確認できます。これにより、誤った 印刷による用紙やインクの無駄を防ぐことができます。

- Windows では、次のオプションで印刷をプレビューできます。
  - <sup>•</sup> アプリケーションの印刷プレビューオプションを使用します。
  - [印刷プレビューの表示]オプションをクリックします (T1300 シリーズの場合のみ)。この オプションは、ドライバの [用紙/品質] タブと [機能] タブにあります。プレビューは、使用 するプリンタとプリンタ ドライバによって異なる方法で表示される場合があります。
- Mac OS では、次のオプションで印刷をプレビューできます。
  - アプリケーションの印刷プレビューオプションを使用します。
  - [プリント]ダイアログボックスの下部にある【プレビュー】ボタンをクリックします。これは、Mac OS で提供される基本的な印刷プレビューです。
  - T1300 PS プリンタで PostScript ドライバを使用している場合は、【印刷プレビューの表示】オ プションをオンにします。このオプションは、ドライバの【印刷】ダイアログの【仕上げ】パ ネルにあります。このプレビューは内蔵 Web サーバより提供され、Web ブラウザのウィン ドウに表示されます。
  - Image: Imag
  - T790 または T1300 シリーズで PCL ドライバを使用している場合は、【印刷プレビューの表 示】 オプションをオンにします。このオプションは、ドライバの [印刷] ダイアログの 【仕上

**げ]**パネルにあります。これにより、機能が付加された HP 印刷プレビュー アプリケーションが開きます。用紙サイズ、用紙の種類、印刷品質を変更したり、イメージを回転したりできます。

- ジ注記:このオプションは、プリンタが異なるコンピュータに USB ケーブルで接続されている場合には機能しません (プリンタの共有)。
- T1300 シリーズで内蔵 Web サーバを使用して印刷をプレビューするには、【基本設定】-【プレビュ ー待ち】を選択します。

#### 試し印刷をする

高速の試し品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して[印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端([速度]) まで移動させます。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- Mac OS PostScript の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [基本設定] [印刷品質] [標準オプション] [速度] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 
   定]-[印刷品質]-[品質レベルの選択]-[高速]を選択します。

以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキス トや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。[ユーザ定義オプション] を選択し、品質レベルを [高速] に設定して、[Economode] チェック ボックスをオンにします。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙/品質] パネルに移動して品質オプションを [ユーザ設定] に設定し、品質を [高速] に設定して [Economode] チェック ボックスをオンにします。
- Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [用紙/品質] パネルに移動して品質オプションを [ユーザ設定] に設定し、品質を [高速] に設定して [Economode] チェックボックスをオンにします。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [基本設定] [印刷品質] [カ スタム] を選択します。[品質レベル] を [高速] に設定し、[Economode] を [オン] に設定します。
- フロントパネルを使用する場合:
   定]-[印刷品質]-[エコノモードの有効化]
   を選択します:。
- 注記:コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。

#### 高品質で印刷する

高品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合:[用紙/品質]タブに移動して[印刷品質]セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端([品質])まで移動させます。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙/品質] パネルに移動 し、印刷品質のスライダを右端 ([品質]) まで移動させます。
- Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを右端 ([品質]) まで移動させます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [基本設定] [印刷品質] [標準オプション] [品質] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 5
   定]-[印刷品質]-[品質レベルの選択]-[高品質]を選択します。

注記:コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。

#### 高解像度のイメージがある場合

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合 (Windows では[ユーザ定義オプション] で確認可能)、[高精細]オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。このオプショ ンは、光沢紙に[高品質]印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

- ドライバのダイアログ (Mac OS の [プリント] ダイアログ)の場合: [標準] 印刷品質ではなく [カス タム設定] を選択し、[高精細] ボックスをオンにします。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [基本設定] [印刷品質] [カ スタム] を選択します。[品質レベル] を [高品質] に、[高精細] を [オン] に設定します。
- フロントパネルを使用する場合:
   定]-[印刷品質]-[高精細の有効化]
   を選択します:。
- ② 注記:[高精細]オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用する インク量が増えるわけではありません。

#### グレー階調で印刷する

イメージのすべてのカラーを、グレースケールに変換できます。<u>81 ページのグレースケールで印刷</u> を参照してください。

#### マージンなしで印刷する (T1300 シリーズ)

マージンなしで (用紙の端まで) 印刷します。フチ無し印刷とも呼ばれます。光沢ロール紙を使用す る場合のみ実行できます。

マージンを残さずに印刷するために、用紙の端より少し外側まで印刷されます。用紙の外に付着した インクは、プラテンに取り付けられたスポンジに吸収されます。

マージンなしで印刷する設定は、以下の方法で行います。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[マージン/レイアウト] ボタンをクリックします。次に[縁なし] を選択します。
- Mac OS の [ページ設定] ダイアログの場合 (T1300): 「マージンなし」という文字列が含まれた用 紙サイズ名を選択します。次に、[プリント] ダイアログで [マージン/レイアウト] - [フチ無し] を 選択します。
- ② 注記:アプリケーションに【ページ設定】ダイアログがない場合は、【印刷】ダイアログを使用して ください。
- Mac OS PostScript の [ページ設定] ダイアログの場合 (T1300 PS): 「マージンなし」という文字列 が含まれた用紙サイズ名を選択します。次に、[プリント] ダイアログで [マージン/レイアウト] -[フチ無し] を選択します。
- ② 注記:アプリケーションに【ページ設定】ダイアログがない場合は、【印刷】ダイアログを使用して ください。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [用紙] [レイアウト / マージン] [縁なし] を選択します。

[縁なし]を選択する場合は、以下のいずれかのイメージ拡大オプションも選択する必要があります。

- [プリンタにより自動的に]を選択すると、プリンタは用紙のエッジを越えて印刷するために、自動的にイメージを僅かに(通常は、各方向に数 mm)拡大します。
- [アプリケーションにより手動で]を選択した場合は、アプリケーション自体でイメージを拡大し、かつ、実際の用紙サイズより僅かに大きいカスタム用紙サイズを選択する必要があります。
- 注記:用紙をプリンタに取り付けた後、最初の印刷ジョブがフチ無し印刷ジョブの場合、印刷前に用紙の先端がカットされます。

フチ無し印刷の最後に、通常、印刷がフチ無しになるように、印刷された用紙が画像エリアの少し内 側までカットされます。イメージの残りが次の印刷に含まれないようにするために、用紙が再度カッ トされます。ただし、ジョブがキャンセルされた場合、またはイメージの下部に余白がある場合、用 紙は1度だけカットされます。

#### 切り取り線付きで印刷する (T1300 シリーズ)

切り取り線は、選択した用紙サイズまで縮めるにはどの位置で用紙をカットするべきかを示します。 個々のジョブで自動的に切り取り線を印刷するには、以下の手順に従います。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [機能] タブを選択し、[切り取り線]を選択します。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合: [仕上げ] パネルを選択して、次に [切り取り線] を選択 します。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [ロール紙オプション] [切り取り 線の有効化] - [はい] を選択します。

または、以下の手順に従って、デフォルトで切り取り線を印刷する設定にすることもできます。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [ジョブ管理] [印刷時に切り取り線を 使用する] - [オン] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 
   定]-[用紙]-[切り取り線の有効化]-[オン]を選択します。

ネスティングしたジョブ(<u>63 ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する(T1300 シリ</u> <u>ーズ)</u>を参照)で切り取り線を印刷するには、以下の異なるオプションを選択する必要があります。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [ジョブ管理] [ネスティング有効時に 切り取り線を使用する] - [オン] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 下下 を押し、次に で を押して、[セットアップ]-[ジョブ管理]-[ネスティングの設定]-[切り取り線の有効化]-[オン] を選択します。

#### 用紙を節約する

用紙を節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 比較的小さなイメージや文書ページを印刷する場合は、ネスティングを使用して、順々に印刷するのではなく並べて印刷できます。63ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する(T1300シリーズ)を参照してください。
- 以下のオプションを選択すると、ロール紙を節約できます。
  - Windows ドライバのダイアログの場合: [機能] タブを選択し、[上下の余白を削除] を選択し、必要に応じて[90°回転] または [自動回転] を選択します。
  - Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [仕上げ] パネルを選択し、[上下の余白を削除] を選択します。
  - Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [仕上げ] パネルを 選択し、[上下の余白を削除] または [90°回転] あるいはその両方を選択します。
  - 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [詳細設定] [ロール紙オ プション] - [上下の余白を削除] または [回転] あるいはその両方を選択します。
- 印刷前にコンピュータ上で印刷プレビューを確認することで、明らかな間違いのある印刷を避けることができ、用紙を節約できます。59ページの印刷をプレビューするを参照してください。

#### ジョブをネスティングしてロール紙を節約する(T1300 シリーズ)

ネスティングとは、イメージまたは文書の複数のページを順々にではなく同じ用紙に並べて自動的に 印刷することです。これにより、用紙を節約することができます。



- 1. 用紙が進む方向
- 2. ネスティングオフ
- **3.** ネスティングオン
- 4. ネスティングで節約される用紙

#### プリンタがページをネスティングする場合

次の両方に当てはまる場合:

- プリンタに、カット紙ではなくロール紙が取り付けられている。
- プリンタの[ネスティング]オプションの設定がオンになっている。26ページのネスティング機能をオン/オフにする(T1300シリーズ)を参照してください。

#### ネスティングが可能なページ

ページが大きすぎてロール紙に横に並べて収まらない場合やページが多すぎてロール紙の残りの長 さに収まらない場合を除いて、すべてのページをネスティングできます。ネスティングによって1つ のグループになったページは、2つのロール紙間で分割できません。

#### ネスティングに適したページ

同じネスト内にページを入れるには、個々のページが次のすべてに当てはまる必要があります。

- すべてのページが、同じ印刷品質の設定([Economode]、[高速]、[標準]、または[高品質])である こと。
- すべてのページで[高精細]の設定が同じであること。
- すべてのページで[レイアウト/マージン]の設定が同じであること。
- すべてのページで同じ[左右反転] 設定であること。
- すべてのページで [レンダリング用途] 設定が同じであること。
- すべてのページで[カッター]の設定が同じであること。
- すべてのページのカラー調整が同じである。<u>80ページのカラー調整オプション</u>を参照してく ださい。
- ページはすべてカラーか、すべてグレースケールであること。つまり、一部がカラーで一部がグレースケールではないこと。
- すべてのページが次の2つのグループのいずれかに属している(2つのグループは同じネストに 混在できない)。
  - HP-GL/2、RTL、TIFF、JPEG
  - PostScript、PDF
- 解像度が 300dpi を超える解像度の JPEG および TIFF ページは、他のページとネスティングできない場合があります。

#### プリンタが別のファイルを待つ時間

プリンタはネスティングを最適化できるように、ファイルを受け取ってから待ち、その後に続くページがファイルにネスティングされているか、またはすでにキューにあるページにネスティングされているかを確認します。この待ち時間はネスティング待ちと呼ばれ、デフォルトで2分に設定されています。これは、プリンタが最後のファイルを受け取ってから最後のネスティングを印刷するまで待機する最大時間が2分であることを意味します。プリンタのフロントパネルからこの待ち時間を変更できます。 できます。 を押し、次に を押して、[セットアップ]-[ジョブ管理オプション]-[ネスティングの設定]-[待ち時間の選択]を選択します。使用可能な範囲は、1~99分です。

プリンタがネスティングのタイムアウトまで待っている間、残り時間がフロントパネルに表示されま す。

#### インクを節約する

インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。
- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端([速度])まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、[高速]および[Economode]を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは、必要なときだけ、クリーニングが必要なプリントヘッドのみ 行います。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に 維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守 を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用される必要 があります。
- プリントヘッドの保守では少量のインクが使用され、その頻度はプリントヘッドによって行われるパス数に関連するため、縦向きで印刷するより、横向きで印刷するほうがインクを節約できます。したがって、ジョブをネスティングすることで用紙を節約するとともにインクも節約できます(63ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する(T1300シリーズ)を参照)。

### ロール紙を保護する (T1300 シリーズ)

ロール紙を保護すると、ロール紙番号またはロール紙に取り付けられる用紙の種類が明示的に指定されている場合にのみジョブがそのロール紙に印刷されます。これは、たとえば以下の場合に便利です。

- 重要でないジョブが高価な用紙に誤って印刷されないようにする場合。
- HP プリンタ ドライバを操作せずに AutoCAD から印刷するときに、特定のロール紙に印刷されな いようにする場合。

- 注記:ロール紙を保護し、後で現在のロール紙を取り外して新しいロール紙を取り付けた場合、新しいロール紙も保護され続けます。特定のロール紙ではなく、ロール紙番号を保護しているためです。 そのロール紙番号は、保護をキャンセルするまで保護されたままになります。
- ☆ ヒント:ロール紙番号または用紙の種類を指定せずに印刷する場合は、保護されたどのロール紙にも 印刷できません。

### 無人印刷/夜間印刷 (T1300 シリーズ)

このプリンタは、マルチロール機能、および信頼性の高い、一貫性のある印刷品質を提供し、長時間の無人印刷ジョブに最適です。

長い印刷ジョブのキューの処理を行う場合は、次の推奨事項を参考にしてください。

- 可能であれば、新品の長いロール紙を使用します。
- 一部使用済みのロール紙に印刷する場合は、内蔵 Web サーバまたはフロントパネルで用紙の種類と残りの長さをチェックし、すべてのジョブを印刷できる十分な長さの用紙があることを確認できます。
- ② 注記:残りの長さに関する情報は、ロール紙を取り付けたときにその長さをプリンタに入力した 場合、またはプリンタがロール紙に印刷されたバーコードからその長さを読み取った場合にのみ 確認できます。
- ジョブに適している2つのロール紙を取り付けます。1つのロール紙が終了したら、もう1つの ロール紙に自動的に切り替えられます。

- すべてのジョブを印刷できる十分な幅の用紙があることを確認します。幅が広すぎるジョブは、 用紙が一致しない場合の動作が[ジョブを保留にする]に設定されている場合、「一時停止する」 ことがあります(25ページの用紙が一致しない場合の動作を参照)。
- インクカートリッジのインク残量を確認します。
- 印刷ジョブを送信したら、遠隔地から内蔵 Web サーバを使用して、そのステータスを監視できます。
- [乾燥時間]を【最適】に設定する必要があります。

用紙および印刷の種類に応じて、以下の設定を推奨しています。

印刷の種類	印刷品質	高精細	乾燥時間	用紙の種類
行	標準	オフ	最適	コート紙、普通紙、 厚手コート紙、光沢 紙
線と塗りつぶし	標準	オン	最適	コート紙、普通紙、 厚手コート紙、光沢 紙
地図	高品質	オン	最適	コート紙、厚手コー ト紙、光沢紙
レンダリング、写真	高品質	オン	最適	コート紙、厚手コー ト紙、光沢紙

#### 表 7-1 無人での印刷の推奨設定

# 8 Web に接続されている印刷

プリンタは、Webに接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェア アップデート (<u>127 ページのファームウェアをアップデートする</u>を参照)
- ほとんどすべての場所から HP プリンタで印刷
- スマートフォン、タブレット、ラップトップなど、ほぼどのデバイスからでも HP プリンタで印刷

最新情報については、<u>http://www.hpconnected.com</u>を参照してください(製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。

# 電子メールから印刷する

Web サービスを有効にしたら、電子メールからプリンタで印刷することができます。Web サービス メ ニューまたは ePrint メニューでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付フ ァイルとしてその電子メール アドレスに送信するだけです。

この方法では、プリンタ ドライバがなくてもインターネット接続を使用してどこからでも印刷できます。ただし、いくつか制限がある点に注意してください。

- 印刷する添付ファイルは PDF、JPEG、または TIFF 形式にする必要があります。
- 最大ファイルサイズは10MBですが、電子メールサーバ側の制限がそれより小さいことがあります。
- ファイルは、元のドキュメントサイズ(100%の倍率)、標準印刷、カラー、および通常は縦向き (一部のプリンタでは自動回転されます)で印刷されます。

# 9 ジョブキューの管理 (T790 および T1300 シリーズ)

- <u>はじめに</u>
- <u>フロントパネルのジョブキュー (T790 PS および T1300 シリーズ)</u>
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility のジョブ キュー (T1300 シリーズ)

# はじめに

この章で説明するジョブキューの管理オプションは、次のプリンタで使用できます。

- T1300 シリーズ:この章のすべてのオプション
- T790 PS:フロントパネルオプションのみ
- T790, T795ジョブキューの管理は対象外

# フロントパネルのジョブキュー (T790 PS および T1300 シリー ズ)

フロントパネルでジョブキューを表示するには、ホーム画面で 🌆 を押します。

#### ジョブ キューのページ

ジョブキューのページには、ジョブキューにあるすべてのジョブが表示されます。このページには、 受信、解析、レンダリング、印刷されているジョブ、およびすでに印刷されたジョブが含まれます。

各行に、ジョブの名前とそのステータスが表示されます。ジョブのプレビューを含む、特定のジョブ についての詳細は、ジョブを示す行を押してください。

何らかの理由で完了できないジョブは、キューの最上部に表示されます。

#### ジョブのプレビュー

プリンタでは送信されてくる各ジョブについて、ジョブのプレビューとして表示可能な JPEG ファイ ルを生成します。ジョブのプレビューはジョブが処理されるたびに利用できます。

② 注記:64 ページを超えるジョブをプレビューしないでください。ソフトウェアの問題が発生する可能 性があります。

ジョブをプレビューするには、まず、ジョブキューにジョブの名前を入力します。フロントパネル に、ジョブについての情報のページが表示されます。プレビューを表示するには、 **(**)を押します。

② 注記:プレビューは、管理者によってブロックされる場合があります。その場合には表示できません。

プレビューが表示されたら、それを押して、拡大することができます。もう一度押すと、縮小するこ とができます。

また、前のジョブをプレビューするには、【を押し、次のジョブをプレビューするには、】を押すこともできます。

### キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する

😰 <mark>注記:</mark>[印刷の開始] オプションは、PostScript ジョブでは使用できません。

キュー内にあるファイルを印刷したい時点で選択できます。 **1** を押し、次に や を押して、**[セッ** トアップ]- **[ジョブ管理オプション]**- **[印刷の開始]** を選択します。

選択可能な3つのオプションがあります。

- 【処理後】が選択される場合、プリンタはページ全体が処理され印刷が開始されるまで待機します。これは最も時間がかかる設定ですが、大量で複雑な印刷の場合に最高の印刷品質を保証します。
- 【すぐに】が選択される場合、プリンタはページの処理時に印刷します。これは最速の設定ですが、プリンタはデータを処理するために、印刷の途中で終了する場合があります。この設定は、 濃い色の複雑なイメージには推奨されません。
- 【最適化】が選択される場合(これはデフォルト設定です)、プリンタはページの印刷を開始する最適な時間を計算します。通常は、【処理後】および【すぐに】の設定間で最適な調整を行います。

### キュー内の特定ジョブを優先させる

キュー内のジョブを選択して、次に印刷するジョブにすることができます。ジョブを選択したら、**[キ ューの先頭に移動する]**を押します。

ネスティングがオンになっている場合 (T1300 シリーズのみ)、優先されるジョブも他のジョブとネス トされることがあります。このジョブをどうしても次に印刷する必要があり、他のジョブとネストし ない場合は、まずネスティングをオフにして、前述の方法でキューの先頭にジョブを移動します。

以下の場合には、[キューの先頭に移動する]ボタンは表示されません。

- ジョブがすでにキューの先頭にある
- ジョブが保留状態にある:この場合には、代わりに、[印刷の再開]ボタンが表示されます。
- ジョブが終了している:この場合には、代わりに、【再印刷】ボタンが表示されます。
- ジョブが何らかのエラー状態にある

#### キュー内のジョブを一時停止する

現在印刷中のキュー内のジョブを選択する場合、[一時停止]ボタンが表示され、これを押すと印刷を 一時停止することができます。[一時停止]ボタンは[再開]ボタンに変わり、これを押すと印刷を再開 することができます。

または、ジョブ キュー画面の右上にある**[オプション]** ボタンを押し、次に**[印刷の一時停止]**を押すこ とができます。

#### キューからジョブを再印刷する

すでに印刷されたジョブを再印刷するには、キューからジョブを選択して、次に**[再印刷]**を選択します。

印刷ジョブを再印刷すると、ジョブがすでにラスタライズされているため、印刷設定を変更できません。

#### キューからジョブを削除する

通常の環境では、印刷後にキューからジョブを削除する必要はありません。これは、さらにファイル が送信されるとキューの末尾からジョブが消えていくためです。ただし、ファイルを間違って送信 し、それを印刷しないという場合は、ジョブを選択して、【削除】を押すことができます。

😰 注記:管理者パスワードが設定されている場合は、管理者パスワードが必要です。

同じ方法で、まだ印刷されていないジョブを削除することもできます。

ジョブが現在印刷中 (ステータスが「印刷しています」)の場合は、[キャンセル]を押し、次に[削除]を 押すことができます。

# すべてのジョブを削除する

キュー内のすべてのジョブを削除するには、ジョブキュー画面の右上にある【オプション】ボタンを押し、次に【ジョブをすべて削除】を押します。

② 注記:管理者パスワードが設定されている場合は、管理者パスワードが必要です。

## ジョブのキューをオフにする

ジョブキューをオフにするには、 1 を押し、次に く を押して、 **[セットアップ] - [ジョブ管理オ** プション] - [キューの有効化] - [オフ] を選択します。

# 内蔵 Web サーバまたは HP Utility のジョブ キュー (T1300 シ リーズ)

HP Utility は、内蔵 Web サーバのジョブ管理機能にアクセスする異なる方法を提供しますが、その機能 は、内蔵 Web サーバまたは HP Utility のどちらを使用してもまったく同じです。

内蔵 Web サーバでキューを表示するには、【メイン】タブの【ジョブキュー】を選択します。

### ジョブ キューのページ

デフォルトでは、すべてのユーザがジョブキューにアクセスできます。管理者がパスワードを設定することによって、ユーザが次の操作を行う際にパスワードを必要とすることができます。

- ジョブのプレビューの表示
- ジョブのキャンセルまたは削除

ジョブキューのページには、印刷キューにあるすべてのジョブが表示されます。印刷キューには、受 信中、解析中、レンダリング中、印刷中、およびすでに印刷されたジョブが含まれます。

内蔵 Web サーバでは、印刷ジョブごとに、以下の情報が表示されます。

- 【プレビュー:]ジョブ プレビューを表示するにはこのアイコンをクリックします。ジョブのプレビューは、ジョブが処理されるたびに利用できます。
- 【ファイル名:]ジョブのプロパティを表示するには、ファイル名をクリックします。
- 【ステータス:]現在のジョブステータスを表示します。
- 【ページ数:】ジョブのページ数。
- [部数:]印刷される部数。
- [日付:] プリンタがジョブを受信した日時。
- [**ユーザ:]**ユーザの名前。

キュー内のジョブは対応する列のタイトルをクリックして、(プレビューを除く)任意の情報項目別に ソートできます。キュー内の1つまたはすべてのジョブで以下の操作を実行できます。

- [キャンセル:]選択したジョブをキャンセルします。ジョブがキャンセルされる前に確認するように要求されます。ジョブはプリンタに保存されたままですが、[再印刷]をクリックしない限り印刷は行われません。
- [一時停止:][続行]をクリックして印刷を続行するまで、選択したジョブを保留します。
- 【続行:】保留状態にあるすべての選択したジョブが印刷を続行します。
- 【再印刷:]ジョブのコピーをさらに印刷します。コピー部数 (デフォルトは 1、最大 99) を入力し、【印刷】をクリックします。
- [キューの先頭に移動する:]すべての選択したジョブをジョブキューの先頭に送信します。
- 【削除:]ジョブキューから選択したジョブを削除します。ジョブが削除される前に確認するよう に要求されます。

😰 注記:[削除]操作は、管理者によって無効にすることができます。

【更新:]ページを更新し、情報がアップデートされていることを確認します。

😰 注記:ジョブ キュー ページは自動的にアップデートされません。

### ジョブのプレビュー

プリンタでは送信されてくる各ジョブについて、ジョブのプレビューとして表示可能な JPEG ファイ ルを生成します。ジョブのプレビューはジョブが処理されるたびに利用できます。

② 注記:64 ページを超えるジョブをプレビューしないでください。ソフトウェアの問題が発生する可能 性があります。

プレビュー ページにアクセスするには、虫めがねのアイコンをクリックします。虫めがねのアイコン はジョブ キュー ページの [プレビュー]列に表示されます。プレビュー ページには、ジョブのサムネ ル プレビューと共に、以下のジョブの詳細が表示されます。

- **[ファイル名:]**ジョブのファイル名。
- [取り付けられている素材:]プリンタに取り付けられている用紙の種類。
- [ジョブの寸法:]ジョブの寸法です。

より大きなジョブのプレビューを見るには、ジョブのサムネールまたは虫めがねのアイコンをクリックします。虫めがねのアイコンはプリンタのイメージの右側に表示されます。

注記: Adobe Flash プラグインが入っていないブラウザでは、ジョブのイメージが黄みがかって表示されます。Adobe Flash プラグインのバージョン7以上が入っているブラウザでは、プリンタに取り付けられている用紙にジョブのイメージが印刷された状態の高機能プレビューが表示されます。

### キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する

😰 注記:[印刷の開始] オプションは、PostScript ジョブでは使用できません。

キュー内にあるファイルを印刷したい時点で選択できます。【セットアップ】タブを選択し、【プリンタ 設定】- 【印刷の開始】を選択します。

選択可能な3つのオプションがあります。

- 【処理後】が選択される場合、プリンタはページ全体が処理され印刷が開始されるまで待機します。これは最も時間がかかる設定ですが、大量で複雑な印刷の場合に最高の印刷品質を保証します。
- 【すぐに】が選択される場合、プリンタはページの処理時に印刷します。これは最速の設定ですが、プリンタはデータを処理するために、印刷の途中で終了する場合があります。この設定は、 濃い色の複雑なイメージには推奨されません。
- 【最適化】が選択される場合(これはデフォルト設定です)、プリンタはページの印刷を開始する最適な時間を計算します。通常は、【処理後】および【すぐに】の設定間で最適な調整を行います。

### キュー内の特定ジョブを優先させる

キュー内の任意のジョブを選択して、次に印刷するジョブにすることができます。ジョブを選択した ら、【再印刷】をクリックします。

ネスティングがオンになっている場合は、優先させたジョブも他のジョブと一緒にネスティングされ ます。このジョブをどうしても次に印刷する必要があり、他のジョブとネストしない場合は、まずネ スティングをオフにして、前述の方法でキューの先頭にジョブを移動します。

#### キューからジョブを削除する

通常の環境では、印刷後にキューからジョブを削除する必要はありません。これは、さらにファイル が送信されるとキューの末尾からジョブが消えていくためです。ただし、ファイルを間違って送信 し、それを印刷しないという場合は、ジョブを選択して、【削除】を選択することができます。 同じ方法で、まだ印刷されていないジョブを削除することもできます。

ジョブが現在印刷中 (ステータスが「印刷しています」) の場合は、[キャンセル]を押し、次に[削除]を 選択することができます。

#### キュー内のジョブを再印刷またはコピーする

キュー内のジョブのコピーを再印刷または作成するには、内蔵 Web サーバでジョブを選択し、**【再印** 刷】アイコンをクリックして、部数を指定します。ジョブはキューの先頭に移動されます。フロント パネルからキュー内でまだ印刷されていないジョブの印刷物を複数部作成するには、ジョブを選択 し、【部数】を選択して、必要な部数を指定します。上記の設定は、ソフトウェアで指定された値より 優先されます。

- [2] 注記:ファイル送信時に[回転]が[オン]になっている場合は、各コピーもすべて回転した状態で印刷 されます。
- 注記:この方法は、PCL3GUI ジョブでは使用できません。以前のジョブが PCL3GUI である場合、使用 するオペレーティング システムのプリンタ スプーラで再印刷できます。ただし、以前のジョブを保存 するようスプーラを設定しておく必要があります。この機能は、使用するオペレーティング システム によって異なります。
- (学) 注記:印刷ジョブを再印刷すると、ジョブがすでにラスタライズされているため、印刷設定を変更で きません。

#### ジョブのステータス メッセージ

以下は、表示されうるジョブのステータス メッセージです。メッセージはおおよそ、この順序で表示 されます。

- データを受信しています:プリンタがコンピュータからジョブを受信しています。
- 処理を待っています: ジョブがプリンタで受信され、レンダリングを待っています(埋め込み Web サーバ経由で送信されたジョブのみ)。
- データを処理しています:プリンタがジョブを解析およびレンダリングしています。
- ・ 印刷の準備を行っています: プリンタがジョブの印刷前に出力システムの確認を実行中です。
- 印刷待ち:印刷エンジンが印刷に移行できるようになるのを待っています。
- ネスティング待ち:プリンタでネスティングがオンに設定されているため、ネスティングを完了して印刷に移行するために他のジョブを待っています。
- 一時停止しています:ジョブは[プレビューを表示する]オプションを使用して送信され、一時停止中です。
- ② 注記:プレビューするページが 64 ページを超えるジョブを送信しないでください。ドライバ ソフトウェアがクラッシュする可能性があります。
- 注記:ジョブの印刷中にプリンタが停止した場合、キュー機能がオンになっていると、一部しか 印刷されていないジョブはプリンタが再起動したときに、キューに「一時停止しています」と表示されます。ジョブを再開すると、中断したページから印刷が開始されます。
- 適当な用紙を待っています:プリンタに適切な用紙が取り付けられていないため、ジョブを印刷できません。必要な用紙を取り付け(37ページの「用紙の取り扱い」を参照)、【続行】をクリックしてジョブを再開します。
- アカウンティング情報を待機中:プリンタがすべてのジョブにアカウント ID を要求しているため、ジョブを印刷できません。ジョブを再開するには、アカウント ID を入力して【続行】をクリックします。

- ☆ ヒント:アカウント ID を設定するには、30ページのアカウント ID を要求する(T1300 シリーズ) を参照してください。
- 印刷時
- 乾燥中
- 用紙をカットしています
- 素材を排出しています
- キャンセルしています:ジョブはキャンセルされましたが、プリンタのジョブキューには残ります。
- **削除しています**:プリンタからジョブを削除しています。
- 印刷済み
- **キャンセル**: プリンタによってジョブがキャンセルされました。
- ユーザの指示によりキャンセルしました
- **ジョブがありません**:ジョブに印刷するものが含まれていません。

#### 保留中のジョブを再度有効にする

プリンタが保留中のジョブを置く場合、アラートを受信します (<u>182 ページのアラート</u>を参照)。これ には、ジョブが保留中である理由が説明されています。画面に表示される指示に従って、保留を解 除、印刷を続行します。

### ジョブのキューをオフにする

ジョブ キューをオフにするには、**[セットアップ]**タブを選択し、**[プリンタ設定]-[ジョブ管理]-[キュ** ー]を選択して [オフ] を選択します。

# 10 カラーマネジメント

- <u>はじめに</u>
- <u>色が表される仕組み</u>
- <u>カラーマネジメントプロセスの概要</u>
- <u>カラーキャリブレーション</u>
- <u>プリンタ ドライバからのカラーマネジメント</u>
- <u>プリンタ ドライバからのカラーマネジメント (PostScript プリンタ)</u>
- 内蔵 Web サーバからのカラーマネジメント (T1300 シリーズ)
- フロントパネルからのカラーマネジメント

# はじめに

本プリンタは、先進のハードウェアとソフトウェアによって期待通りの信頼できる結果を約束しま す。

- 一貫した色を再現するためにカラーキャリブレーションを行います。
- 1つのグレーインクと2つのブラックインクにより、すべての種類の用紙で中間のグレーを再現します。
- フォトペーパーに印刷するときは、フォトブラックインクが純粋な黒を再現します。
- 他の HP DesignJet プリンタのカラー エミュレーションを行います。

# 色が表される仕組み

カラーを表示するすべてのデバイスは、数値的な用語でカラーを再現するのにカラー モデルを使用し ます。ほとんどのモニタは RGB (Red-Green-Blue) カラー モデルを使用する一方、ほとんどのプリンタ は CMYK (Cyan-Magenta-Yellow-blacK) カラー モデルを使用します。

イメージは、あるカラー モデルから別のカラー モデルに変換できます。ただし、一般に変換は完全で はありません。本プリンタは、RGB カラー モデルを使用しています。これは、モニタで使用されてい るものと同じカラー モデルです。

これにより、カラーのマッチングの問題は単純化されますが、完全に解決されるわけではありません。各デバイスは、たとえ同じカラー モデルを使用していても、他のデバイスとは少し異なるカラーを再現します。ただし、ソフトウェアから、特定のデバイスの特性に従ってイメージのカラーを調整できます。その際、正しい色を実現するためにデバイスのカラー プロファイルが使用されます。

# カラーマネジメント プロセスの概要

正確で一貫した期待どおりの色を得るために、使用する用紙の種類に応じて以下の手順に従ってください。

- 一貫した色を再現するために、用紙の種類に対してカラーキャリブレーションを行います。キャ リブレーションはときどき行う必要があります(<u>77ページのカラーキャリブレーション</u>を参 照)。また、特に色再現が重要な印刷ジョブの前には、ただちにキャリブレーションを実行しま す。
- 2. 印刷時に、使用する用紙の種類に合った適切なカラープリセットを選択します。

# カラー キャリブレーション

カラーキャリブレーションを行うことによって、プリンタの特定のプリントヘッド、インク、および 使用する用紙の種類に合わせて、また特定の環境条件に応じて、色調を統一することができます。カ ラーキャリブレーションを行うと、異なる場所にある2つのプリンタから同様の印刷物を出力するこ とができます。

用紙の種類によってはキャリブレーションを行うことができない場合があります。それ以外の種類の用紙では、以下の状況の場合にキャリブレーションを行ってください。

- プリントヘッドを交換した場合
- 現在のプリントヘッドでキャリブレーションを実行したことがない新しい用紙の種類を使用する場合
- 環境条件(温度や湿度など)が大きく変化した場合

現在取り付けられている用紙のカラー キャリブレーション ステータスは、フロントパネルの 「」を 押し、次に

- 推奨: この用紙でキャリブレーションが実行されていません。
- ② 注記:プリンタのファームウェアを更新した場合、すべての用紙のカラーキャリブレーションス テータスは推奨にリセットされます。
- 失効:この用紙でキャリブレーションが実行されましたが、プリントヘッドが交換されて現在失効しているため、キャリブレーションをもう一度実行する必要があります。
- **完了**:この用紙でキャリブレーションが実行され、そのキャリブレーションが有効です。
- 無効:この用紙でキャリブレーションを実行することはできません。

🗵 注記:カラーキャリブレーションは、普通紙やすべての種類の透明紙では実行できません。

カラーキャリブレーション ステータスは、HP Utility でも確認できます。

カラーキャリブレーションは、以下の方法で開始できます。

- HP Utility (Windows) から: [Color Center] [用紙のキャリブレーション] を選択し、キャリブレーションを実行する用紙を選択します。
- HP Utility (Mac OS) から: [HP Color Center] グループから [用紙プリセット管理] を選択して、キャリ ブレーションを実行する用紙を選択し、 ご ボタンを押して [用紙のキャリブレーション] を選択 します。

キャリブレーション処理は完全に自動化されています。A4、その他のより大きなサイズなど、キャリ ブレーションを行う種類の用紙を取り付けた後、無人で実行されます。ロールが2つ以上取り付けら れている場合、どのロールをキャリブレーションに使用するかを確認する必要があります。

この処理には3~5分ほどかかります。以下の手順で実行されます。

 キャリブレーションチャートが印刷されます。これには、プリンタで使用される各インクのパッ チが印刷されています。



- チャートは、インクが乾いてカラーが安定するまでプリンタに保持されます。この時間は用紙の 種類によって異なります。
- 3. チャートがスキャンされ、計測されます。
- 計測結果を基に、必要な修正要素が算出され、その用紙の種類で再現性のあるカラー印刷を行う ために適用されます。また、その用紙に使用される各インクの最大量も計算されます。

# プリンタ ドライバからのカラーマネジメント

### カラーマネジメント オプション

カラーマネジメントの目的は、あらゆるデバイスで色をできるだけ正確に再現することにあります。 これによって、イメージを印刷するとき、モニタ上でそのイメージを見たときと限りなく近い色で印 刷することができます。

プリンタのカラーマネジメントには2つの基本的な方法があります。

- [アプリケーションで管理]: この場合、アプリケーション プログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類の ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類のカラー スペースに合わせてイメージの色が変換されます。
- 【プリンタで管理】: この場合、アプリケーション プログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタでカラー スペースに合わせて色が変換されます。このプロセスの詳細は、使用しているグラフィック言語によって異なります。
  - PostScript (PostScript プリンタ): PostScript インタプリター モジュールでは、プリンタに保存されたプロファイルおよび PostScript ジョブと共に送信された追加のプロファイルを使用してカラー変換を実行します。この種のカラーマネジメントは、PostScript ドライバを使用していてプリンタのカラーマネジメントを指定した場合や、内蔵 Web サーバを介してプリンタに PostScript、PDF、TIFF または JPEG ファイルを直接送信した場合に実行されます。どちらの場合も、デフォルトとして使用するプロファイル(ジョブで指定されない場合に備えて) および適用するレンダリング用途を選択する必要があります。
  - PostScript 以外 (PCL、RTL、HP-GL/2): カラーマネジメントは、保存されたカラー テーブルの セットを使用して実行されます。ICC プロファイルは使用されません。この方法は他の方法 よりも用途が限られていますが、使いやすさや速さに優れ、標準的な HP の用紙の種類で良 好な結果が得られます。この種のカラーマネジメントは、PostScript 以外のドライバを使用 していてプリンタのカラーマネジメントを指定した場合や、内蔵 Web サーバを介してプリ ンタに PCL、RTL、または HP-GL/2 ファイルを直接送信した場合に実行されます。
  - 注記:プリンタに格納されているカラーテーブルでプリンタのカラースペースに変換できるカラースペースは、2つだけです (Windows の場合は Adobe RGB と sRGB、Mac OS の場合は Adobe RGB と ColorSync)。

ColorSync は、Mac OS に組み込まれたカラーマネジメント システムです。ColorSync を選択 すると、指定した用紙の種類の ICC プロファイルに基づいて、Mac OS がカラーマネジメント を実行します。ColorSync は、PCL3GUI ドライバでみ使用できます。

ColorSync は、【カラーマッチング】パネルで選択します。

使用するアプリケーションのカラーマネジメント オプションの使用方法については、Knowledge Center (188 ページの Knowledge Center を参照) を参照することをお勧めします。

[アプリケーションで管理]および[プリンタで管理]を選択するには:

- Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブを選択します。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合: [カラーオプション] パネルを選択します。
- 一部のアプリケーションの場合:アプリケーションで選択できます。

### プリンタ エミュレーション

特定のジョブが、HP DesignJet プリンタでどのような色で印刷されるか、およその色を確認する場合 は、プリンタのエミュレーション モードを使用します。

- ② 注記:このオプションは、HP-GL/2、PostScript、または PDF ジョブを印刷する場合にのみ使用できます。これは、普通紙、コート紙、または厚手コート紙に印刷する場合にのみ正しく機能します。
  - Windows HP-GL/2 または PostScript ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブを選択し、[プリンタで管理] を選択し、[ソース プロファイル] リストの[プリンタのエミュレーション] を選択します。[エミュレートされるプリンタ] リストから選択します。
  - Mac OS の[プリント]ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [カラーオプション] パネル を選択し、[カラーマネジメント] - [プリンタ] を選択し、[ソース プロファイル] リストの[プリン タのエミュレーション] を選択します。
  - Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [カラーオプション] パネルを選択し、[プリンタのエミュレーション] リストから選択します。

### カラー調整オプション

カラーマネジメントの目的は、正確な色を出力することにあります。カラーマネジメントを正しく実 行すれば、手動のカラー調整を必要とせずに、正確な色を出力することができるはずです。

ただし、以下の状況では手動での調整が便利です。

- カラーマネジメントが何らかの理由で正しく機能していない場合
- 正確さより主観的に好ましい色が求められる場合

プリンタ ドライバは、カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するかによって、異なる調整機能 を提供します。純粋な白黒で印刷する場合、カラー調整オプションはありません。

#### カラーで印刷

印刷の色は、Windows と Mac OS でほとんど同じ方法で調整できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブをクリックします。[カラー詳細調整] チェ ック ボックスがオンになっていることを確認し、その近くにある[設定] ボタンをクリックしま す。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [カラーオプション] パネル を選択し、モード リストから [カラー] を選択して [調整] ボタンを押します。
- Mac OS PostScript の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [カラーオプション] パネルを選択し、モード リストから [カラー] を選択して [調整] ボタンを押します。

どちらのオペレーティングシステムでも、明度スライダと3つのカラー調整スライダを使用して調整 できます。

dvanced Ligh	tness and	Color B	alanc	e Adj	ustm	ents						<u>? &gt;</u>
Lightness	1	-50	ï		. Ç	J		-	•	50		Preview Before:
Color Balance												
Cy <u>a</u> n:	0	-50	r	1	. 7	<u> </u>	r?	1	÷	, 50	Red	After:
Magenta:	0	-50			. Ç	<u>ب</u>	1				Green	
Yellow:	0	-50			. 7	<u>ب</u>	1			50	Blue	
Reset												QK Cancel

- 明度スライダは、単に印刷全体を明るくしたり、または暗くしたりします。
- カラー調整スライダは、印刷で各原色を弱めたり、強調したりするために使用できます。原色は、赤、緑、青です。または、イメージで使用されるカラーモデルによっては、シアン、マゼンタ、イエローです。

[リセット]ボタンをクリックすると、各スライダは既定の中央位置に戻ります。

#### グレースケールで印刷

イメージのすべてのカラーを、以下の方法でグレースケールに変換できます。

- アプリケーションプログラムでの場合:多くのプログラムにこのオプションが用意されています。
- Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブで [カラー オプション] セクションを確認 します。[グレースケールで印刷] を選択します。グレー階調なしの白と黒のみで印刷する場合 は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。
- Mac OS の[プリント]ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [カラーオプション] パネルに移動し、[Mode] (モード) プルダウンメニューから [グレースケール] を選択します。グレー階調なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。
- Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [カラーオプション] パネルに移動し、[Mode] (モード) プルダウンメニューから [グレースケール] を選択します。グレー 階調なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 (T1300 シリーズ): [カラー] を選択し、[カラー/ グレースケール] を [グレースケールで印刷] に設定します。グレー階調なしの白と黒のみで印刷 する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。

印刷のグレーバランスは、Windows と Mac OS でほとんど同じ方法で調整できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブをクリックします。[カラー詳細調整] チェ ック ボックスがオンになっていることを確認し、その近くにある[設定] ボタンをクリックしま す。
- Mac OS の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [カラーオプション] パネル を選択し、モードリストから [グレースケール] を選択して [調整] ボタンを押します。
- Mac OS PostScript の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [カラーオプション] パネルを選択し、モードリストから [グレースケール] を選択して [調整] ボタンを押します。

どちらのオペレーティング システムでも、ハイライト、中間色、および影の別々のコントロールを使 用して調整できます。

anced Lightness a	nd Gray Balance Adjustments	?>
ightness		Preview
	□ ···· · · · · · · · · · · · · · · · ·	Before:
iray Balance		
Zone Definitions		
Highlight:	25 0 <sup>,</sup> ),,,	
Mi <u>d</u> tone:	50 0 100	
Shado <u>w</u> :	75         0         100	After:
Highlight X: 0 == V	Nidone Shadow	
	Apply midtone adjustments to all	
0		

- 明度スライダは、単に印刷全体を明るくしたり、または暗くしたりします。このスライダは、他のグレースケール調整コントロールと同じウィンドウにあります。
- 領域定義スライダは、ハイライト、中間色、および影が示す内容を定義するために使用できます。
- ハイライト、中間色、および影の他のコントロールは、ハイライト、中間色、および影のそれぞれのグレーバランスを調整するために使用できます。

[リセット]ボタンをクリックすると、各コントロールは既定の設定に戻ります。

# プリンタ ドライバからのカラーマネジメント (PostScript プリ ンタ)

この機能は、PostScript ドライバを使用して印刷するときに使用できます。

### HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション

イメージで特定の PANTONE カラーを使用すると、通常、アプリケーションによってそのカラーに近 い CMYK または RGB カラーがプリンタに送信されます。ところが、アプリケーションではプリンタや 用紙の種類が考慮されないため、PANTONE カラーに一般的に近いカラーが再現されるだけで、異なる プリンタや用紙では違う色に見えます。

[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] では、プリンタや用紙の種類の特性を考慮に入 れることによって、最も近いカラーを再現することができます。特定のプリンタで特定の用紙を使用 して再現されるカラーは、元の PANTONE カラーと可能な限り同じように見えるようになります。こ の技術は、プリプレスのプロフェッショナルが手作業で設定したエミュレーションと同様のエミュレ ーションを実現することを目的としています。

[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を使用するには、この機能をオンにするだけで す。通常は、デフォルトでオンになっています。

- Windows PostScript ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブに移動し、[HP プロフェッショ ナル PANTONE エミュレーション] を選択します。
- Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合: [カラー オプション] パネルに移動し、[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を選択します。

また、内蔵 Web サーバを使用して、プリンタが再現する PANTONE カラーのエミュレーションを示す 見本帳を印刷することもできます。この見本帳には、各エミュレーションと元の PANTONE スポット カラーの間の色の差 (ΔE) の値も示されます。HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーションは、 プリンタで実現可能な最も近い色を生成するだけではありません。エミュレーションが元のスポッ トカラーとどれほど近いかに関する明確な情報も提供します。<u>86 ページの PANTONE 見本帳の印刷</u> (T1300 PS)を参照してください。

### カラー エミュレーション

お使いのプリンタでは、他のデバイス (モニタなどの RGB デバイス、印刷機やプリンタなどの CMYK デバイス) の色の作用をエミュレートできます。

カラー エミュレーションは、以下の方法で設定できます。

- Windows PostScript ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブの [プリンタで管理] を選択します。
- Mac OS の[プリント]ダイアログの場合: [カラーオプション]パネルを選択し、カラーマネジメントリストから[プリンタ]を選択します。

適切なエミュレーションを実行するために、プリンタでは、これらのデバイスで再現できるカラーの 仕様が必要です。これらの情報をカプセル化するための標準的な方法は、ICC プロファイルです。こ の解決策の一部として、弊社では、さまざまなデバイスで最も共通性の高い標準規格を用意しまし た。

オプションは以下のとおりです。

#### CMYK カラー エミュレーション

従来の処理では、CMYK スペースでカラーが定義されます。最高の印刷結果を得るには、カラーをプリンタに合わせて調整する必要があります。これは、プリンタが変わると同じ CMYK データから異なるカラーが生成されるためです。印刷中のイメージファイルがプリンタに合わせて作成されていない場合は、プリンタから再調整を要求するメッセージが表示されます。再調整を行うには、プリンタの以下のオプションからいずれかを選択します。

- 【なし(ネイティブ)】は、エミュレーションを行いません。プリンタは、デフォルト設定の内部変換を使用して CMYK を RGB に変換します。特定のカラー標準には準拠しません。これにより、結果の質が悪くなることを意味するわけではありません。
- [ISO Coated 2-ECI] は、国際規格の ISO 12647-2:2004/Amd 1 に従った次の参考印刷条件に適用される文字データセット FOGRA39L.txt に基づいています。商用および特殊オフセット、用紙の種類 1 および 2、光沢またはマット コート紙、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 A (CMY) および B (K)、白色背景。
- [Coated GRACoL 2006-IS012647]は、グレード1コート紙、IS0 12647-2 用紙の種類1に基づいた、 GRACoL プルーフおよび印刷を提供します。
- [PS0 Uncoated IS012647-EC] は、国際規格の IS0 12647- 2:2004 および IS0 12647-2:2004/Amd
   1:2007 に従った次の参考印刷条件に適用される文字データセット F0GRA47L.txt に基づいています。商用および特殊オフセット、用紙の種類 4、白色普通紙、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 C (CMY) および D (K)、白色背景。
- [PS0 LWC Improved-ECI] は、国際規格の ISO 12647-2:2004 および ISO 12647-2:2004/Amd 1:2007 に 従った次の参考印刷条件に適用される文字データセット FOGRA45L.txt に基づいています。商用 および特殊オフセット、改良 LWC 紙 (軽量コード)、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 B (CMY) および C (K)、白色背景。
- [Web Coated SWOP 2006 Grade 3] は、米国グレード 3 出版用コート紙に基づいた、SWOP<sup>®</sup>プルーフおよび印刷を提供します。
- [Web Coated SWOP 2006 Grade 5] は、米国グレード 5 出版用コート紙に基づいた、SWOP<sup>®</sup>プルーフおよび印刷を提供します。

- [U.S. Sheetfed Coated 2] は、インクの総使用量 350%、ネガ版、インクジェット オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [U.S. Sheetfed Uncoated 2] は、インクの総使用量 260%、ネガ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [U.S. Web Coated (SWOP) 2] は、インクの総使用量 300%、ネガ版、出版用コート紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [U.S. Web Uncoated 2] は、インクの総使用量 260%、ネガ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [Euroscale Uncoated 2]は、インクの総使用量 260%、ポジ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、Euroscale インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [Japan Web Coated (Ad)]は、日本国内の雑誌/広告業界向けにイメージのデジタル プルーフ用として日本雑誌協会が作成した仕様に準拠しています。
- [Japan Color 2001 Coated] は、Japan Color 2001 のタイプ 3 (コート紙) の仕様に準拠しています。
   これは、インクの総使用量 350%、ポジ版、コート紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されています。
- [Japan Color 2001 Uncoated] は、Japan Color 2001 のタイプ 4 (普通紙) の仕様に準拠します。これ は、インクの総使用量 310%、ポジ版、普通紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設 計されています。
- [Japan Color 2002 Newspaper] は、Japan Color 2002 新聞用に準拠しています。これは、インクの 総使用量 240%、ポジ版、標準新聞紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されて います。
- [Japan Color 2003 WebCoated] は、タイプ 3 コート紙用です。これは、ヒートセット Web オフセット印刷でのインクの総使用量 320%、ポジ版、コート紙の印刷条件下で、ISO に準拠した印刷の高品質の色分解を行うように設計されています。
- [JMPA]は、オフセット印刷機の日本標準です。
- [Toyo]は、高品質の色分解を行うための東洋インキ製造独自の仕様です。
- [DIC]は、高品質の色分解を行うための大日本インキ化学工業独自の仕様です。
- 注記:これらのオプションは、アプリケーションが独自の CMYK スペースを定義している場合には影響しません。この独自の CMYK スペースは、「キャリブレーションされた CMYK」または PostScript の用語で「CIEBasedDEFG」と呼ばれます。

#### RGB カラー エミュレーション

お使いのプリンタには、以下のカラープロファイルが用意されています。

- 【なし(ネイティブ)】は、エミュレーションを行いません。カラー変換がアプリケーションまたは オペレーティングシステムによって行われ、データがすでにカラーマネジメントされた状態でプ リンタに送られる場合に使用します。
- [sRGB IEC61966-2.1] は、一般的な PC モニタの特性をエミュレートします。このカラー スペース は、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーから支持されており、さまざまなス キャナ、プリンタ、ソフトウェア アプリケーションに標準装備されるカラー スペースになりつ つあります。
- [ColorMatch RGB] は、Radius Pressview モニタ固有のカラー スペースをエミュレートします。このカラー スペースは、[Adobe RGB (1998)] よりも色域が狭く、印刷製作作業に使用することができます。

- [Apple RGB]は、一般的な Apple モニタの特性をエミュレートしており、さまざまな DTP アプリ ケーションで使用されています。このカラー スペースは、Apple モニタでファイルを表示する場 合、または古い DTP ファイルを処理する場合に使用します。
- [Adobe RGB (1998)] は、RGB カラーの広い色域を再現します。このカラー スペースは、印刷物に 幅広い範囲の色が必要な場合に使用します。

# 内蔵 Web サーバからのカラーマネジメント (T1300 シリーズ)

# [ジョブの送信]のオプション

内蔵 Web サーバの【ジョブの送信】ページを使用してプリンタにジョブを送信するとき、以下のカラー マネジメント オプションが使用できます。

オプションを**[デフォルト]**のままにした場合、ジョブに保存されている設定が使用されます。ジョブ に何も設定されていない場合は、プリンタのフロントパネルの設定が使用されます。

#### T1300 および T1300 PS のオプション

- 【カラー/グレースケール】:カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するか、白黒で印刷する かを選択できます。
- [デフォルト RGB ソース プロファイル]: プリンタによって認識され、選択された RGB ソース プロファイルから選択できます。
- [プリンタ エミュレーション]:他の HP DesignJet プリンタをエミュレートすることができます。
   デフォルト:[オフ](プリンタ エミュレーションなし)。

#### T1300 PS オプション (PostScript または PDF ジョブの場合)

- [デフォルト CMYK ソース プロファイル]: プリンタによって認識され、選択された CMYK ソース プロファイルから選択できます。デフォルト: [US Coated SWOP v2]。
- [レンダリング用途]:レンダリング用途を選択できます。
- [黒点補正]:黒点補正をオンまたはオフにすることができます。
- [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]: HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーションをオンまたはオフにすることができます。

#### レンダリング用途

レンダリング用途とは、カラー変換を行う際に使用する設定の1つです。印刷するカラーの一部がプ リンタで再現できない場合があります。レンダリング用途を使用すると、これらのいわゆる色域外の 色を処理する4つの方法のいずれかを選択できます。

- 【彩度(グラフィック)】:明るい、鮮やかな色を使用するプレゼンテーション用のグラフィック、 表、またはイメージに最適です。
- [知覚的(イメージ)]:中間色が多数含まれた写真またはイメージに最適です。カラーの全体的な 見栄えは、可能な限り維持されます。
- 【相対カラーメトリック(プルーフィング)]:特定の色と調和させる場合に最適です。この方法は、 主にプルーフィングに使用されます。正確にカラーを印刷できる状態では、正確なカラーが確実 に印刷されます。これ以外のオプションでは、より望ましい色の範囲が再現される場合もありま

すが、特定の色が正確に印刷されるとは限りません。また、このオプションでは、入力カラースペースの白が、印刷する用紙の白にマッピングされます。

【絶対カラーメトリック(プルーフィング)]:[相対カラーメトリック]と同様ですが、白のマッピングは行われません。このレンダリングも主にプルーフに使用されますが、この場合のプルーフは、1台のプリンタの出力のシミュレーション(白点を含む)を目的に行います。

#### 黒点補正を行う

黒点補正オプションでは、カラースペース間でカラーを変換するときに、黒点の差異を調整するかど うかを設定します。このオプションを選択すると、完全なダイナミックレンジのソーススペースが、 完全なダイナミックレンジのデスティネーションスペースにマップされます。このオプションにより、変換元スペースの黒点が変換先スペースの黒点より濃い場合に、暗い部分を保持することができ ます。このオプションは、レンダリング用途として【相対カラーメトリック】が選択されている場合 (85ページのレンダリング用途を参照)にのみ使用できます。

#### PANTONE 見本帳の印刷 (T1300 PS)

埋め込み Web サーバまたは HP Utility を使用して、見本帳を印刷できます。 プリンタが再現する PANTONE カラーのエミュレーションを示す見本帳を印刷することもできます。この見本帳には、各エ ミュレーションと元の PANTONE スポット カラーの間の色の差 (ΔE) の値も示されます。

見本帳を印刷するには、内蔵 Web サーバの [メイン] タブを選択し、[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を選択します。エミュレートする PANTONE ストックを選択し、印刷する PANTONE カラーのストリップを1つまたは複数選択します。複数の PANTONE ストックからカラー ストリップ を選択できます。必要なカラーをすべて選択したら、[次へ] ボタンを押します。次のウィンドウに選 択内容が表示されます。[印刷] を押して選択内容を印刷するか、[戻る] を押して選択内容を変更する ことができます。



# フロントパネルからのカラーマネジメント

フロントパネルにある他のカラー オプションはすべて、 
1 まである他のカラー オプションはすべて、 
1 まである 
2 までは、 
2 ま ま

② 注記:フロントパネルでのこれらの設定は、プリンタ ドライバまたは (T1300 シリーズでは) 内蔵 Web サーバのジョブ送信設定よりも優先されます。

#### T790 シリーズと T1300 シリーズのオプション

- 【カラー/グレースケール】:カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するかを選択できます。 デフォルト: 【カラー印刷】。
- [RGB ソース プロファイルの選択]: プリンタによって認識され、選択された RGB ソース プロファ イルから選択できます。デフォルト: [sRGB (HP)]。
- 【プリンタのエミュレート】:他の HP DesignJet プリンタをエミュレートすることができます。デフォルト:【オフ】(プリンタエミュレーションなし)。
  - 全 ヒント:他の HP DesignJet プリンタ用に作成された古い HP-GL/2 ファイルまたは PostScript ファ イルがある場合、プリンタにそれを送信し、フロントパネルを使用して適切なエミュレーション モードをオンにすることができます。

#### T1300 PS オプション (PostScript または PDF ジョブの場合)

- [CMYK ソース プロファイルの選択]: プリンタによって認識され、選択された CMYK ソース プロファイルから選択できます。デフォルト: [US Coated SWOP v2]。
- [レンダリング用途の選択]:レンダリング用途を選択できます。デフォルト:[コントラスト]。
- [黒点補正]:黒点補正をオンまたはオフにすることができます。デフォルト:[オン]。
- [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]: HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーションをオンまたはオフにすることができます。デフォルト:[オン]。

# 11 実際の印刷の例

- <u>正しい倍率で試し印刷する</u>
- <u>プロジェクトの印刷</u>
- <u>プレゼンテーションの印刷</u>
- <u>Microsoft Office からの印刷および拡大縮小</u>

# 正しい倍率で試し印刷する

このセクションでは、Adobe Acrobat から正しい倍率で試し印刷する方法を示します。

### Adobe Acrobat を使用する

 Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメント ウィンドウの左下隅まで移動して図 面のサイズを確認します。



2. [ファイル]-[印刷]を選択し、[ページの拡大/縮小]が[なし]に設定されていることを確認します。



3. [プロパティ]ボタンをクリックし、[用紙/品質]タブを選択します。



4. 使用する [文書サイズ] および [印刷品質] を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する 場合は、[ユーザ定義] ボタンをクリックします。

The custom pap until you have	per size you have just defined w exited and re-entered the Printi	vill not become available for selection ng Preferences/Properties.
Name Custom		Save
Paper Size		Units
Width:	8.50	• Inches
Length:	(3.00 - 44.25)	
-	(5.51 - 3582.68)	

5. 【機能】 タブを選択し、【自動回転】を選択します。

🗳 HP Designjet T1200 44in HPGL2 Document Pro	perties 🔹 💽
Advanced Printing Shortcuts Paper/Quality Features Co	Nor Services
Residing Options <ul> <li>Actual size</li> <li>Print document on:</li> </ul> <u>A4</u> <ul> <li>X of actual size:</li> </ul>	∞
100	Printed on: 297 × 210 mm  Poisable automatic cutter  Penceye top/bottom blank areas  crop ine  Potate by 90 degrees  Paterorate  Buildetty
( <b>1</b> )	Accounting Accounting E
	OK Cancel

6. [OK] をクリックし、[印刷] ダイアログ ボックスの印刷 プレビューが正しいことを確認します。

Printer       Name:       HP Designiet T1200 44in HPGL2       Cogneries         Status:       Ready       Document and Stanps       Image: Status         Type:       HP Designiet T1200 44in HPGL2       Document and Stanps       Image: Status         Print Range       O Lutert yew       Image: Status       Image: Status       Image: Status         Page from:       to:       198       Image: Status       Image: Status       Image: Status         Page from:       to:       198       Image: Status       Image: Status       Image: Status         Page from:       to:       198       Image: Status       <	Print	? 🗙
Pirit Range         Old         Current yeave         Ourrent yeave         Page from i         Conse Paper Source by PDF page sige         Ourrent: 8.3 x 11.7 in         Pape: 8.3 x 11.7 in         Pape: 8.3 x 11.7 in         1206 (1)	Printer           Name:         HP Designjet T1200 44in HPGL2           Status:         Ready           Type:         HP Designjet T1200 44in HPGL2	Properties Cogments and Forms: Document and Stamps
Print to tile         Document: 8.3 x 11.7 in           Pigint color as black         Paper: 8.3 x 11.7 in           1/206 (1)         1	Pirit Barge O All Current yiew O gurent yiew Pages from: to: 198 Subset All pages in range Cogliste Page Handling Cogliste Page Scaling: None Page Scaling: None Choose Paper Source by PDF page sige	Pieview         8.27           Image: state states
	Print to file	Document 8.3 x 11.7 in Paper: 8.3 x 11.7 in 1/206 (1)

# プロジェクトの印刷

このセクションでは、AutoCAD およびプリンタの内蔵 Web サーバからプロジェクトを印刷する方法を示します。

### AutoCAD を使用する

1. AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイア ウトが印刷されます。



2. ウィンドウの上部の [プロット] アイコンをクリックします。



3. [プロット]ウィンドウが開きます。



4. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。

			Learn shout Platting
			i Learn about Plotting
Page setup -			Plot style table (pen assignments)
Name:	<none></none>	▼ Add <sub>2</sub>	None 2
Printer/plotte	ar		Shaded viewport options
Na <u>m</u> e:	HP Designjet T1200 44in HPGL2	<ul> <li>Properties.</li> </ul>	·· Shade plot As displayed
Plotter:	HP Designjet T1200 44in HPGL2 - Optimize	d driver - by HP 16.5''	Quality Normal
Where:	USB001		DPI 300
Description:			4 L
Plot to fi	le		Plot options
Paper size		Number of copies	Plot object ineweights
A2 (portrait	;)	▼ 1 ÷	Plot with plot styles
Dist succ		Disk seels	Plot paperspace last
Plot area		Plot scale	Plot paperspace last     Hide paperspace objects
Plot area What to plot	: 	Plot scale	<ul> <li>✓ Plot paperspace last</li> <li>✓ Hide paperspace objects</li> <li>✓ Plot stamp on</li> </ul>
Plot area <u>W</u> hat to plot Layout	:	Plot scale Fit to paper Scale: 1:1	Hide paperspace last     Hide paperspace objects     Plot stamp on     Saye changes to layout
Plot area What to plot Layout Plot offset (o	::	Plot scale Fit to paper Scale: 1:1 1 inches	
Plot area What to plot Layout Plot offset (o	rigin set to printable area) 000 inch	Plot scale Fit to paper Scale: 1:1 I inches	Piot paperspace last     Hide paperspace objects     Plot stamp on     Saye changes to layout     Saye changes to layout     Drawing orientation     Orortrait
Plot area <u>W</u> hat to plot Layout Plot offset (o <u>X</u> : 0.0000	rigin set to printable area)	Plot scale Fib to paper Scale: 1:1 1 inches 1 unit	
Plot area What to plot Layout Plot offset (o X: 0.0000 Y: 0.0000	rigin set to printable area) 000 inch Center the plot 000 inch	Plot scale Fib to paper Scale: 1:1 1 inches 1 unit Gale lineweights	

(図) 注記:ここでの[品質] オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポート オブジェクトの品質のことを指します。 5. 【プロパティ】ボタンをクリックします。



6. [デバイスとドキュメントの設定] タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。

🖗 HP Designjet T1200 44in HPGL2 Document Properti	25	? ×
Advanced Printing Shortcuts Paper/Quality Features C	olor Services	
Advinced mining include reasonable periods in presented in presented in the presented in th	Printed on: 16.54 × 23.39 inches Show preview before printing Print Quality Standard options	
Crientation	f , , Speed Quality	
© Portrajt C Landscage	C Custom options Settings Rendering resolution (ppi): 600 Printing resolution (dpi): Automatic	
	Z Help	
	ОК Са	ncel

7. [用紙/品質] タブで、[印刷プレビューの表示] チェック ボックスをオンにし、使用する用紙の種類を選択します。

Designjet T1200 44in HPGL2 Document Properti	ies 🛛	?
vanced   Printing Shortcuts   Paper/Quality   Features   0	Color Services	
Paper Options Document size:       16.54 × 23.39 inches       A2       Margins/Layout         Qustom	×	
Currently loaded paper: Manual Feed: Unloaded Roll 1: Bright White Bond Paper, 24 inches Rol 2: Unloaded	Printed on: 16.54 × 23.39 inches ▼ Show previe <u>w</u> before printing	
Paper source:	Print Quality	
Paper Jupe: Any Any HP Bight While Inkiet Paper HP Universal Bond Paper HP Coaled Paper Heavyweight Coaled paper Heavyweight Coaled paper HP Universal High-Gloss Photo Paper Photo Gloss Paper More	Standard options     Speed     Quality     Custom options     Perioring resolution (ppi): 600     Printing resolution (ppi): 4utomatic	
	2 Help	
	OK Canc	el

- ② 注記:給紙方法と用紙の種類のどちらも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール 紙にも印刷しません(65ページのロール紙を保護する(T1300シリーズ)を参照)。
- 8. 印刷品質 (印刷の速度と品質の間での任意の選択)を選択します。
- 9. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。[マージン/ レイアウト]ボタンを押し、[内容をマージンでクリップ]を選択します。

yout and Margins option	? >
Layout Mode  Layout Mode  Standard  Standard  Cayout Options  Standard  Coversige  Cayout Options  Cayout Opti	Preview Application view: Drink preview:
	QK Cancel

10. 【機能】 タブを選択し、【自動回転】 オプションを選択します。T1300 シリーズ プリンタを使用して いる場合、【切り取り線】 オプションも選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ち、切 り取り線は印刷後に用紙をカットする場所を示します。

HP Desig	njet T1200 44in H	IPGL2 Docume	nt Proper	ties	?)
dvanced	Printing Shortcuts	Paper/Quality	Features	Color Services	
Resizing Actu C Print A1 C % of	g Options al size glocument on: actual size:	<u> </u>	3	×-	
100 T	]		Þ	Printed on: 33.11 × 23.39 inches	
				□     Djeable automatic cutter       □     Remaye top/bottom blank areas       ☑     Crop lines       □     Rotate by 80 degrees       ☑     Intercoland	
				Roll width: From printer	
(17)					1
				OK Can	cel

11. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。

Save As		? ×
Save jn:	Plotters 💽 📀 🌮 🖽 -	
My Recent Documents Desktop My Documents	PMP Piles COVFG elak WFG elak OWFG elak OWG To PDF PublishToweb JPG PublishToweb PNG	
My Computer My Network Places	File game: UP Design(et 11 200 44m HPGL2   )	<u>S</u> ave Cancel

12. [プロット] ウィンドウで [OK] ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が 作成されます (T1300 シリーズのみ)。

lot Job Progress		
Now Processing Sheet: Layout1 (tower	.dwg - Read Only)	4
Status: < Regenerating sheet >		. Xer
Progress:		
	Halo	Cancal
	neip	Cancer

Preview in progress

Status: Waiting to receive the job...

Job center		ob proview						
Job queue	oob queue #a	op preview						
Stored jobs in printer					12-12-17			
Submit job								
Status								
Supplies								
listory								
Jsage								
Accounting					G PK MK T M C			
Color	Paper							
IP Professional PANTONE Emulation	Paper source				Туре	Width	Length	
	No paper loaded				-	-	-	
	Buy paper now							
	🛞 Cancel	Hold	Continue	🚊 Reprint	Move to front	💥 Delete	Job properties	🌀 Go Back
	File name: Loaded paper: Job dimensions: Job is larger than I	paded paper. Clippi	PG522_portada70x100.g No paper loaded 1000 x 700 mm ng may occur.	odf				
		Page layo	ut	e )	Job preview			

HP DesignJet ソフトウェア スイートがインストールされている場合、HP DesignJet Preview にプレ ビューが表示されます。



## 内蔵 Web サーバを使用したファイルの送信 (T1300 シリーズ)

HP Utility または内蔵 Web サーバで、**[ジョブセンター]**-**[ジョブの送信]**を選択します。一部の Web ブ ラウザでは、下のウィンドウが表示されます。他の Web ブラウザでは、ファイルを追加するメカニズ ムが少し異なります。

HP Designjet T	1300 PostScript		Printer status: 🔮 Steeping 🚱
Main	Setup	Support	
Job center Job queue	Submit job		
Stored jobs in printer	Submit job	Manage presets	
Submit job	Step 1. Select the files you wa	nt to submit	
Status			
Supplies	Path		Add files
History			Remove
Accounting			
Color			Move up
HP Professional PANTONE Emulation			Move down
			Print
	View accessible version		
	Step 2. Select the settings f	or the job(s) and press the Print buttor	to start printing.
	Select saved preset Default		
	Job settings		Help about the Submit Job page
	Basic settings	_	
	Store job in printer C	VII Off Disk free space 37.5 GB	The Submit Job page allows you to send one or more files to the printer.
	Copies		Recommendations for best performance:
	Hold for preview De	tault	
	Standard options	3	<ul> <li>Submit the job from the same computer that stores the files.</li> </ul>
	Custom options		<ul> <li>Use the latest version of your prowser.</li> <li>The break expression benefits a second of directly to the enders, without a preprint</li> </ul>

[ファイルの追加] ボタン (または [ファイルの選択]、[ファイルを追加]) を押し、コンピュータから印刷 するファイルを選択します。ファイルは以下のいずれかの形式である必要があります。

- PDF (PostScript プリンタのみ)
- PostScript (PostScript プリンタのみ)
- TIFF (PostScript プリンタのみ)
- JPEG (PostScript プリンタのみ)
- HP-GL/2
- RTL

注記:ファイルに印刷する場合、ファイルは上記のいずれかの形式である必要がありますが、ファイル名は、.plt や.prn などの拡張子を持つことができます。

ファイルがこれらの形式のいずれでもない場合、ファイルは正常に印刷されません。

ジョブが適切な設定(用紙サイズ、向き、サイズ変更、印刷数など)で生成された場合、[印刷]ボタンを押すだけでプロジェクトがプリンタに送信されます。

印刷設定を指定する必要がある場合は、[ジョブの設定] セクションに移動し、必要なオプションを選択します。各オプションの右側には説明のテキストがあり、各設定の動作を確認できます。設定を [デフォルト]のままにした場合、ジョブに保存されている設定が使用されます。ジョブに何も設定されていない場合は、プリンタの設定が使用されます。

## プリンタ エミュレーションを使用する

プリンタ エミュレーションは【詳細設定]-【カラー]-【カラーマネージメント]-【プリンタのエミュレーション】を選択して呼び出すことができます。

【オフ】 (プリンタ エミュレーションを行わない) に設定したり、エミュレートするプリンタ モデル名を 指定したりすることができます。

この設定では、ジョブに保存されるプリンタ エミュレーション設定を含まないジョブに適用されま す。

# 内容をマージンでクリップする

このマージンオプションは、【詳細設定] - [用紙] - [レイアウト/マージン] - [マージンを含めて印刷] - [レイアウト] - [内容をマージンでクリップ] で選択できます。

印刷する内容に白いフチがあり、サイズが選択した用紙サイズと同じ場合は、このオプションを使用 します。白いフチはプリンタによってマージンとして使用され、ドライバで選択したページサイズと 同じサイズのページが得られます。

# プレゼンテーションの印刷

このセクションでは、AutoCAD および Photoshop からプレゼンテーションを印刷する方法を示します。

### AutoCAD を使用する

1. AutoCAD ファイルを開いて、レイアウトを選択します。



2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。



3. 正しいプリンタが選択されていることを確認し、【プロパティ】ボタンをクリックします。



4. [デバイスとドキュメントの設定] タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。

Paper Options		
Document size:	16.54 × 23.39 inches	9
A2	•	×
Margins/Layout	<u>C</u> ustom	
Currently loaded paper		
Manual Feed: Unloaded Boll 1: Bright White Bond R	Paper 24 inches	
Roll 2: Unloaded	apor, 2 1 monoo	Printed on: 16.54 × 23.39 inches
Paper source:		Show preview before printing
Printer auto select	•	Print Quality
Paper Type:		Standard ontions
Any	•	
		_
		Speed Quality
Orientation		
<ul> <li>Portrajt</li> </ul>		C Custom options Settings
C Landscape		Rendering resolution (ppi): 600
Landougo		Printing resolution (dpi): Automatic

5. [用紙/品質] タブで、[印刷プレビューの表示] チェック ボックスをオンにし、使用する用紙の種類を選択します。

Document sige: 16:54 × 23.39 Inches A2  Margins/Layout Currently loaded paper: Manual Feed. Unloaded	×
Roll 1: Bright White Bond Paper, 24 inches Boll 2: Linkaded	Printed on: 16.54 × 23.39 inches
	Show preview before printing
Paper source:	Print Quality
Printer auto select	
Paper Lype:	<ul> <li>Standard options</li> </ul>
Any	
Any	
HP Bright White Inkjet Paper	
HP Universal Bond Paper	Speed Quality
Plain paper	
Heavyweight Coated paper	C Custom options Settings
HP Universal High-Gloss Photo Paper	Bendering resolution (ppi): 600
Photo Gloss Paper	Disting records for (42) Astronatio
More	Printing resolution (dpi): Automatic

- ② 注記:給紙方法と用紙の種類のどちらも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール 紙にも印刷しません(<u>65ページのロール紙を保護する(T1300 シリーズ)</u>を参照)。
- 6. 印刷品質(印刷の速度と品質の間での任意の選択)を選択します。

7. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。[マージン/ レイアウト]ボタンを押し、[内容をマージンでクリップ]を選択します。



8. フォト用紙または光沢紙を使用する場合は、【フチ無し】印刷を選択できます (T1300 シリーズのみ)。

C Print with margins	
Layout Options Application view	:
ፍ Standard	
C Oversize	
C Clip contents by mergins	
© Borderless	
Image Enlargement Print preview:	
Automatically by printer	
C Manually in application	1
	and the second se
age: se this setting to print without borders and with a slight	
agnification of the contents done by the printer. This magnification	
eas in the border of the paper. As a result of this, some of the	
ntents (less than 2% on all sides) will be clipped and the scale of	
e bior will bor be mainrained	

9. 【機能】 タブを選択し、【自動回転】 オプションを選択します。T1300 シリーズ プリンタを使用して いる場合、【切り取り線】 オプションも選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ち、切 り取り線は印刷後に用紙をカットする場所を示します。

Ivanced Printing Shortcuts Paper/Quality Features	Color Services
Resizing Options  C Actual size  Print document on:  A1  C & of actual size:	*
100 K	Printed on: 33.11 × 23.39 inches
	Disable automatic cutter     Remove top/bottom blank areas     Crop lines     Rotate by 90 degrees     Autorotate
	Roll width: From printer
<b>(()</b>	2 Help
10. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。



11. [プロット] ウィンドウで [OK] ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が 作成されます (T1300 シリーズのみ)。

Plot Job Progress		
Now Processing Sheet: Layout1 (I Status: < Regenerating sheet > Progress:	I (tower.dwg - Read Only)	
	Help Cancel	
Preview in progress	\$\$	
Status: Waiting to receive th	the job	
Job center	Job queue » Job preview	2
Job queue Stored jobs in printer		M.
Submit job		
Status		
History		
Usage	G PK MK Y M C	
Color	Paper	
HP Professional PANTONE Emulation	Paper source Type Width	Length
	Buy paper now	
	🛞 Cancel 👔 Hold 🕟 Continue 🖳 Reprint 📿 Move to front 💥 Delete	📄 Job properties 🔄 🕤 Go Back
	File name: PG522_portada70x100.pdf Loaded paper: No paper (baded Job dimensions: 1000 x 700 mm	
	Job is larger than loaded paper. Clipping may occur.	
	Page layout 🔍 Job preview	

### Adobe Photoshop を使用する

1. Photoshop CS5 で、【ファイル】- 【印刷】を選択し、プリンタを選択します。

Print	And I wanted	
59.37 cm x 84.1 cm	Printer: HP Designjet T2300 HPGL2 -	Color Management
Match Pirk Colors Gamut Warning Show Paper White	Copies: 1 Print.Settings Postion Postion Postion Iop: 26.705 Left: 17.409 Scaled Print Stae Scale to Ft Media Scales: 100% Height: 29.7 Print.Resolution: 150 PPI Print.Resolution: 150 PPI Print.Resolution: 150 PPI	(Profile: sRGB IECS1966-2.1) ● Proce (Profile: IV/A) Color Hagding: Printer Manages Colors Printer Manages Colors Printer Manages Colors Remember to anable the printer's color management in the print settings dulog box. Printer Profile: Adobe RCB (1998) Rendering Intent: Relative Colorimetric Black Point Compensation Proof Satup: Working CMYK: Simulate Black Ink.
	Ca	ancel Don <u>e P</u> rint

2. 使用できる用紙サイズから選択します。

per/Quality Features Color Services Advanced		
Factory Defaults	Save	Delete
Paper Options Document size: 23.39 x 33.11 inches At At Aggins/Layout Custom Currently loaded paper: Marwall Freet: Univaded Roll 1: HP Nutversal High-gloss Photo Paper, 36 inches Paper source: Paper source: Paper Type:	Printed on: 23.	19 x 33.11 inches
Any	Speed	Quality
Orientation     Portrait     Landscape	Custom options Rendering Resolution (ppi): Printing resolution (dpi):	Settings 600 Automatic
<b>1</b>		Help

使用する用紙サイズが見つからない場合は、[カスタム]ボタンを押します。カスタム用紙サイズの幅、長さ、および名前を入力します。[保存]ボタンおよび[OK]ボタンをクリックします。

Custom Paper	Size	? <u>x</u>
Units O Inches O Millimeter	(1981)	
Paper size <u>W</u> idth: Length:	594.10 840.99	(76.20 - 1123.95) (140.00 - 91000.00)
<u>N</u> ame Custom		
	Sa <u>v</u> e	<u>OK</u> <u>Cancel</u>

3. [印刷プレビューの表示]を選択します。また、デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品 質を変更できます。

luick sets:		
Factory Defaults	Save D	elete
aper Options		
Document size: 23.39 x 33.11 inches		
A1 🗸	×	
Margins/Lavout Custom		
Manual Feed: Unloaded Roll 1: HP Natural Tracing Paper, 24 inches Roll 2: HP Universal High-gloss Photo Paper, 36 inches	Printed on: 23.39 x 33.1	1 inches
	Show preview before printing	
Pap <u>e</u> r source:	Print Quality	
Printer auto select	Standard options	
Paper Lype:	_	
Any 💌	V .	1
Irientation	Speed Qu	ality
Portrait	Custom options	igs
	Rendering Resolution (ppi): 61	00
U Landscage	Printing resolution (dpi): Autor	natic
⊙ Portrajt ⊖ Landscage	Custom options Settin Rendering Resolution (ppi): 6 Printing resolution (dpi): Autor	igs DO natic

4. Photoshop で[プリンタで管理] を選択しているため、[カラー] タブのカラー マネジメント オプションは、デフォルトの[プリンタで管理] が正しいオプションとなります。

per/Quality Features Color Services Advanced	
Quick sets:	
Factory Defaults	Save Delete
Color Options	
Print in color	
O Print in grayscale	*
Print in pure black and white	
Color Management:	
O Application managed colors	
Printer managed colors	Printed on: 23.39 x 33.11 inches
Source profile:	
sRGB	Show preview before printing
Advanced color adjustments	
Ø	C Help

### Microsoft Office からの印刷および拡大縮小

このセクションでは、Microsoft Office 2007 から印刷および拡大縮小する方法を示します。

#### PowerPoint を使用する

1. Office ボタンをクリックして [印刷] を選択し、プリンタを選択します。

Print 🛛 💽 🗙
Printer
Name: IP Designjet T1200 44in HPGL2 V Properties
Status: Idle Find Printer Type: HP Designjet T1200 44in HPGL2 Find Printer Where: Comment: V Print to file
Print range Copies
All Ourrent slide Ogelection Number of copies:
Custom Show:
Slides:
Enter slide numbers and/or slide ranges. For example,
Print what:
Slides Slides per page: 6 V
Color/grayscale: Order: Order: Horizontal Vertical
Color 🗸
Scale to fit paper Print hidden slides
Frame slides High guality
Print comments and ink markup
Prgview OK Cancel

2. [プロパティ]-[機能]-[文書を印刷する用紙]を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮 小します。

🏈 HP Designjet T1200 44in HPGL2 Document Pro	perties 🔹 🤶
Advanced Printing Shortcuts Paper/Quality Features Co	lor Services
Resizing Options Actual size           Actual size         V           \% of actual size:         100	Contract of the set o
Ø	Accounting Accounting Accounting Accounting Belowid: Belo
invent	OK Cancel

3. [用紙/品質]タブを選択し、[給紙方法]および[用紙の種類]を選択します。

Vanced Printing Shortcuts	aper/Quality Features	Color Services	
Paper Options			
Document size:	420 × 594 mm	4	
A2	~	×	
Margins/Layout	Custom		
Currently loaded paper:			
Manual Feed: Unloaded Roll 1: Bright White Bond Paj Roll 2: Unloaded	per, 24 inches	Document Size Printed on: 4	e: 420 × 594 mm 420 × 594 mm
Paper source:			
Roll 1	~	Print Quality	
Paper <u>Type</u> :		<ul> <li>Standard options</li> </ul>	
Plain paper	~	_	
- Orientation		Speed	Quality
Portrait		Custom options	Settings
0 . 0 .		Rendering resolution (ppi):	600
Canuscage		Printing resolution (dpi): 12	00x1200
<b>(/)</b>			2 Help

 【マージン/レイアウト】ボタンをクリックし、【内容をマージンでクリップ】を選択して、サイズを 維持します。



### Project を使用する

1. [ファイル]-[ページ設定]-[印刷]を選択します。



2. お使いのプリンタの名前を選択し、【閉じる】を選択します。

Print			
Printer Name: Status: Type: Where: Comment:	HP Designjet T1200ps 44in HPGL2 Idle HP Designjet T1200ps 44in HPGL2 C: (OUTPUT	T	Properties
Print range All Page(s) E	irom: 💽 Io: 📑	Copies Number of <u>c</u> opies	: 1 +
Timescale C All C Dates Fro Ty Ty Print left of	om: Mon 24/11/08 v 2: Mon 24/11/08 v column of pages only	₩ Manual page b	reaks
Previe <u>w</u>		OK	Close

3. [ページ設定]を選択し、使用する[用紙サイズ]を選択します。



 【オプション】を選択して、プリンタ ドライバに移動します。【用紙/品質】タブでは、多くの場合、 デフォルトのオプションである、【用紙トレイ】:[プリンタの自動選択]、および【用紙の種類】:【任 意】が適切な設定です。

Juick sets:		
Factory Defaults	Save De	elete
Paper Options		
Document size: 23.39 x 33.11 inches	( <u>(</u> )	
A1	×	
Margins/Lavout Custom		
Manual Feed: Unloaded Roll 1: HP Natural Tracing Paper, 24 inches Roll 2: HP Universal High-gloss Photo Paper, 36 inches	Printed on: 23.39 x 33.1	1 inches
	Show preview before printing	
Paper source:	Print Quality	
Printer auto select	Standard options	
Paper Type:		
Any		-
Drientation	Speed Qua	ality
Postrait	Custom options	
U uudu	Rendering Resolution (ppi): 60	0
C Landscape	Printing resolution (dpi): Autor	natic
	and the second se	
	2	Help

5. [機能]-[文書を印刷する用紙]を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Project で文書を拡大縮小することもできます。

🗳 HP Designjet T1200 44in HPGL2 Document P	roperties
Advanced Printing Shortcuts Paper/Quality Features	Color Services
Resizing Options Octual size Options Print gocument on: A2	×
○ % of actual size:	Document Size: 216 × 279 mm Printed on: 420 × 594 mm
	Roll Options         Disable automatic cutter         Remoye top/bottom blank areas         Crop lines         Botate by 90 degrees         Autorotate         Poll widht         Prom printer         Accounting         Account id:
	OK Cancel

#### Excel を使用する

1. Office ボタンをクリックし、【印刷】を選択します。お使いのプリンタの名前を選択し、【閉じる】 を選択します。

Print		? 🛛
Printer Name: AP Designjet T1200 44in HPGL2 Status: Idle Type: HP Designjet T1200 44in HPGL2 Where:	<b>v</b>	Properties Find Printer
Comment:		Print to file
Print range ⓒ ▲II ○ Page(s) Erom:	Copies Number of <u>c</u> opies:	1
Print what           Selection         Entire workbook           O Active sheet(s)         Table           Ignore grint areas         Table		Collate
Preview	ОК	Close

2. [ページレイアウト]タブを選択して[サイズ]を選択し、必要な用紙サイズを選択します。



3. Office ボタンをクリックし、[印刷]-[プロパティ]を選択してプリンタ ドライバに移動します。 [用紙/品質] タブを選択し、[給紙方法]、[用紙の種類]、および[印刷品質]を選択します。

Quick sets:		
Factory Defaults	Save D	elete
Paper Options Document size: 23.39 x 33.11 inches A1 Margins/Layout Currently loaded paper: Marval Freed Windbadd Rol 1: HP Natural Tracing Paper, 24 inches Rol 2: HP Universal High-gloss Photo Paper, 36 inches	Printed or: 23.39 x 33.	11 inches
Paper source: Printer auto select Paper Type:	Standard options	_
© Portrait C Landscape	Speed Qu Custom options Rendering Resolution (ppi): 6 Printing resolution (dpi): Auto	ngs 00 matic
<b>D</b>	<u></u>	Help

4. [機能]-[文書を印刷する用紙]を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Excel で文書を拡大縮小することもできます。

🗳 HP Designjet T1200 44in HPGL2 Document Pr	operties 🔹 💽
Advanced Printing Shortcuts Paper/Quality Features C	color Services
Resting Options       Actual size       Print gocument on:       #2       % of actual size:	×
100	Document Size: 216 × 279 mm Printed on: 420 × 594 mm
	Rol Options       Disable automatic cutter       Remove top/bottom blank areas       Crob lines       Botale by 90 degrees       Autorotate       Roll width:
<i>(p</i> )	Accounting Account id:
	OK Cancel

# 12 プリンタの使用状況に関する情報を取得 する

- <u>プリンタのアカウンティング情報</u>
- 使用状況に関する情報を確認する
- ジョブの使用状況に関する情報を確認する
- <u>電子メールによるアカウンティング データの要求</u>

### プリンタのアカウンティング情報

プリンタからアカウンティング情報を取得するには、さまざまな方法があります。

- プリンタの使用期間全体のプリンタの使用状況に関する情報を表示します(<u>111 ページの使用状</u> 況に関する情報を確認する
- HP Utility を使用することによって、最新のジョブのそれぞれのインクおよび用紙の使用状況を表示します (<u>111 ページのジョブの使用状況に関する情報を確認する</u>を参照)。HP Utility が利用できない場合は、<u>32 ページの HP Utility へのアクセス</u>を参照してください。
- 電子メールでアカウンティングデータを要求します。プリンタは、XML 形式のデータを指定された電子メールアドレスに定期的に送信します。データは、サードパーティのアプリケーションで解釈されて要約されるか、Excel スプレッドシートで表示されます。112ページの電子メールによるアカウンティングデータの要求を参照してください。
- インターネットを介してプリンタからプリンタステータス、プリンタの使用状況、またはジョブのアカウンティングデータを要求するには、サードパーティアプリケーションを使用してください。プリンタは、必要に応じていつでもアプリケーションに XML でデータを提供します。HPでは、そのようなアプリケーションの開発を促進するためにソフトウェア開発キットを提供しています。

### 使用状況に関する情報を確認する

プリンタの使用状況に関する情報を確認するには、さまざまな方法があります。

🗒 注記:使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

#### 内蔵 Web サーバから

- 1. 内蔵 Web サーバにアクセスします(32 ページの内蔵 Web サーバにアクセスするを参照)。
- 2. [メイン]タブに移動します。
- 3. [履歴] > [使用状況] を選択します。

#### **HP Utility から**

- **1.** HP Utility にアクセスします (<u>32 ページの HP Utility へのアクセス</u>を参照)。
- Windows では、【概要】 タブに移動し、【プリンタ使用状況】 リンクをクリックします。
   Mac OS では、【情報】 【プリンタ使用状況】 を選択し、【検索】 ボタンをクリックします。

#### フロントパネルから

- 1. [] を押します。
- そ押します。
- 3. [印刷メニュー]を押します。
- 4. [ユーザ情報の印刷]を押します。
- 5. [使用状況レポートの印刷]を押します。

### ジョブの使用状況に関する情報を確認する

特定のジョブの使用状況に関する情報を確認するには、2 つの方法があります。

🗊 注記:使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

#### HP Utility でのアカウンティング情報 (T1300 シリーズ)

- 1. HP Utility にアクセスします (<u>32 ページの HP Utility へのアクセス</u>を参照)。
- 2. 最新のジョブに関する情報を表示するには、[ジョブセンター]を選択します。
- 3. Windows では、[アカウンティング] リンクをクリックします。

Mac OS では、[ジョブアカウンティング]を選択し、[検索]ボタンをクリックします。

#### 内蔵 Web サーバでのアカウンティング情報

- 1. 内蔵 Web サーバにアクセスします(32ページの内蔵 Web サーバにアクセスするを参照)。
- 2. [メイン]タブに移動します。
- 3. [履歴]-[アカウンティング]を選択します。

### 電子メールによるアカウンティング データの要求

- 1. IT 部門から、送信メール サーバ(SMTP)の IP アドレスを取得します。これは、電子メール メッセ ージの送信に必要です。
- 送信メールサーバが、プリンタから送信される電子メールメッセージのリレーが可能になるように設定されていることを確認します。
- 3. Web ブラウザを開き、プリンタの内蔵 Web サーバに接続します。
- 4. [セットアップ]タブを選択します。
- 5. 左側列にある設定メニューから、[日付と時刻]を選択します。
- **6.** プリンタの日付および時刻が正しく設定されていることを確認します。
- 7. 設定メニューから、[電子メールサーバ]を選択します。
- 8. 送信メールサーバ(SMTP)の IP アドレスを入力します。
- 9. プリンタの電子メールアドレスを指定します。プリンタはメッセージを受信できないので、プリンタの電子メールアドレスは有効な電子メールアドレスである必要はありません。ただし、電子メールアドレスの形式は保つ必要があります。これは、電子メールメッセージが送信された際に、プリンタを特定するのに役立ちます。
- 10. 設定メニューから、[プリンタ設定]を選択します。
- アカウンティング セクションで、【アカウント ID の要求】を【オン】に設定している場合は、印刷 ジョブをプリンタに送信するたびに、アカウント ID を指定する必要があります。例えば、自分 が所属する部門に対応する ID または特定のプロジェクトまたはクライアントに対応する ID な ど。アカウント ID を提供しないでジョブを送信する場合、プリンタはその特定されないジョブ をアカウント ID が提供されるまで印刷せずにキューに保留にします。

[アカウント ID の要求]を[オフ]に設定している場合、プリンタはアカウント ID を持っているか 否かにかかわらず、すべてのジョブを印刷します。

12. [アカウンティングファイルの送信]を有効に設定します。

- 13. [アカウンティングファイルの送信先]をアカウンティング情報を送信したい電子メールアドレス(単一または複数)に設定します。これは、プリンタが自動的に生成したメッセージを受信するように特別に作成したアドレスでもかまいません。
- 14. [アカウンティングファイルの送信頻度]を、情報を送信してほしい頻度に設定し、特定の日数または印刷数を選択します。
- アカウンティング メッセージに個人情報が含まれないように、[電子メールアカウントの個人情報の保護]を[オン]に設定できます。このオプションが[オフ]の場合、ユーザ名、ジョブ名、アカウント ID の情報が含まれます。

上記の手順を完了すると、アカウンティングデータが電子メールにより指定した頻度でプリンタから 送信されます。データは XML で提供され、サードパーティ製のプログラムで簡単に解釈できます。各 印刷ジョブで提供されたデータには、ジョブの送信日、ジョブの印刷日、印刷時刻、画像の種類、ペ ージ数、コピー部数、用紙の種類およびサイズ、使用された各色のインク量およびジョブの他のさま ざまな属性が含まれます。アカウンティングデータはスキャンおよびコピー ジョブでも提供されま す。

XML データをスプレッドシートの形式でより読みやすく表示する Excel のテンプレートを HP の Web サイト (<u>http://www.hp.com/go/designjet/accounting</u>) からダウンロードできます。

アカウンティング データを分析することで、顧客へのより正確な請求およびプリンタのより柔軟な利 用が可能になります。例えば、以下が可能です。

- 各顧客に、特定の期間に使用したインクおよび用紙の総量を請求する。
- 各顧客に、ジョブごとに別々の請求をする。
- 各顧客に、ジョブ単位に分けられたプロジェクトごとに別々の請求をする。

☑ 注記:状況によっては、Excel により数値の小数点が削除されたり、間違って配置される可能性があります。たとえば、数値 5.1806 は 51806 と間違って解釈されたり、51,806 と表示されることがあります。これは、HP では解決できない Excel の問題です。

# 13 インクカートリッジとプリントヘッドの 取り扱い

- <u>インクカートリッジについて</u>
- <u>インクカートリッジのステータスを確認する</u>
- <u>インクカートリッジを取り外す</u>
- <u>インクカートリッジを挿入する</u>
- <u>プリントヘッドについて</u>
- <u>プリントヘッドのステータスを確認する</u>
- <u>プリントヘッドを取り外す</u>
- <u>プリントヘッドを取り付ける</u>

# インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。追加のカートリッジの購入については、<u>130ページの「アクセサリ」</u>を参照してください。

▲ 注意:インクカートリッジは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (<u>196 ページの用語集</u>を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

### インクカートリッジのステータスを確認する

インクカートリッジのインク量を表示するには、フロントパネルの **1** を押し、次に きゃっとうしまで、希望する場合には、インク情報ページに【インクカートリッジの交換】オプションがあります (115 ページのインクカートリッジを取り外すも参照)。

インクカートリッジの詳細を表示するには、情報を確認するカートリッジの色を押します。

HP Utility から情報を取得することもできます。

インクカートリッジのステータス メッセージの詳細は、<u>170 ページのインクカートリッジのステータ</u> <u>スメッセージ</u>を参照してください。

#### HP Utility の手順

- HP Utility (Windows) では、【概要】 タブに移動すると、【サプライ品ステータス] [カートリッジ] の下に、各カートリッジのステータスが表示されます。
- HP Utility (Mac OS) では、[情報] グループの[プリンタ ステータス] を選択します。

### インクカートリッジを取り外す

インクカートリッジの取り外しが必要になる状況は、2とおり考えられます。

- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要 がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

▲ 注意:印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

注意:インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってくだ さい。

注意:プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキ レバーが押し下げられている状態)、プリンタが 動かないようになっていることを確認してください。

- ② 注記:カートリッジがインク切れになると、現在のジョブは自動的にキャンセルされます。手動でキャンセルした場合を除いて、空のカートリッジを交換すると印刷が再開されます。カートリッジの交換が遅れると、印刷物にバンディングが入ることがあります。
  - 1. フロントパネルから、 📑 を押し、次に 🔐 を押して、 [インクカートリッジの交換].

または、

または、

を押し、次に

を押して、

[インク]

[インクカートリッジの交換]を選択します。

2. プリンタの左側にあるインクカートリッジカバーを開きます。



- 3. 取り外すカートリッジをつかみます。
- 4. カートリッジを真上に引き上げます。



- ② 注記:プリンタとの接続部分には触らないでください。接続部分にインクが付着している場合があります。
- (ジ) 注記:一部使用済みのインクカートリッジは保管しないようにしてください。



5. フロントパネルに、インクカートリッジが取り付けられていないことが表示されます。

## インクカートリッジを挿入する

- 1. インクカートリッジは、袋から取り出す前によく振ります。
- 2. 新しいインクカートリッジを取り出し、ラベルを参照してインクの色を確認します。空いたスロットに印された文字(このイラストの場合、マゼンタを意味する M)と、カートリッジのラベルの文字が同じであることを確認します。

3. インクカートリッジをスロットに取り付けます。



4. 音がして固定されるまでカートリッジをスロットに押し込みます。カートリッジが取り付けら れると、ブザーが鳴り、確認メッセージが表示されます。



取り付けにくい場合は、<u>170ページのインクカートリッジを挿入できない</u>を参照してください。

5. すべてのカートリッジを取り付けたら、カバーを閉めます。



6. フロントパネルに、すべてのカートリッジが正しく取り付けられたことが表示されます。

# プリントヘッドについて

プリントヘッドはインクカートリッジに接続されており、用紙にインクを噴射します。

▲ 注意:プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (<u>196 ページの用語集</u>を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

### プリントヘッドのステータスを確認する

印刷が終わるごとに、プリンタは自動的にプリントヘッドの確認と保守を行います。使用しているプリントヘッドの詳細を確認するには、以下の手順を実行します。

- 1. フロントパネルから、 📭 を押し、次に 戻 を押して、情報が必要なプリントヘッド:。
- 2. フロントパネルには以下の情報が表示されます。
  - カラー
  - 製品名
  - 製品番号
  - シリアル番号
  - ステータス(<u>183 ページの「フロントパネルエラーメッセージ」</u>を参照)
  - 使用済みインク量
  - 保証期限

HP Utility からもこの情報のほとんどを取得できます。

プリントヘッドのステータス メッセージの詳細は、<u>175 ページのプリントヘッドのステータス メッセ</u> <u>ージ</u>を参照してください。

保証期限が「保証に関する注記を参照」の場合は、HP 製以外のインクが使用されていることを示します。保証の詳細は、プリンタに付属している法律情報に関するドキュメントを参照してください。

## プリントヘッドを取り外す

▲ 注意:プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが 動かないようになっていることを確認してください。



△ 注意:プリントヘッドの交換は、プリンタの電源を入れた状態で行ってください。

1. フロントパネルから、 📑 を押し、次に 戻 を押し、【プリントヘッドの交換】を押します。

または、 📑 を押し、次に 💽 を押して、 [インク] - [プリントヘッドの交換] を選択します。

2. キャリッジが適切な位置に移動します。

▲ 注意:キャリッジは、取り外し位置に移動してからプリントヘッドの取り付けや取り外しが行われずに3分以上放置されると、右端の通常の位置に戻ります。

3. キャリッジが停止すると、ウィンドウを開くようフロントパネルにメッセージが表示されます。



- 4. プリンタの右側にあるキャリッジを確認します。
- 5. ハンドルを手前に引き上げ、ワイヤー ループを解除します。



6. ハンドルを押し戻して、カバーのふたを起こします。



7. プリントヘッドにアクセスできるようになります。



8. 取り外すプリントヘッドの青いハンドルを持ち上げます。



9. 青いハンドルを使って、一定の力でプリントヘッドを静かに取り外します。



- 10. プリントヘッドがキャリッジから外れるまで、青いハンドルを引き上げます。
  - ▲注意:急いで引き上げるとプリントヘッドが破損することがありますので、ゆっくりと引き上げてください。



11. フロントパネルに、取り付けられていないプリントヘッドが表示されます。

# プリントヘッドを取り付ける

- 注記:接続されたインクカートリッジの中身が空か空に近い状態の場合は、新しいプリントヘッドを 正常に取り付けることができません。この場合は、インクカートリッジを交換してから、新しいプリ ントヘッドを取り付けてください。
  - 1. オレンジの保護キャップを引き下げて取り外します。



プリントヘッドは、間違ったスロットに取り付けられないよう設計されています。プリントヘッドのラベルの色と、プリントヘッドを取り付け先のキャリッジスロットのラベルの色が合っていることを確認してください。

- 3. 新しいプリントヘッドを、キャリッジの該当するスロットに取り付けます。
  - ▲ 注意:プリントヘッドは、ゆっくりと垂直に下ろして取り付けてください。急に下ろしたり、斜めに取り付けたり、取り付ける際に回したりすると、破損することがあります。



4. 図の矢印のとおりに、プリントヘッドを下に押し込みます。



- ▲ 注意:新しいプリントヘッドを取り付ける場合は、しっかりと、またゆっくりと押し込んでください。ブザーが鳴り、フロントパネルにプリントヘッドが取り付けられたことを示す確認画面が表示されます。取り付けにくい場合は、170ページのプリントヘッドが挿入できないを参照してください。
- 5. 必要なプリントヘッドをすべて取り付けたら、キャリッジのカバーを閉じます。



6. 青いハンドルの先端が、キャリッジの手前側のワイヤー ループに掛かっていることを確認しま す。



7. ハンドルをキャリッジカバーの上まで押し下げます。



すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられ、プリンタがそれを認識すると、プリンタのブザ ーが鳴ります。

- ② 注記:プリントヘッドを取り付けてもブザーが鳴らず、フロントパネルに[交換して下さい]というメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを取り付け直してください。
- 8. ウィンドウを閉じます。



9. フロントパネルに、すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられたことが表示されます。プリントヘッドの確認と準備が開始されます。すべてのプリントヘッドを交換した場合、通常の処理はデフォルトで10分ほどかかります。プリントヘッドの準備中に問題が発見された場合、この処理に最大で45分ほどかかることがあります。プリントヘッドを1つだけ取り付けた場合は、2~40分ほどかかります。用紙が取り付けられていれば、すべてのプリントヘッドの確認と準備

の終了後に、プリントヘッドの軸合わせが自動的に実行されます。<u>173ページのプリントヘッド</u> の軸合わせ</u>を参照してください。

**10.** 新しいプリントヘッドを取り付けたら、カラーキャリブレーションを実行することをお勧めします。 77 ページのカラーキャリブレーション</u>を参照してください。

# 14 プリンタを保守する

- <u>プリンタステータスを確認する</u>
- <u>プリンタ外観のクリーニング</u>
- <u>インクカートリッジをメンテナンスする</u>
- <u>プリンタを移動または保管する</u>
- ファームウェアをアップデートする
- ソフトウェアをアップデートする
- <u>プリンタ保守キット</u>
- <u>安全なディスク消去</u>

## プリンタ ステータスを確認する

プリンタのステータスは、以下のさまざまな方法で確認できます。

- HP Utility を起動して、使用するプリンタを選択すると、プリンタ、用紙、インク サプライ品の ステータスが記述されたページが表示されます。
- 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの全般的なステータスに関する情報が表示されます。[メイン]タブの[サプライ品]ページに、用紙およびインク サプライ品のステータスが表示されます。
- 用紙、インク容量、インクカートリッジ、およびプリントヘッドに関する情報を表示するには、 フロントパネルで、
   を押します。現在問題がある場合には、最も緊急な問題がある領域が 自動的に表示されます。

現在アラートがある場合には、ホーム画面の上部行に、優先度が最も高いアラートが表示されま す。アラート メッセージを押すと、現在のすべてのアラートのリストが表示されます。

### プリンタ外観のクリーニング

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、湿らせたスポンジや柔ら かい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。

▲ 警告!感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが 抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

<u>∧ 注意</u>:プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。

### インクカートリッジをメンテナンスする

インク カートリッジは、通常の使用期間内であれば特別なメンテナンスは必要ありません。ただし、 最高の印刷品質を維持するため、使用期限に達したカートリッジは交換してください。カートリッジ が使用期限に達すると、プリンタのフロントパネルに表示されます。

カートリッジの使用期限はいつでも確認できます。<u>126 ページのプリンタ ステータスを確認する</u>を 参照してください。

114ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」も参照してください。

### プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、保管したりする必要がある場合は、損傷を防ぐために適切な準備作業を行っ てください。プリンタの準備作業を行うには、以下の手順に従います。

- 1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
- 2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 3. プリンタがアイドル状態であることを確認します。
- ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

長期間プリンタの電源をオフのままにする必要がある場合は、以下の追加手順を実行します。

- 1. フロントパネルの電源ボタンを押して、電源をオフにします。
- 2. プリンタの背面にある電源スイッチもオフにします。
- 3. プリンタの電源ケーブルを取り外します。

▲ 注意:プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かか ります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用し ていない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。

- △ 注意:プリンタの電源を6週間以上オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。
- ☆ ヒント:プリントヘッドの準備と除去には時間がかかり、インクが消費されるので、プリントヘッドの状態を良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープモードにしておくことを強くお勧めします。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、プリントヘッドが保守されます。そのため、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずにすみます。

### ファームウェアをアップデートする

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のファームウェアによって制御されています。

ファームウェアのアップデートは、随時、HPから入手することができます。これらのアップデートに よって、プリンタの機能が強化されます。小さい問題が修正されることもあります。

😰 重要:最新の開発機能を活用するため、ファームウェアを定期的に更新することを強く推奨します。

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざま な方法があります。最も便利な方法を選択できます。自動アップデートと手動アップデートの2つ のカテゴリに分けることができます。

注記:ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。追加の用紙 プリセットは、別途ダウンロードできます。45ページの用紙プリセット を参照してください。

#### 自動ファームウェア アップデート

自動ファームウェア アップデートは、Web に接続したプリンタで使用すると便利です。プリンタで最 新のファームウェア リリースを自動的にダウンロードし、インストールすることができます。

#### 重要な注意事項

- プリンタがインターネットに接続されている必要があります。24ページの Web 接続プリンタを 設定する
- 自動ファームウェア アップデートを設定するには、フロントパネルまたは内蔵 Web サーバを使用します。24ページの Web 接続プリンタを設定するを参照してください。
- 管理者パスワードが設定されている場合は、以下の設定を変更する必要があります。
- ファームウェア アップデートのパッケージサイズが大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響を与えないかどうかを検討してください。Jetdirect アダプタを介したダウンロードは、内蔵イーサネット アダプタを介したものより遅くなります。
- ファームウェア アップデートはバックグラウンドでダウンロードされます。プリンタは、同時に 印刷することができます。ただし、バックグラウンドでインストールすることはできません。印 刷を停止する必要があります。

#### 手動ファームウェア アップデート

手動ファームウェア アップデートは、以下のいずれかの方法で実行できます。

- 使用する内蔵 Web サーバで[ファームウェアのアップデートの保守]タブをクリックし、[ファームウェアのアップデート]を選択します。[今すぐ確認]を押して、新しいファームウェアを入手可能かどうかを確認します。新しいファームウェアが入手可能な場合は、そのファームウェアに関する情報が表示されるので、必要に応じて、ダウンロードしてインストールすることができます。
- Windows で HP Utility を使用して、使用するプリンタを選択し、[サポート] タブ、[ファームウェ アのアップデート] を選択します。
- Mac OS で HP Utility を使用して [サポート] グループの [ファームウェアのアップデート] を選択します。
- HP Web Jetadmin を使用して、ファームウェアのアップデートを手動で行うことができます。また、自動アップデートを要求することもできます。
- USB フラッシュ ドライブを使用して、<u>http://www.hp.com/go/T790/firmware</u> または <u>http://www.hp.com/go/T1300/firmware</u> (プリンタ モデルによって異なります) から USB フラッシュ ドライブにファームウェア ファイルをダウンロードし、それをフロントパネルのそばにある 高速 USB ホスト ポートに挿入します。ファームウェアのアップデート アシスタントがフロント パネルに表示され、アップデート処理手順を説明します。

## ソフトウェアをアップデートする

プリンタのプリンタ ドライバおよび他のソフトウェアをアップデートするには、 http://www.hp.com/go/T790/drivers または <u>http://www.hp.com/go/T1300/drivers</u> を参照してください。

Windows をご使用の場合、HP ソフトウェア アップデートによってソフトウェアが定期的に自動更新 されます。

### プリンタ保守キット

プリンタには4種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。コンポーネントの交換が必要なときは、フロントパネルにメッセージが表示されるか、HP Utility によってメッセージが表示されます。

メッセージが表示されたときは、HP サポート (<u>190 ページの HP のサポートに問い合わせる</u>を参照) ま でお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービス エンジニアだけです。

### 安全なディスク消去

プリンタのハード ディスクは、印刷ジョブの一時的な格納領域として使用されます。安全なディスク 消去機能を使用すれば、ハード ディスクから情報を完全に消去して、許可のないアクセスから情報を 保護できます。特定のファイルを消去することも、ハード ディスク全体を消去することも可能です。

安全なディスク消去機能では、次の3つのセキュリティレベルを設定できます。

非セキュア高速消去:情報の参照元がすべて消去されます。情報そのものは、その情報が入っているディスク領域が他の目的で必要になるまでハードディスクに残りますが、その後は上書きされます。情報はディスクに残りますが、ほとんどのユーザにとってアクセスすることは困難です。ただし、特定の目的で設計されたソフトウェアを使用すればアクセス可能です。これは、ほ

とんどのコンピュータ システムでファイルが消去される通常の方法です。最も高速ですが、最も 安全性が低くなります。

- セキュア高速消去:情報の参照元がすべて削除され、情報そのものも固定された文字パターンで 上書きされます。非セキュア高速消去よりは時間がかかりますが、より安全な方法です。それで も、磁気の痕跡を検出する特殊なツールを使用すれば、消去した情報の断片にアクセスすること が可能な場合があります。
- セキュアサニタイジング消去:情報の参照元がすべて削除され、情報そのものもすべての痕跡 を除去するために作られたアルゴリズムを使用して繰り返し上書きされます。最も時間はかか りますが、最も安全な方法です。セキュアサニタイジング消去は、米国国防総省の、ディスク メディアの消去およびサニタイジングの要件(5220-22.m)に適合しています。安全なディスク消 去を使用する際は、これがデフォルトのセキュリティレベルです。

安全なディスク消去は、HP から無料で提供されている Web ベースの印刷管理ソフトウェア Web JetAdmin の機能の1つです。<u>http://www.hp.com/go/webjetadmin</u> を参照してください。

Web JetAdmin から安全なディスク消去するときに問題が発生した場合は、HP サポートにお問い合わせください。190 ページの HP のサポートに問い合わせるを参照してください。

注記:ハードディスク全体を消去すると、処理中に何度かプリンタの再起動を要求される場合があります。この処理は、安全なディスク消去では約6時間、セキュアサニタイジング消去では約24時間かかります。

# 15 アクセサリ

- サプライ品およびアクセサリ
- <u>アクセサリ</u>

# サプライ品およびアクセサリ

プリンタ用のサプライ品およびアクセサリについては、次の2つの方法でご確認ください。

- Web で、<u>http://www.hp.com/go/T790/accessories</u> または <u>http://www.hp.com/go/T1300/accessories</u> にアクセスする
- HP サポート (190 ページの HP のサポートに問い合わせるを参照) に問い合わせる

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

#### インク サプライの注文

このプリンタ対応のインクサプライ品は以下のとおりです。

表 15-1 インクカートリッジ

カートリッジ	製品番号
HP72 69 ml インクカートリッジ フォトブラック	C9397A
HP 72 インクカートリッジシアン 69ml	C9398A
HP 72 インクカートリッジマゼンタ 69ml	C9399A
HP 72 インクカートリッジイエロー 69ml	C9400A
HP72 69 ml インクカートリッジ グレー	C9401A
HP72 130 ml インクカートリッジ マットブラック	C9403A
HP72 130 ml インクカートリッジ フォトブラック	C9370A
HP 72 インクカートリッジシアン 130ml	C9371A
HP 72 インクカートリッジマゼンタ 130ml	C9372A
HP 72 インクカートリッジイエロー 130ml	C9373A
HP72 130 ml インクカートリッジ グレー	C9374A
HP 726 インクカートリッジ マットブラック (T795,T1300 シリーズのみ)	CH575A

#### 表 15-2 プリントヘッド

プリントヘッド	製品番号
HP72 プリントヘッド グレー/フォトブラック	C9380A
HP72 プリントヘッド マゼンタ/シアン	C9383A
HP72 プリントヘッド マットブラック/イエロー	C9384A

#### 用紙について

このプリンタに現在対応している用紙は以下のとおりです。

- ② 注記:以下の表の内容は、将来変更される場合があります。最新情報については、<u>http://www.hp.com/go/T790/accessories</u>http://www.hp.com/go/T1300/accessories
- 🗊 **注記:**HP でサポートしていない用紙の種類もプリンタで使用できます。

販売国/地域を示すコード

- (A) アジア (日本を除く) で販売されている用紙を示します。
- (C) 中国で販売されている用紙を示します。
- (E) ヨーロッパ、中東、およびアフリカで販売されている用紙を示します。
- (J)日本で販売されている用紙を示します。
- (L) 南米で販売されている用紙を示します。
- (N) 北米で販売されている用紙を示します。

製品番号に括弧が付いていない場合、その用紙はすべての地域で販売されています。

表 15-3 ロール#
-------------

用紙の種類	g/m²	長さ	幅	製品番号
HP 普通紙とコート紙				
HP スタンダード普通紙	80	45.7m	594mm (A1)	Q8003A (AJ)
			610mm	Q1396A
			914mm	Q1397A
			1067 mm	Q1398A
		91.4m	594mm (A1)	Q8004A (EAJ)
			841mm (A0)	Q8005A (EAJ)
HP インクジェット用上質普通	90	45.7m	420mm (A2)	Q1446A (J)
紕			594mm (A1)	Q1445A (EJ)
			610mm	C1860A (LN)、 C6035A (AEJ)
			841mm (A0)	Q1444A (EJ)
			914mm	C1861A (LN)、 C6036A (AEJ)
		91.4m	914mm	C6810A
HP リサイクル普通紙	80	45.7m	420mm (A2)	CG892A (E)
			610mm	CG889A (EN)
			914mm	CG890A (EN)
			1067 mm	CG891A (EN)
HP コックリング フリー コート 100 紙	100	45.7m	610mm	CG883A (EN)
			914mm	CG884A (EN)
			1067 mm	CG885A (EN)
HP コックリング フリー厚手コ	170	30.5m	610mm	CG886A (EN)
ート社			914mm	CG887A (EN)
			1067 mm	CG888A (EN)
HP スタンダードコート紙	95	45.7m	610mm	Q1404A (AEJN)
			914mm	Q1405A (AEJN)

用紙の種類	g/m²	長さ	幅	製品番号
			1067 mm	Q1406A
HP コート紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1443A (J)
			457mm	Q7897A (EJN)
			594mm (A1)	Q1442A (EJ)
			610mm	C6019B
			841mm (A0)	Q1441A (EJ)
			914mm	C6020B
			1067 mm	C6567B
		91.4m	914mm	C6980A
HP スタンダード厚手コート紙	120	30.5m	610mm	Q1412A (AEJN)
			914mm	Q1413A
			1067 mm	Q1414A (AEJN)
HP 厚手コート紙	131	30.5m	610mm	C6029C (AEJN)
			914mm	C6030C
			1067 mm	C6569C
		67.5m	1067 mm	Q1956A (EN)
HP プラススーパー厚手マット 紙	210	30.5m	610mm	Q6626A (AEJN)
			914mm	Q6627A (AEJN)
			1067 mm	Q6628A (AEJN)
HP 蛍光イエロー紙	100	45.7m	914mm	Q1757A (E)
HP カラー用紙 (イエロー)	92	45.7m	914mm	Q1760A (EN)
		90m	594mm (A1)	Q6596A (E)
HP テクニカル用紙				
HP モノクロ&カラートレーシン	90	45.7m	420mm (A2)	Q1440A (J)
9~-N-			594mm (A1)	Q1439A (J)
			610mm	C3869A
			841mm (A0)	Q1438A (J)
			914mm	C3868A
HP 半透明ボンド紙	67	45.7m	610mm	C3860A (AJN)
			914mm	C3859A (LN)
HP ベラム紙	75	45.7m	610mm	C3862A (N)
			914mm	C3861A (LN)
HP フィルム (テクニカル&グラフ	マイクス)			
HP クリアフィルム	174	22.9m	610mm	C3876A (AEJN)
			914mm	C3875A
HP マットフィルム	160	38.1m	610mm	51642A (AEJN)

#### 表 15-3 ロール紙 (続き)

表 15-3 ロール紙 (続き)				
用紙の種類	g/m²	長さ	幅	製品番号
			914mm	51642B
HP ホワイト ポリエステル マッ ト フィルム	167	15.2m	914mm	Q1736A (AEN)
HP ビビッド ホワイト ポリエス	230	20.1m	610mm	CG827A (EJN)
テル光沢フィルム			1067 mm	CG828A (EJN)
HP フォト用紙				
HP スタンダード速乾性光沢フ	190	30.5m	610mm	Q6574A
オト用紙			914mm	Q6575A
			1067 mm	Q6576A
HP スタンダード速乾性半光沢	190	30.5m	610mm	Q6579A
フォト用紙			914mm	Q6580A
			1067 mm	Q6581A
<b>ヒント:</b> 染料インクを速乾性フ 存する場合には、ラミネート加	ォト用紙にE エしておけ	印刷すると、短期間 ば色あせを防ぐこと	間で色あせしてしまいます。 とができます。	2 週間以上用紙を保
HP プレミアムプラス光沢フォ ト用紙	280	15.2m	610mm	Q5488A
HP プレミアムプラス半光沢フ ォト用紙	280	15.2m	457mm	Q7920A
			610mm	Q5491A
HP スタンダード光沢フォト用 19 紙	190	30.5m	610mm	Q1426A (AEJN)
			914mm	Q1427A (AEJN)
			1067 mm	Q1428A (AEJN)
HP スタンダード半光沢フォト	190	30.5m	610mm	Q1420A (AEJN)
用紕			914mm	Q1421A (AEJN)
			1067 mm	Q1422A (AEJN)
HP RC マットフォト用紙	200	30.5m	914mm	C7946A (AEN)
HP バックライト用紙				
HP 裏打ちバックライト フィル ム	160	22.9m	914mm	C7960A (AEJN)
HP 粘着マテリアル/ラミネート				
HP 半透明クリング紙	240	22.9m	914mm	Q1914A (AEN)
			1067 mm	Q1915A (AEN)
HP 屋内用粘着紙	170	22.9m	610mm	CG948A (EN)
			914mm	Q1733A (EJN)
HP ポリプロピレン粘着マット 紙	225	21.3m	914mm	Q1908A (AEN)
HP ビニール (粘着タイプ)	328	12.2m	914mm	C6775A
HP ポリプロピレン粘着紙	128	50m	914mm	Q8044A (C)
			1067 mm	Q8884A (C)

#### 表 15-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m²	長さ	幅	製品番号
HP エブリデイ ポリプロピレン 180 粘着マット紙	180	22.9m	610mm	CG843A
			914mm	CG824A
			1067 mm	CG825A
HP ポリプロピレン粘着光沢紙 180	180	22.9m	914mm	Q8834A
			1067 mm	Q8835A

#### 表 15-4 カット紙

用紙の種類	g/m²	長さ	幅	製品番号
HP 普通紙とコート紙				
HP コート紙	90	610mm	457mm	Q1961A (AEJN)
		914mm	610mm	Q1962A (AEN)
HP フォト用紙				
HP プレミアムプラス光沢フォ 280 ト用紙	280	483mm	330mm	Q5486A
		610mm	457mm	Q5487A
HP プレミアムプラス半光沢フ 280 ォト用紙	280	483mm	330mm	Q5489A
		610mm	457mm	Q5490A

#### アクセサリの注文

お使いのプリンタ用にご使用いただけるアクセサリは以下のとおりです。

商品名	製品番号
HP DesignJet PostScript アップグレード キット	CN500B
HP DesignJet 外付けハード ディスク	CN501A
HP DesignJet T790 24 インチ スピンドル	CQ783A
HP DesignJet T790 および T1300 44 インチ スピンドル	Q6709A
HP DesignJet T790 24 インチ スタンド	Q6663A
HP Jetdirect 635n IPv6/IPsec プリント サーバ	J7961A

# アクセサリ

### PostScript アップグレード

PostScript アップグレードを使用すると、T790, T795 または T1300 は、T790 PS または T1300 PS と同 じファイルの種類を印刷できます。PostScript アップグレードは、プリンタの USB ホストに接続でき ます。

### スピンドル

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

#### Jetdirect プリント サーバ

Jetdirect プリント サーバは、プリンタに組み込まれている標準のイーサネット インタフェースで提供 される接続オプションおよびセキュリティ オプションを超える、追加の接続オプションおよびセキュ リティ オプションをサポートします。

#### **外部ハード ディスク (T790 PS および T1300 シリーズ)**

外部ハード ディスクは、個人データ (一時ファイルやアカウンティングなどのジョブ キュー) のリポジ トリとしてプリンタの内部ハード ディスクに置き換わるものです。プリンタの電源をオフにすると、 外部ハード ディスクを取り外して安全な場所に保管できます。

外部ハード ディスクを使用して、HP DesignJet 間でファイルを共有したり、コンピュータからプリン タにファイルをダウンロードすることはできません。

このアクセサリの使用方法についての詳細は、<u>138 ページのトラブルシューティング</u>を参照してくだ さい。

- △ 注意:外部ハード ディスクは、HP DesignJet 専用に設計されています。他のデバイスに接続しようと すると、破損する可能性があります。
- ② 注記:プリンタの USB デバイスポートは外部ハード ディスクとの互換性がありません。外部ハード ディスクが接続されているとき、USB デバイスポートは無効になるため、コンピュータのプラグ アン ドプレイ サブシステムにより認識されず、コンピュータから USB ポートにジョブを送信できません。 ただし、USB ホスト ポートは動作しているため、USB フラッシュ ドライブからジョブを印刷すること はできます。コンピュータとプリンタの間に、ネットワーク インフラストラクチャのないポイント ツ ーポイント接続が必要な場合、標準イーサネット ケーブルを使用して、HP スタートアップ キットの DVD からネットワーク モードでドライバをインストールしてください。

#### インストール

- ハードディスクホルダーの粘着パッチを使用して、ハードディスクホルダーをスタンドの左脚 部に固定します。
- 2. ホルダーに外部ハード ディスクを収納し、表示されているように USB ケーブルを接続します。



- 3. プリンタの電源が入っていることを確認してください。
- 4. フロントパネルで、 を押し、 を押して [セットアップ] [外部ハード ディスク] [外部ハード ディスク] [外部ハード ディスクの取り付け] を選択します。
- 5. フロントパネルに「外部ハードディスクを接続するか、[キャンセル]を押して中止してください」と表示されます。
6. USB ケーブルのもう一方の端をプリンタの背面のこの記号が表示された場所に接続します。 ● ← ← →



- 7. フロントパネルに「安全なディスク消去レベルを選択するか、[キャンセル]を押して中止してく ださい」と表示されます。
- 8. 内部ハード ディスクに適用される SDE レベルを選択します。

安全なディスク消去機能では、次の3つのセキュリティレベルを設定できます。

- 安全でないモードまたは非セキュア高速消去:情報の参照元がすべて消去されます。情報 そのものは、その情報が入っているディスク領域が他の目的で必要になるまでハードディ スクに残りますが、その後は上書きされます。情報はディスクに残りますが、ほとんどのユ ーザにとってアクセスすることは困難です。ただし、特定の目的で設計されたソフトウェア を使用すればアクセス可能です。これは、ほとんどのコンピュータシステムでファイルが 消去される通常の方法です。最も高速ですが、最も安全性が低くなります。
- 1-パスモードまたはレベル1:情報の参照元がすべて削除され、情報そのものも固定された文字パターンで上書きされます。安全でないモード/非セキュア高速消去よりは時間がかかりますが、より安全な方法です。それでも、磁気の痕跡を検出する特殊なツールを使用すれば、消去した情報の断片にアクセスすることが可能な場合があります。
- 5-パスモードまたはレベル5:情報の参照元がすべて削除され、情報そのものもすべての 痕跡を除去するために作られたアルゴリズムを使用して繰り返し上書きされます。最も時 間はかかりますが、最も安全な方法です。米国国防総省の、ディスクメディアの消去およ びサニタイジングの要件(5220-22.m)に適合しています。安全なディスク消去を使用する 際は、これがデフォルトのセキュリティレベルです。このレベルを選択した場合、処理に 最大6時間かかることがあります。
- フロントパネルに次のメッセージが表示されます。Press OK to continue with the external hard disk installation or Cancel to abort. ([OK] を押して外部ハードディスクの取り付けを続行するか、または [キャンセル]を押して中止してください。)この処理ではプリンタが再起動します。
- **10. [[OK]]**を押します。
- フロントパネルに次のメッセージが表示されます。External hard disk installation in progress. (外部ハード ディスクの取り付けを続行中です。) Please do not remove the USB disk. (USB ディス クを取り外さないでください。) This process will take a few minutes and will reboot the printer. (こ の処理には数分かかります。その後、プリンタが再起動します。)
- 12. プリンタが再起動します。
- 13. フロントパネルに英語のメッセージが表示されますが、「使用可能」というメッセージが表示されるまで待機します。

最初にフロントパネルを使用しないで USB ケーブルをプリンタに接続した場合は、以下の手順に従い ます。

- フロントパネルに次のメッセージが表示されます。External hard disk detected. (外部ハードディ スクが検出されました。)[OK]を押して外部ハードディスクの取り付けを続行するか、または[キャンセル]を押して中止してください。」
- 2. [[OK]]を押します。
- 3. 上記の手順 7 に進みます。

#### アンインストール

- 1. プリンタの電源が入っていることを確認してください。
- フロントパネルで、
  を押し、
  を押して [セットアップ] [外部ハード ディスク] [外部ハード ディスク] [外部ハード ディスク] [外部
- 3. 外部ハード ディスクの安全なディスク消去 (SDE) レベルを選択します。
- フロントパネルに次のメッセージが表示されます。External hard disk: (外部ハードディスク:) Press OK to continue with External Hard Disk uninstallation or Cancel to abort. (外部ハードディスク: [OK]を押して外部ハードディスクの取り外しを続行するか、または[キャンセル]を押して 中止してください。)プリンタは処理の途中で再起動します。
- 5. [[OK]]を押します。
- 6. フロントパネルに次のメッセージが表示されます。External hard disk: (外部ハードディスク:)外 部ハードディスクを取り外してください。
- 7. 外部ハードディスクを取り外してください。
- 8. プリンタが再起動します。

#### トラブルシューティング

- HP DesignJet 以外のデバイスで外部ハードディスクを使用することはサポートされておらず、ハードディスクに深刻な損傷を与える可能性があります。この場合、保証の対象にはなりません。
- 外部ハードディスクが以前に別の HP DesignJet に接続された場合、フロントパネルには次のように表示されます。外部ハードディスクがこのマシンに対して有効ではありません。電源をオフにし、正しいハードディスクを接続して再度電源をオンにしてください。

外部ハード ディスクをある HP DesignJet で使用してから、別の HP DesignJet に接続する場合は、 次の作業を行います。

- HP DesignJet に外部ハード ディスクがすでに取り付けられている場合、最初に使用していた HP DesignJet から外部ハード ディスクを取り外し、これから使用する HP DesignJet に取り付 けます。
- HP DesignJet に外部ハード ディスクが取り付けられていない場合、取り付け処理が開始し、 外部ハード ディスクの内容が削除されます。
- プリンタの USB デバイス ポートは外部ハード ディスクとの互換性がありません。外部ハード ディスクが接続されているとき、USB デバイス ポートは無効になるため、コンピュータのプラグ アンド プレイ サブシステムにより認識されず、コンピュータから USB ポートにジョブを送信できません。ただし、USB ホスト ポートは動作しているため、USB フラッシュ ドライブからジョブを印刷することはできます。

コンピュータとプリンタの間に、ネットワーク インフラストラクチャのないポイント ツー ポイント接続が必要な場合、標準イーサネット ケーブルを使用して、HP スタートアップ キットの DVD からネットワーク モードでドライバをインストールしてください。

後で外部ハード ディスク ドライブを取り外して内部ハード ディスク ドライブの使用を再開した場合、USB デバイス ポートを再び使用できるようになります。

プリンタの電源がオンである間は、外部ハードディスクは取り外さないでください。取り外した場合、フロントパネルには次のエラーメッセージが表示されます(64:1:01)。USB HDD アクセサリが切断されています。外部ハードディスクを再接続して、プリンタを再起動してください。

外部ハード ディスクを接続しないでプリンタの電源をオンにすると、同じメッセージが表示されます。

外部ハードディスクが喪失したか破損している場合、内部ハードディスクを使用するようにプリンタを再設定する必要があります。

プリンタの電源を入れます。フロントパネルの左右にある固定アイコンがすべて同時に表示されるまで待ちます。その後、3 つのアイコンを正しい順序 (M、 )、 図の順) で押します。

フロントパネルには以下の情報が表示されます。外部ハードディスクを使用するように設定されたマシン。内蔵ハードディスクに設定に戻すかどうか。[0K]を押して続行します。」

[[OK]]を押します。

フロントパネルには以下の情報が表示されます。内蔵ハードディスクを使用するように再設定 されたマシン。[0K]を押して、コンピュータをリブートしてください。

[[OK]]を押します。プリンタが再起動し、プリンタとその内部ハード ドライブを使用できるよう になります。

## 16 用紙に関するトラブルシューティング

- <u>用紙が正しく取り付けられない</u>
- <u>用紙の種類がドライバに含まれていない</u>
- プリンタが間違った用紙の種類に印刷した
- 「一時停止しています」というメッセージが表示される (T1300 シリーズ)
- <u>ロール紙が送られない</u>
- <u>用紙が詰まっている</u>
- 帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する
- <u>プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される</u>
- 印刷物がバスケットにきちんと排出されない
- 印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる
- 印刷が完了すると用紙がカットされる
- <u>カッターで正しくカットされない</u>
- <u>ロール紙がスピンドルでたるむ</u>
- <u>用紙送りのキャリブレーションを行う</u>

## 用紙が正しく取り付けられない

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される 感触があるはずです。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでく ださい。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。

#### ロール紙の取り付けの失敗に関する一般的な問題

- 用紙が取り付けられない場合、用紙の先端が曲がっているかまたは汚れており、切り揃える必要 があります。ロール紙の先端の2cmを切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の 場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- ロール紙の端の接続部がすべて取り除かれていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 位置合わせの処理中は、ロール紙または用紙に触れないでください。
- ロール紙を T1300 シリーズに取り付けるときは、閉じるように要求するメッセージがフロントパネルに表示されるまで、ロールカバーを開いたままにする必要があります。
- 上部のロール紙を取り付けるとき (T790, T795 に取り付けるロール紙のみ) は、ロール紙をカット紙のスロットに挿入しないでください。



#### ロール紙の取り付けに失敗する

用紙がまっすぐに挿入されていない場合、フロントパネルに以下の指示が表示されます。

- 1. フロントパネルにメッセージが表示されたら、 左の青いレバーを上げます。 ロール紙はプリンタ によってまっすぐにされます。
- フロントパネルにメッセージが表示されたら、青いレバーを下げます。プリンタによって位置の 確認が行われます。ロール紙の位置合わせが終了すると、T1300 シリーズのプリンタによってロ ールカバーを閉じるように要求され、印刷の準備が整います。

ロール紙の位置が合っていない場合、フロントパネルにやり直しを指示するエラー メッセージが 表示されます。

用紙の取り付けをやり直す場合、フロントパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリン タから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

② 注記:ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

#### カット紙の取り付けに失敗する

- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙(形が不揃いである可能性があります)は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

問題が発生した場合は、フロントパネルディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、フロントパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタの前面から排紙されます。

#### 用紙の取り付けのエラー メッセージ

用紙の取り付けに関連するフロントパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

フロントパネル メッセージ	推奨する処理
用紙の取り付けが完了したらロール カバーを閉じてください	用紙の取り付けが完了したらロール カバーを閉じます。
レバーが上がっています	用紙の取り付け中に、青いレバーが上がっています。このため、プリン 夕に用紙を取り付けることができません。フロントパネルに表示される 指示に従ってください。
用紙の取り付けエラー	用紙が正しく取り付けられていません。青いレバーを持ち上げ、用紙を 取り除き、レバーを下げます。
取り付けた用紙にスキューが多すぎ ます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー(歪み)が多すぎることが検出さ れました。フロントパネルに表示される指示に従ってください。
用紙が芯に対してゆるくなっていま す	ロール紙の芯の周りがゆるくなっています。用紙を芯にしっかりと巻き つけるか、新しいロール紙を挿入します。
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り 付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙の取り付け中にロール カバー が閉じました	フロントパネルに指示が表示されるまで、ロール カバーを閉じないでく ださい。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎる ことが検出されたため、プリンタに正しく取り付けることができません。 を押して、用紙の取り付けを中止します。 <u>193 ページの機能の仕様</u> を 参照してください。

フロントパネル メッセージ	推奨する処理
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎる ことが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。 押して、用紙の取り付けを中止します。 <u>193 ページの機能の仕様</u> を参照 してください。
上部のロール紙が取り付けられまし たが、単独のカット紙経路に差し込 まれています	ロール紙をカット紙スロットに差し込まないでください。

## 用紙の種類がドライバに含まれていない

ドライバに含まれない用紙に印刷する場合、既にドライバに存在するプリセットの1つとして用紙を 使用することもできますが、透明か半透明か、光沢紙かマット紙かを指定する必要があります。

② 注記:光沢紙にマット ブラック インクを使用してもうまく印刷できません。光沢紙を使用する場合は、[用紙の種類]に光沢紙を指定することが重要です。

#### 透明または半透明の用紙

透明フィルム (例:OHP フィルム)を使用する場合は、用紙の種類に【フィルム] - [クリアフィルム]を 選択します:。

半透明フィルム(例:テクニカル用紙)を使用する場合は、用紙の種類に[テクニカル用紙]-[モノクロ &カラートレーシングペーパー]、[ベラム紙]、または[半透明ボンド紙]を選択します。

#### 光沢紙

フォト用紙を使用する場合は、【フォト用紙】カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある用紙の場合は、用紙の種類として【光沢フォト用紙】:。半光沢、サテン、パール、またはつや 仕上げを使用する場合は、用紙の種類に【半光沢/サテンフォト用紙】を選択します。

フォト用紙で色域を拡張するには、仕上げに応じて [HP スタンダード光沢フォト用紙] または [HP スタンダード光沢フォト用紙] を選択します。

#### マット紙

マット用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。用紙カテゴリと種 類を選択するにはまず、使用する用紙が汎用なのか、写真用なのかを確認します。次に、推奨される 用紙の種類を選択します。

#### 汎用の用紙

- トレーシングペーパーの場合は、用紙の重さに応じて用紙の種類に[汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー薄口] または[汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー 厚口] を選択します。
- 薄い用紙 (<90g/m<sup>2</sup>) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として [普通紙とコート紙] [普通紙] を選択します:。
- 薄いコート紙 (< 110g/m<sup>2</sup>)を使用する場合は、用紙の種類に、【普通紙とコート紙】- [HP コート紙]
  を選択します。
- 厚手コート紙 (< 200g/m<sup>2</sup>) を使用する場合は、用紙の種類に、【普通紙とコート紙] [厚手コート紙] を選択します。
- しわの出ない、非常に厚手のコート紙 (> 200 g/m<sup>2</sup>)を使用する場合は、用紙の種類に、【普通紙と コート紙] - [スーパー厚手コート紙] を選択します。

#### フォト用紙

印画紙の場合は、用紙の種類として[フォト用紙]または[マットフォト用紙]を選択します:。

#### 触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマット ブラック インクとの互換性がない場合に起こります。つや消し黒 インク以外を使用するには、用紙の種類として[フォト用紙]または[光沢フォト用紙]を選択します:。

#### 印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

これはインクの使用量が多すぎるときに発生します。使用されるインクの量を減らすには、より薄い カテゴリを選択します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙
- スーパー厚手コート紙

その他のイメージ品質の問題については、<u>153 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティン</u> <u>グ」</u>を参照してください。

## プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

意図した用紙を取り付ける前にジョブが印刷されてしまう場合は、プリンタ ドライバで[用紙の種類] に【任意】が選択されていることがあります。【任意】が選択されていると、プリンタではどのような用 紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け(<u>37 ページの「用</u> 紙の取り扱い」を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[用紙の種類] リストで用紙の種類を選択します。
- Mac OS の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] リストで用紙の種類を選択します。
- Mac OS PostScript の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] リストで用紙の種類を選択します。

😰 注記:[任意]はドライバのデフォルト設定です。

#### 「一時停止しています」というメッセージが表示される (T1300 シリーズ)

ジョブの送信時に設定可能な条件(25ページの用紙が一致しない場合の動作を参照)の設定に基づい て、取り付けられているどのロール紙がジョブの印刷により適しているかをプリンタが判断します。 どの条件にも合致するロール紙がない場合、プリンタはジョブを一時停止させます。手動でジョブを 再開すると、当初指定した用紙とは異なる用紙に強制的に印刷できます。それ以外の場合は、一時停 止されたままになります。

#### どのロール紙にジョブが印刷されるかを決定するのにどの基準が使用されます か?

ユーザはジョブの送信時に、必要な用紙の種類をドライバまたは内蔵 Web サーバで設定することができます。プリンタはジョブを、選択した用紙の種類のロール紙、および描画が途切れない十分な大き

さのあるロール紙に印刷します。ジョブを印刷できるすべての基準を満たしているロール紙が複数 ある場合、設定によってロール紙が選択されます。これらは、フロントパネルから設定できます。 <u>26 ページのロール紙切替オプション</u>を参照してください。

#### ジョブはいつ一時停止しますか?

用紙が一致しない場合の動作が[ジョブを保留にする]に設定されていると(25ページの用紙が一致し ない場合の動作を参照)、ジョブは以下の場合に一時停止します。

- ユーザが選択した用紙の種類が、指定されたロールに(または、ロールが指定されていない場合はどちらのロールにも)現在取り付けられていない。
- ユーザが選択した用紙の種類が、指定されたロールに取り付けられているが、描画が大きすぎて そのロール紙に(または、ロールが指定されていない場合はどちらのロール紙にも)収まらない。

## 新しいロール紙を取り付けた場合、一時停止しているジョブは自動的に印刷されますか?

はい。新しいロール紙が取り付けられるたびに、取り付けたロール紙で印刷可能なジョブがあるかど うかプリンタによって確認されます。

#### ジョブを一時停止させたくありません。この動作を防ぐことはできますか?

はい、フロントパネルから行うことができます。2<u>5 ページの用紙が一致しない場合の動作</u>を参照して ください。

# [用紙が一致しない場合の動作]を[そのまま印刷をする]に設定しましたが、それでもジョブが一時停止するときがあります。

[印刷プレビューの表示]オプションがドライバまたは内蔵 Web サーバで選択されていると、プレビューを確認してジョブを再開するまでジョブは一時停止します。[印刷プレビューの表示]オプションの チェック ボックスがドライバでオンになっていないこと、および確認待ちになっている保留中のプレ ビュー ウィンドウがないことを確認して、印刷を続行してください。

#### ジョブの幅はプリンタに取り付けられているロール紙の幅とまったく同じです が、それでもジョブが一時停止します。

マージンを管理する方法はファイルの種類によりさまざまです。

- HP-GL/2 および HP RTL ファイルの場合、デフォルトでは、マージンは描画の内側に含まれます。
  したがって、914mmの HP-GL/2 および HP RTL ファイルは 914mmのロール紙で印刷でき、一時 停止しません。
- ただし、PostScript、PDF、TIFF、または JPEG などその他のファイル形式の場合、描画の外側にマ ージンを追加する必要があるとプリンタによってみなされます(通常、これらのファイル形式は 写真やその他のマージンを含まないイメージで使用されます)。これは、914 mm の TIFF を印刷す るには、プリンタがマージンを追加する必要があり、描画を印刷するには 925 mm の用紙が必要 であることを意味します。このため、プリンタに取り付けられている用紙の幅が 914 mm しかな い場合、ジョブが保留になる可能性があります。

描画の外側にマージンを余分に追加しないでこれらのファイル形式を印刷する場合、[内容をマ ージンでクリップ]オプションが使用できます。このオプションによって、マージンは描画の内 側に設定されます。したがって、914mmの TIFF は 914mm のロール紙に一時停止することなく 印刷できます。ただし、描画の境界線に余白が含まれていない場合、マージンによって内容の一 部が印刷されない可能性があります。

## ロール紙が送られない

プリンタを壁に向かって押し上げた場合、プリンタの背面でロール紙が壁に触れることがあります。 ウォール スペーサを使用して、プリンタと壁の最小限の距離を確保してください。<u>8 ページのウォー</u> <u>ル スペーサ</u>を参照してください。

## 用紙が詰まっている

紙詰まりが起こると、通常、**「紙づまりの可能性があります」**というメッセージがフロントパネルに 表示されます。

1. フロントパネルでプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチもオフにします。



2. ウィンドウを開きます。



3. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



4. 青いレバーを上がるところまで持ち上げます。



5. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



▲ 注意:用紙を横に動かさないでください。横に動かすとプリンタが損傷するおそれがあります。

6. ロール紙を巻き直します。用紙が詰まっていてそれ以上巻き直すことができない場合は、ロール 紙からその部分を切り取ります。



7. プリンタの背面から用紙の切れ端すべてを取り除きます。



8. 青いレバーを下げます。



**9.** ウィンドウを閉じます。



10. プリンタの電源を入れます。



- **11.** ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます (<u>37 ページの「用紙の取り扱い」</u>を参照)。
- ② 注記:プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端 すべてを慎重に取り除きます。

## 帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する

フチ無し印刷の前 (新しいロール紙の場合) や後、またはフロントパネルオプションの【排紙/カット】 が使用された後などに小さな用紙 (200mm 以下) がカットされるとき、カットされた帯が排紙トレイに 残ります。プリンタが印刷していないときのみ、トレイから帯を取り除いてください。



## プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられま せん。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

## 印刷物がバスケットにきちんと排出されない

- バスケットが正しく取り付けられていることを確認します。
- バスケットが開いていることを確認します。
- バスケットが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

## 印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます(<u>47 ページの乾燥時間を変更する</u>を 参照)。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き 出します。自動カッターが無効になっている場合、フロントパネルの**[用紙送りと切断]**オプションを 使用します。48 ページの用紙を給紙してカットするを参照してください。

#### 印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます(<u>47 ページの乾燥時間を変更</u> <u>する</u>を参照)。カッターを無効にすることもできます(<u>47 ページの自動カッターのオン/オフを切り替</u> えるを参照)。

#### カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。

カッターの使用がオンになっていても正しくカットされない場合は、 カッター レールに汚れや障害物 がないことを確認します。

### ロール紙がスピンドルでたるむ

ロール紙を交換するか、取り付け直す必要があります。

## 用紙送りのキャリブレーションを行う

正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れた イメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない 場合、明るいまたは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。

プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタ により調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を 送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。拡張精度のキャリブレーションによって 問題が解決できるかどうかを判断する手順については、<u>153ページの「印刷品質に関するトラブルシ</u> ューティング」を参照してください。

現在取り付けられている用紙の拡張精度のキャリブレーションステータスは、フロントパネルの を押し、次に ま を押すことで、いつでも確認できます。ステータスは以下のいずれかになり ます。

- デフォルト:キャリブレーションが実行されていない用紙が取り付けられた場合に、このステー タス画面が表示されます。フロントパネルに表示される HP 用紙はデフォルトで最適化されてい るため、印刷したイメージにバンディングや粒状感などイメージ品質の問題が発生していない限 り、再度、拡張精度のキャリブレーションをすることは推奨しません。
- OK: このステータスは、取り付けた用紙に対するキャリブレーションがこれまでに実行されたことがあることを示します。ただし、バンディングや粒状感などイメージ品質の問題が発生しているときは、キャリブレーションを再度実行する必要があります。
- 注記:プリンタのファームウェアを更新した場合は、拡張精度キャリブレーション値は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます(127ページのファームウェアをアップデートするを参照)。

△注意:透明紙やフィルムは、 定置を押し、次に を押して、【イメージ品質の保守】-【拡張精度キャリブレーション】-【拡張精度の調整】で、下記手順4の拡張精度のキャリブレーションを再度行う必要があります。

#### 拡張精度のキャリブレーションを再度行う

- フロントパネルで 
  を押し、次に 
  を押して、【イメージ品質の保守】-【拡張精度キャリブレーション】
  レーション]-【拡張精度のキャリブレーション】:。 プリンタにより自動的に拡張精度のキャリブレーション イメージが印刷されます。
- 2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。
  - ② 注記: 再キャリブレーションの処理には、約3分間かかります。拡張精度のキャリブレーション イメージの印刷結果は気にする必要はありません。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラ ーが表示されます。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを 使用します。印刷品質に改善が見られる場合、手順3に進みます。満足できる再キャリブレーシ ョンの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します(<u>152ページのデ</u> フォルトのキャリブレーションに戻すを参照)。

- 3. キャリブレーションを微調整したり、透明紙を使用している場合は、 を押し、次に 定を 押して、[イメージ品質の保守]-[拡張精度キャリブレーション]-[拡張精度の調整]:。
- 4. -100% ~ +100%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。



暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。



- 5. フロントパネルの [OK] ボタンを押して値を保存します。
- 6. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。

#### デフォルトのキャリブレーションに戻す

デフォルトのキャリブレーションに戻すと、拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が 0に設定されます。デフォルトの拡張精度のキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーショ ンをリセットする必要があります。

- 2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

## 17 印刷品質に関するトラブルシューティン グ

- <u>一般的なヒント</u>
- 印刷品質のトラブルシューティングウィザード
- イメージに横線 (バンディング) が見られる
- <u>描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない</u>
- 線画が段状またはギザギザに表示される
- 線画が二重または間違った色で印刷される
- <u>線が不連続になる</u>
- <u>線がぼやけている</u>
- 線の長さが不正確
- <u>イメージ全体がぼやけているかざらついている</u>
- <u>用紙が平らになっていない</u>
- 印刷が擦り切れる、または傷がつく
- <u>用紙にインクが残る</u>
- 印刷部に触れると黒インクが擦れる
- <u>オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない</u>
- <u>オブジェクトの端が予期したよりも暗い</u>
- カット紙の端に横線が印刷される
- 異なる色の縦線が印刷される
- 印刷物に白色の点がある
- <u>色が正確に再現されない</u>
- <u>カラーの色あせ</u>
- イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)
- <u>イメージの一部が印刷されない</u>
- <u>一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない</u>
- <u>PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない</u>

- <u>イメージ診断の印刷</u>
- 問題が解決されない場合

一般的なヒント

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP 純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する用紙についての詳細は、<u>131 ページの用紙について</u>を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください(45ページの用紙に関する情報を表示するを参照)。同時に、使用する用紙の種類に対応したキャリブレーションが済んでいることを確認します。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認します。
- △ **注意**:誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。
- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(51 ページの「印刷時」を 参照)。印刷品質の低下が起こりやすいのは、[印刷品質]のスライダを[速度]の端に移動させる か、またはカスタムの印刷品質レベルを[高速]に設定した場合です。
- 環境状況 (温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。<u>195ページの動作環境の仕様</u>を参照してください。
- インクカートリッジおよびプリントヘッドが使用期限を超過していないことを確認します。 126ページのインクカートリッジをメンテナンスする

## 印刷品質のトラブルシューティング ウィザード

印刷品質のトラブルシューティングウィザードは、以下の問題の解決に役立ちます。

- イメージに横線 (バンディング) が見られる
- イメージ全体がぼやけているかざらついている
- 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない
- 色が正確に再現されない

ウィザードを起動するには、以下の手順に従います。

- HP Utility (Windows) から: [サポート] タブに移動し、[印刷品質のトラブルシューティング] を選択します。
- HP Utility (Mac OS) から: [サポート] グループの [印刷品質のトラブルシューティング]を選択します。
- Mac OS の [プリント]ダイアログから: [サービス] パネルに移動し、[デバイスのメンテナンス]を 選択して、保守作業の一覧から[印刷品質のトラブルシューティング]を選択します。
- 埋め込み Web サーバから: [サポート] タブに移動し、[トラブルシューティング]を選択し、次に [印刷品質のトラブルシューティング] を選択します。



ウィザードを使用しない場合や、印刷品質に関する他の問題が発生している場合は、引き続きこの章 をお読みください。

## イメージに横線 (バンディング) が見られる

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従いま す。



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを【速度】に設定している場合は、【品質】に設定します。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 3. [イメージ診断の印刷]を印刷します。166ページのイメージ診断の印刷を参照してください。
- プリントヘッドが正しく機能している場合は、フロントパネルで を押し、次に を押し て、拡張精度のキャリブレーションステータスを確認します。ステータスが[デフォルト]の場 合、拡張精度のキャリブレーションを実行します。150 ページの用紙送りのキャリブレーション を行う を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

## 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(<u>51ページの「印刷時」</u>を参照)。ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション(使用できる場合)を選択し、【高精細】オプションをオンにします。問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 3. イメージの解像度が印刷解像度よりも高い場合、線品質が低下する場合があります。Windows で PCL または HP-GL/2 および HP RTL ドライバを使用している場合、[アプリケーションの最大解像 度] オプションは、ドライバダイアログの[詳細設定] タブで、[ドキュメントのオプション]-[プ リンタの機能]の下に表示されます。このオプションを変更して問題が解決した場合、この時点 でジョブを再印刷する必要があります。
- **4.** 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、[イメージ診断の印刷]を印刷します。 <u>166 ページのイメージ診断の印刷</u>を参照してください。
- 5. 問題が解決しない場合は、フロントパネルで 定 を押し、次に 定 を押して、プリントヘッドの軸合わせのステータスを確認します。ステータスが[保留]になっている場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います。173 ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。軸合わせを行って問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 6. フロントパネルで、 を押し、次に たかして、拡張精度のキャリブレーションのステータスを確認します。ステータスが[デフォルト]になっている場合は拡張精度のキャリブレーションを実行します。150ページの用紙送りのキャリブレーションを行うを参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

#### 線画が段状またはギザギザに表示される

印刷時にイメージの線が段状になる場合、またはギザギザになる場合は、以下の手順に従ってください。



- 1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーション で、イメージの品質を向上させます。
- 2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照して ください。
- 3. ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション(使用できる場合)を選択し、[高精細]オ プションをオンにします。

### 線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

• 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



• 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。



この問題を修正するには、以下の手順に従います。

- プリントヘッドを取り外してから再度挿入して、プリントヘッドを再度取り付けます。 <u>118ページのプリントヘッドを取り外す</u>および<u>121ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照 してください。
- プリントヘッドの軸合わせを行います。<u>173 ページのプリントヘッドの軸合わせ</u>を参照してく ださい。

## 線が不連続になる

以下の図のように、線が不連続になる場合は、以下の手順に従います。

- **1.** 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照して ください。
- プリントヘッドを取り外してから再度挿入して、プリントヘッドを再度取り付けます。 <u>118ページのプリントヘッドを取り外す</u>および<u>121ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照 してください。
- **3.** プリントヘッドの軸合わせを行います。<u>173 ページのプリントヘッドの軸合わせ</u>を参照してく ださい。

### 線がぼやけている

湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。以下の操作を行います

- 環境状況 (温度、湿度) が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。<u>195 ページの動作環</u> <u>境の仕様</u>を参照してください。
- 2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認 します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 3. HP 厚手コート紙または HP プラススーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
- 4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。
- 5. 光沢紙を使用している場合は、別の種類の用紙に変更してみてください。
- **6.** プリントヘッドの軸合わせを行います。<u>173 ページのプリントヘッドの軸合わせ</u>を参照してく ださい。

#### 線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、次の方法で長さの正確さを向上できる 場合があります。

 HP マットフィルムに印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できます。 193ページの機能の仕様を参照してください。

ポリエステル フィルムは、大きさの精度が通常の用紙よりも約 10 倍ほど安定しています。ただし、HP マットフィルムより厚いフィルムや、薄いフィルムでは、線の長さの正確さが低下します。

- 2. [印刷品質]のスライダを[品質]に合わせます。
- 3. 室温を常に 10~30℃ (50~86°F) に保ちます。
- 4. フィルムのロールを取り付け、5分以上経ってから印刷を行います。
- 5. それでも満足のいく結果が得られかった場合は、拡張精度のキャリブレーションをやり直してく ださい。<u>150 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う</u>を参照してください。

## イメージ全体がぼやけているかざらついている



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
- 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください (<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを【速度】に設定している場合は、【品質】に設定します。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 4. フロントパネルで 定 を押し、次に 定 を押して、プリントヘッドの軸合わせのステータスを 確認します。ステータスが[保留]になっている場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います。 <u>173 ページのプリントヘッドの軸合わせ</u>を参照してください。軸合わせを行って問題が解決し た場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 5. フロントパネルで、 を押し、次に またまで、拡張精度のキャリブレーションのステータスを確認します。ステータスが[デフォルト]になっている場合は拡張精度のキャリブレーションを実行します。150ページの用紙送りのキャリブレーションを行うを参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

#### 用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しき れないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. HP 厚手コート紙または HP プラススーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
- 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。

### 印刷が擦り切れる、または傷がつく

黒の顔料は、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の 場合にみられます。

光沢紙は、インクの使用量と印刷時の環境条件によっては、スタッカなどの印刷直後に触れるものに 対して非常に敏感になる場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 印刷された用紙がカットされたらすぐに取り出し、バスケットに入らないようにします。または、別のカット紙をバスケットに入れたままにしておき、新たに印刷されたカット紙がバスケットに直接触れないようにします。

#### 用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

#### コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリン トヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れる場合があります。 この問題は、通常、カットされた紙でのみ発生します(ロール紙では発生しません)。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。 Eを押して、コンピュータ ア プリケーションのジョブをキャンセルします。インクが染み込んだ用紙により、プリントヘッドが損 傷する可能性があります。

この問題を解決するには、以下の推奨方法を実行します。

- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. 推奨する用紙の種類 (<u>131 ページの用紙について</u>を参照) および正しい印刷設定を使用します。
- 3. カット紙を使用している場合、用紙を 90 度回転させます。用紙の繊維方向が品質に影響します。

- 4. HP 厚手コート紙または HP プラス スーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
- 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。
- 6. ソフトウェア アプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を 広くしてみてください。

#### 用紙の裏にインクが付着する

これは、特に標準ではない用紙サイズでフチ無し印刷を大量に行った後に発生する可能性がありま す。プラテンに残ったインクが用紙の裏に付着する場合があります。

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。リブの間の発泡体に触れずにそれぞれのリブの クリーニングを行います。

#### 印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラック インクで印刷したことが考えられます。このプリンタで は、用紙にマットブラック インクが乗らないことがわかると、マットブラック インクは使用されませ ん。マットブラック インクを使用しないようにするには、用紙の種類で(フォト用紙カテゴリにある) 光沢フォト用紙を選択します。

#### オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない



オブジェクトや線画の端がぼやけている、濃度が明るい、および**[印刷品質]**のスライダをドライバの ダイアログで既に**[品質]**に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベ ルを標準 に設定してみてください。<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。

## オブジェクトの端が予期したよりも暗い



オブジェクトの端が予期したよりも暗く、**[印刷品質]**のスライダをドライバのダイアログで既に**[品 質]**に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを標準に設定して みてください。51 ページの「印刷時」を参照してください。

## カット紙の端に横線が印刷される

用紙の端から約 30mm 以内の、印刷の最後の部分にのみ不具合が発生することがあります。極細の横 線が印刷物に少し見られる場合があります。

この問題を解消するには、以下の手順に従います。

- 1. [イメージ診断の印刷]を印刷します。166ページのイメージ診断の印刷を参照してください。
- 2. ロール紙で印刷します。
- 3. イメージの周囲のマージンを大きくします。

#### 異なる色の縦線が印刷される

印刷の周囲に異なる色の縦線が帯状に表示される場合は、以下の手順に従います。

- HP 厚手コート紙や HP スーパー厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。131ページの用紙についてを参照してください。
- 2. 印刷品質のレベルを上げて使用します(51ページの「印刷時」を参照)。たとえば、[印刷品質]の スライダを【速度】に設定している場合は、【品質】に設定します。

### 印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用 紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。この問題を解消するには、以下の手順に従います。

- 1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
- 2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
- 3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

#### 色が正確に再現されない



印刷物の色が予期したものと一致しない場合、以下の方法を試してください。

フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。また、
 を押し、
 を押して、カラーキャリブレーションのステータスを確認してください。ステータスが[ペンディング]または[失効]の場合、カラーキャリブレーションを実

行する必要があります。<u>77 ページのカラー キャリブレーション</u>を参照してください。変更を加 えて問題が解決した場合、ジョブを再印刷する必要があります。

- 2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
- 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください (51 ページの「印刷時」を参照)。[速度] または[高速] オプションを選択した場合、最も正確な色が得られない場合があります。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 4. アプリケーションカラーマネジメントを使用している場合、選択した用紙の種類および印刷品質 設定に合ったカラープロファイルを使用しているかどうか確認してください。使用するカラー 設定が不明の場合、76ページの「カラーマネジメント」を参照してください。
- 5. 問題が印刷物とモニタ間でのカラーの差異による場合、HP Color Center の「ディスプレイのキャ リブレーション方法」セクションの手順に従ってください。問題が解決した場合、この時点でジ ョブを再印刷する必要があります。
- 6. [イメージ診断の印刷]を印刷します。166ページのイメージ診断の印刷を参照してください。
- 必要なカラーを生成するカラー調整オプションを使用します。80ページのカラー調整オプショ ンを参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

#### ページ レイアウト アプリケーションで EPS または PDF イメージを使用した場 合のカラー精度

Adobe InDesign や QuarkXPress などのページ レイアウト アプリケーションは EPS、PDF、またはグレー スケール ファイルのカラーマネジメントをサポートしません。

このようなファイルを使用する必要がある場合は、Adobe InDesign または QuarkXPress で使用するのと 同じカラー スペースに、EPS、PDF、またはグレースケール イメージがすでにあることを確認します。 たとえば、最終的な目的がジョブを SWOP 規格に準拠した印刷機で印刷することである場合、ジョブ の作成時にイメージを SWOP に変換します。

### カラーの色あせ

速乾性フォト用紙に印刷した場合は、短期間で色あせします。2 週間以上用紙を保存する場合には、 ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。

膨張しやすいコート紙に印刷した場合は、色あせしにくくなります。ただし、用紙の種類にかかわら ず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます(色あせしやすさはラミネートの種類に よって異なります)。詳しくは、ラミネートの業者にお問い合わせください。

## イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、
  の転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- [I/0 タイムアウト] 設定が短すぎる可能性があります。この設定により、ジョブが終了したとプリンタが判断する前に、コンピュータがデータをさらに送信するまでのプリンタの待ち時間が決まります。この場合、フロントパネルで、[I/0 タイムアウト] 設定を長くして、データを再度送信して印刷します。
  「」を押し、次に を押して、[セットアップ]-[接続]-[詳細設定]-[I/0 タイムアウトを選択]を選択します。

- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。USB またはネットワーク ケ ーブルを確認してください。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページサイズ(長尺印刷など)に対して正しいかどうか を確認してください。
- ネットワーク ソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

### イメージの一部が印刷されない

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで認識されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。多くの場合、印刷をプレビューすることにより、この問題を印刷前に確認することができます(<u>59ページの印刷をプレビューする</u>を参照)。

• 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。

印刷可能領域=用紙サイズ – マージン

- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域(「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます)
  を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタムページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用するか、フチ無し印刷を検討してください (57ページのマージンオプションを選択するを参照)。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、[内容をマージンでクリップ]を使用することによって正常に印刷できることがあります (57 ページのマージンオプションを選択するを参照)。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあり ます。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

イメージの一部が印刷されない場合、別の原因も考えられます。Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、 CorelDRAW などのアプリケーションは、16 ビットの内部座標系を使用するため、32,768 ピクセルを超 えるイメージを処理できません。

② 注記:ドライバで[高品質]または[品質]を選択した場合、32,768 ピクセルの長さの画像は 1.39m となり、[高速]、[標準]、または[速度]を選択した場合、2.78m となります。

これらのアプリケーションから、これより大きいイメージを印刷すると、イメージの下部がクリップ される可能性があります。イメージ全体を印刷するには、以下の推奨方法を実行します。

- PostScript プリンタ ドライバでジョブを印刷したことがない場合は、それを試してみます。
- Windows の HP-GL/2 および HP RTL ドライバのダイアログには、【アプリケーションの最大解像 度】というオプションがあり、このような状況で正しく印刷することができます。デフォルトの 設定は【自動】で、通常は変更する必要はありません。ただし、このオプションは、【詳細設定】タ ブで【ドキュメントのオプション】-【プリンタの機能】の下に表示されます。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。

### 一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローで は、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。この問題を防ぐための 推奨方法は、次のとおりです。

- PostScript プリンタ ドライバでジョブを印刷したことがない場合は、それを試してみます。
- ドライバまたはフロントパネルで、希望する最終ページサイズに応じてより小さいページサイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。
- お使いのアプリケーションでビットマップイメージの解像度を下げます。
- 印刷されるイメージの解像度を下げるために、より低い印刷品質を選択します。

😰 <mark>注記:</mark>Mac OS 上で作業している場合は、上記のどのオプションも使用できません。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質 や、プリント ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設 定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

#### PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない

Adobe Acrobat または Adobe Reader の古いバージョンでは、HP-GL/2 および HP RTL ドライバを使用し て高解像度で印刷する場合、大きな PDF ファイルの一部が印刷されなかったり、一部のオブジェクト が印刷されないことがあります。このような問題を解決するために、Adobe Acrobat または Adobe Reader ソフトウェアを最新バージョンにアップグレードします。これらの問題は、バージョン 7 以降 では解決されています。

#### イメージ診断の印刷

イメージ診断の印刷では、プリントヘッドの信頼性の問題を明確にするためのパターンが印刷されま す。これにより、現在コンピュータに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェッ クし、目詰まりやその他の問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを判断できます。

「イメージ診断の印刷」を印刷するには、以下の手順を実行します。

- 1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。
- 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- プリンタのフロントパネルで、 一一を押し、次に 
  ご診断画像を印刷]を選択します:。

「イメージ診断の印刷」の印刷には2分ほどかかります。

印刷は2つの部分に分かれており、両方でプリントヘッドのパフォーマンスがテストされます。

- パート1(上部)は純粋なカラーの長方形から構成され、それぞれのカラーは各プリントヘッドに 対応しています。このパートは、各カラーから得られる印刷品質を表しています。
- パート2(下部)は小さな破線から構成され、それぞれの破線は各プリントヘッドのノズルに対応しています。このパートはパート1を補完するものであり、特に、各プリントヘッドの問題のあるノズルの個数を検出することを目的としています。

印刷を注意深く確認してください。カラーの名前が長方形の上と破線パターンの中央に表示されま す。



最初に印刷の上部を見てください(パート 1)。各カラーの長方形の色は、水平の線がなく均一である 必要があります。

次に、印刷の下部を見てください (パート 2)。各カラーのパターンに、破線の大部分が表示されてい るかどうかを確認します。

パート1に水平の線が表示され、パート2に同じカラーの破線の一部が印刷されない場合、問題のあるプリントヘッドをクリーニングする必要があります。ただし、長方形が塗りつぶされている場合は、パート2の破線の一部が印刷されなくても気にする必要はありません。ノズルが多少目詰まりを起こしてもプリンタで補正されるため、問題はありません。

以下は、良い状態のグレーのプリントヘッドの印刷例です。

G

以下は、悪い状態の同じプリントヘッドの印刷例です。

イメージ診断の印刷 167



#### 解決のための処置

- 1. 問題のあるプリントヘッドをクリーニングします (<u>171 ページのプリントヘッドのクリーニング</u>を参照)。次に、イメージ診断の印刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
- 2. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてから、イメージ診断の印 刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
- 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを手動でクリーニングしてみてください (<u>171 ページのプリントヘッドのクリーニング</u>を参照)。印刷がうまくいく場合は、現在の印刷ジョブを再印刷することもできます。
- 4. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドドロップ検出器のクリーニングを行ってください。通常は、必要に応じて通知が行われますが、通知のない場合でも試す価値はあるかもしれません。 171ページのプリントヘッドドロップ検出器のクリーニングを参照してください。
- 5. 問題がまだ解決しない場合は、問題のあるプリントヘッドを交換するか(<u>114 ページの「インク</u> <u>カートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u>を参照)、HP サポートにお問い合わせください (190 ページの HP のサポートに問い合わせるを参照)。

### 問題が解決されない場合

この章のヒントを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、次のいずれかを実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。<u>51 ページの「印刷時」</u>を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合、ドライバベンダーにお問い合わせの上、問題についてご確認ください。可能であれば、適切な HP ドライバを試します。最新の HP ドライバは <u>http://www.hp.com/go/T790/drivers</u> または <u>http://www.hp.com/go/T1300/drivers</u> からダウンロードできます。
- HP 製以外の RIP を使用している場合、RIP の設定が正しくない可能性があります。RIP に収録されているマニュアルを参照してください。
- プリンタのファームウェアが最新のものであるかどうかを確認します。<u>127ページのファーム</u> ウェアをアップデートする
- ソフトウェア アプリケーションの設定が正しいかどうかを確認します。

## 18 インクカートリッジとプリントヘッドに 関するトラブルシューティング

- <u>インクカートリッジを挿入できない</u>
- <u>インクカートリッジのステータスメッセージ</u>
- <u>プリントヘッドが挿入できない</u>
- フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示され
  る
- <u>プリントヘッドのクリーニング</u>
- <u>プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング</u>
- <u>プリントヘッドの軸合わせ</u>
- <u>プリントヘッドのステータス メッセージ</u>

## インクカートリッジを挿入できない

- 1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
- 2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
- 3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上に なっていて読み取れるかどうかを確認します。

▲ 注意:インクカートリッジ スロットの内部はクリーニングしないでください。

#### インクカートリッジのステータス メッセージ

表示されるインクカートリッジのステータス メッセージには、以下のものがあります。

- **OK**: カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- 未装着です:カートリッジが全く取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- **低**:インクの残量が少なくなっています。
- **残量が僅かです**:インクの残量がきわめて少なくなっています。
- **インクがありません**:カートリッジが空です。
- 再度取付けて下さい:カートリッジをいったん取り外して、取り付け直してください。
- 交換して下さい:新しいカートリッジと交換することをお勧めします。
- 変更済み:インクの補充などカートリッジのステータスに予期しないことが起こりました。
- 使用期限切れ:カートリッジの使用期限が切れました。

### プリントヘッドが挿入できない

- 1. 正しいプリントヘッド(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
- 2. プリントヘッドから2つのオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
- 3. プリントヘッドのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
- 4. プリントヘッドの向きが正しいかどうかを(他のプリントヘッドと比較して)確認します。
- 5. プリントヘッドのカバーが正しく閉じられ、ラッチで固定されているかどうかを確認します。 <u>121 ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照してください。

#### フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換 するようにメッセージが表示される

- 1. フロントパネルで、電源をオフにしてからもう一度オンにします。
- フロントパネルを確認して[印刷可能です]というメッセージが表示されている場合は、プリンタ が印刷できる状態です。問題が解決しない場合は、次の手順を続行します。
- 3. プリントヘッドを取り外します (118 ページのプリントヘッドを取り外すを参照)。

- 4. プリントヘッドの裏面にある電極部分を、研磨剤が入っていない布でクリーニングします。付着物の除去に水分が必要な場合、刺激が少ない消毒用アルコールを注意しながら使用します。水は使用しないでください。
- △ 注意: デリケートな処理のため、プリントヘッドが破損する場合があります。プリントヘッドの 底面のノズルは、特にアルコールで触れないようにしてください。



- 5. プリントヘッドを再度取り付けます (<u>121 ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照)。
- 6. フロントパネルのメッセージを確認します。問題が解決しない場合は、新しいプリントヘッドを 取り付けてみてください。

### プリントヘッドのクリーニング

プリンタの電源が常にオンになっている限り、定期的に自動クリーニングが実行されます。これによりノズル内に新しいインクが確保され、ノズルの目詰まりを防止し、カラー精度が保たれます。まだ 自動クリーニングを行っていない場合は、次に進む前に<u>166ページのイメージ診断の印刷</u>を参照して ください。

プリントヘッドのクリーニングを行うには、フロントパネルに移動し、 た押 を押し、次に を押 して、【イメージ品質の保守】- 【プリントヘッドのクリーニング】を選択します。イメージ品質診断の印 刷プロセスを行うと、問題のあるカラーが判断できます。問題のあるカラーを含むプリントヘッドを 2個1組選択します。クリーニングするカラーが不明な場合は、すべてのプリントヘッドをクリーニ ングするよう選択することもできます。すべてのプリントヘッドのクリーニングには、9分ほどかか ります。1組のプリントヘッドのクリーニングには、6分ほどかかります。

注記:すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。

### プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング

プリントヘッド ドロップ検出器はセンサーとして機能し、印刷できないプリントヘッドのノズルが検 出された場合、良好な印刷結果が得られるプリントヘッドと交換します。繊維、頭髪、紙くずなどが あると、センサーが遮られて印刷品質に悪影響を与えます。

フロントパネルにクリーニング処理が必要であるとの警告メッセージが表示された場合、プリントヘッド ドロップ検出器をクリーニングすることをお勧めします。すぐにプリントヘッド ドロップ検出 器をクリーニングしない場合、プリンタは通常通り作動しますが、フロントパネルには警告が表示され続けます。

▲ 注意:手にインクがつかないように手袋をはめてください。



- 1. フロントパネルでプリンタの電源をオフにします。
- 2. 感電を防ぐために、プリンタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。



3. ウィンドウを開きます。



格納されているプリントヘッド キャリッジの横にあるプリントヘッド ドロップ検出器を確認します。


- 5. プリントヘッド ドロップ検出器を遮っている小片を取り除きます。
- 6. 糸くずのでない乾いた布でドロップ検出器の表面を拭き取り、目に見えない粒子を取り除きま す。



7. ウィンドウを閉じます。



8. プリンタの電源コードを差し込み電源を入れます。



9. フロントパネルでプリンタの電源をオンにします。

## プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッド間の正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラー グラデーション、および グラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入 手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

紙詰まりが起きたり色調精度に問題がある場合は、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があるかも しれません (76ページの「カラーマネジメント」を参照)。プリントヘッドの軸合わせを行う必要があ ります。 注記:紙詰まりが発生した場合、プリントヘッドを取り付け直し、 を押し、次に を押し て、[イメージ品質の保守]-[プリントヘッドの軸合わせ]を選択し、もう一度軸合わせ処理を行うこと をお勧めします。

∧ 注意:プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

### プリントヘッドを再度取り付ける手順

- 1. 軸合わせ処理の実行中に誤った用紙が取り付けられている場合は、フロントパネルの Me を押し てください。
- ▲ 注意:軸合わせのやり直し処理をキャンセルした場合は、印刷を行わないでください。 押し、次に 
  ★ を押して、【イメージ品質の保守】-【プリントヘッドの軸合わせ】を選択し、軸合わせをやり直します。
- 2. 使用する用紙を取り付けます (<u>37 ページの「用紙の取り扱い」</u>を参照)。幅 610mm 以上のロール 紙、または A2 横置きより大きいサイズのロール紙を使用することができます。

△ 注意:プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

- すべてのプリントヘッドを取り外して、取り付け直します。<u>118ページのプリントヘッドを取り</u> <u>外す</u>および<u>121ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照してください。プリントヘッドの 軸合わせ手順が開始されます。
- 4. ウィンドウが閉じていることを確認してください。プリントヘッドの軸合わせのやり直し中に プリンタ付近の強い光源が軸合わせに影響する可能性があります。



- 5. この処理には 6 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを 使用します。
- ② 注記: プリンタからキャリブレーション イメージが印刷されます。イメージについては気にしないでください。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

### [イメージ品質の保守] メニューの手順

1. 使用する用紙を取り付けます (<u>37 ページの「用紙の取り扱い」</u>を参照)。ロール紙またはカット紙 を使用することもできますが、A3 横置きより大きいサイズ (297 x 420mm) にする必要がありま す。

△ 注意:プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

フロントパネルで、
 を押し、次に
 を押して、【イメージ品質の保守】-【プリントヘッドの軸合わせ】:。
 プリンタによって、
 知合わせの実行に必要となる十分な用紙が取り付けられているかどうかが確認されます。

3. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパタ ーンが印刷されます。ウィンドウが閉じていることを確認してください。プリントヘッドの軸 合わせのやり直し中にプリンタ付近の強い光源が軸合わせに影響する可能性があります。



 この処理には5分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを 使用します。

### 軸合わせ中のスキャン エラー

軸合わせ処理がうまくいかない場合は、スキャンの問題に関するメッセージがフロントパネルに表示 されます。これは、軸合わせが正常に完了されなかったことを意味します。プリンタの軸合わせが行 われていないため、軸合わせを繰り返してからでないと、高い印刷品質で印刷できません。問題の原 因として次が考えられます。

- 使用した用紙が無効である。有効な用紙で軸合わせを繰り返します。
- プリントヘッドの状態に問題がある。プリントヘッドをクリーニングします。<u>171 ページのプ</u> リントヘッドのクリーニング
- ウィンドウを開けて軸合わせを行った。ウィンドウを閉じて軸合わせを繰り返します。

有効な用紙を使用し、プリントヘッドをクリーニングしてウィンドウを閉じても問題が解決されない 場合は、スキャンシステムに修理を必要とする故障が存在する可能性があります。または、プリント ヘッドがきれいでも、動作しないため交換が必要な可能性があります。

## プリントヘッドのステータス メッセージ

表示されるプリントヘッドのステータス メッセージには、以下のものがあります。

- **OK**: プリントヘッドは問題なく正常に動作しています。
- 未装着です:プリントヘッドが全く取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- 個別テストが必要:プリントヘッドを個別にテストして、問題のあるプリントヘッドを確認します。すべてのプリントヘッドをいったん取り外してから1つずつ取り付け直します。1つ取り付ける度に、ラッチとキャリッジカバーを閉じます。問題のあるプリントヘッドがフロントパネルで示され、取り付け直しまたは交換のメッセージが表示されます。
- 再度取付けて下さい:プリントヘッドをいったん取り外して、取り付け直してください。メッセ ージが消えない場合は、電極部分をクリーニングします(<u>170 ページのフロントパネルにプリン</u> トヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示されるを参照)。それでもメ ッセージが消えない場合は、新しいプリントヘッドと交換します。(<u>118 ページのプリントヘッド</u> を取り外すおよび<u>121 ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照)。

- 交換して下さい:プリントヘッドに問題があります。動作するプリントヘッドと交換します (<u>118 ページのプリントヘッドを取り外す</u>および<u>121 ページのプリントヘッドを取り付ける</u>を参照)。
- 交換が不完全: プリントヘッドの交換処理を正常に完了できませんでした。交換処理を再度行って正常に完了させてください (プリントヘッドを交換する必要はありません)。
- 取り外して下さい:プリントヘッドが印刷用途に適していません。

# 19 一般的なプリンタに関するトラブルシュ ーティング

- <u>プリンタが起動しない</u>
- <u>プリンタで印刷ができない</u>
- <u>プリンタの印刷が遅い</u>
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある
- <u>HP Utility にアクセスできない</u>
- 内蔵 Web サーバにアクセスできない
- <u>インターネットに接続できない</u>
- <u>Web サービスの問題</u>
- <u>ファイルシステムの自動確認</u>
- アラート

## プリンタが起動しない

プリンタが起動しない場合 (フロントパネルに何も表示されないか、診断 LED がすべて消灯)、次の方 法でファームウェアを交換することをお勧めします。

- **1.** Knowledge Center にアクセスして (<u>188 ページの Knowledge Center</u> を参照)、ファームウェアをダ ウンロードします。
- ファームウェアを USB フラッシュ ドライブに保存します。可能であれば、USB フラッシュ ドラ イブは空にし、FAT ファイル システムでフォーマットしてください。
- 3. プリンタの電源がオフになっていることを確認してください。USB フラッシュ ドライブをフロ ントパネルのそばの高速 USB ホスト ポートに接続し、プリンタの電源をオンにします。
- プリンタがファームウェア ファイルを読み取るのに約1分かかり、USB フラッシュ ドライブを 取り外すよう求めるメッセージが表示されます。
- 5. プリンタに新しいファームウェアが自動的にインストールされ、再起動します。

## プリンタで印刷ができない

すべてが正常な状態であっても(用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、 コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない 場合は、電源ケーブルが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認して ください。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの電源ボタンを押してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。
- ネスティングがオンになっているため (T1300 シリーズのみ)、適切なネスティングを計算する前に、指定のネスティング待ち時間を待機しています。このような場合は、フロントパネルにネスティングまでの残り時間が表示されます。
- グラフィック言語の設定が間違っている場合は、<u>35ページのグラフィック言語の設定を変更す</u> <u>る</u>を参照してください。
- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。セ ットアップ手順を参照してください。
- カット紙に印刷する場合は、プリンタドライバで手差しを給紙方法として指定する必要があります。
- 用紙情報やアカウンティング情報 (74 ページのジョブのステータス メッセージを参照)が指定されるまでジョブが保留されている可能性があります (T1300 シリーズのみ)。
- プリンタドライバから印刷プレビューの実行を要求した可能性があります(T1300シリーズのみ)。プレビューは、イメージが目的のイメージになっているかどうかを確認するための機能です。この場合、プレビューは画面に表示されるため、[印刷]ボタンをクリックして印刷を開始する必要があります。
- Mac OS 環境で USB 接続を使用している場合、データ エンコードの変更が必要な場合があります (PostScript プリンタのみ)。
   [PostScript] - [エンコードの選択] - [ASCII] を選択します。その後、ASCII データを送信するように アプリケーションを設定します。

## プリンタの印刷が遅い

次のような原因が考えられます。

- 印刷品質を[高品質]または[高精細]に設定している場合。[高品質]および[高精細]での印刷は時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、フォト用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、45ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント (ネットワーク インタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル)が高速動作に 対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認 してください。
- プリンタが USB 経由で接続されている場合、使用されている USB ホスト コントローラと USB ハ ブ (存在する場合) が USB 2.0 であることと、USB ケーブルが USB 2.0 対応であることを確認して ください。
- フロントパネルで乾燥時間を【長い】に設定している場合。乾燥時間を【最適】に変更してみてください。

## コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。

- プリンタに画像を送信しても、フロントパネルのディスプレイに受信中というメッセージが表示 されない。
- 印刷しようとすると、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル 状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の処理を実行します。

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します (<u>51 ページの「印刷時」</u>を 参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタがネットワークに接続されている場合は、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを直 接接続して印刷してみます。
- プリンタとコンピュータの間に、スイッチボックス、バッファボックス、ケーブルアダプタ、 ケーブルコンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタとコンピュ ータを直接接続して印刷してみます。
- インタフェースケーブルを別のものに変えて試してみます。

- グラフィック言語の設定が正しいことを確認します (<u>35 ページのグラフィック言語の設定を変更する</u>を参照)。
- プリンタが USB ケーブルで接続されている場合、USB ケーブルを取り外してから、再度接続します。さらに、コンピュータの別の USB ポートを使用してみてください。

## HP Utility にアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず<u>32 ページの HP Utility へのアクセス</u>をお読みください。

フロントパネルから、 []] を押し、次に 📉 を押して、[セットアップ] - [接続] - [詳細設定] - [Web サービス] - [プリンタ ユーティリティ ソフトウェア] - [有効] を選択します:。

まだ接続できない場合は、フロントパネル上の[電源]キーを使ってプリンタの電源を入れ直します。

## 内蔵 Web サーバにアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず<u>32ページの内蔵 Web サーバにアクセスする</u>をお読みください。

😰 <mark>注記:</mark>USB ケーブルでプリンタに直接接続している場合は、HP Utility を使用してください。

フロントパネルで 1 を押し、次に 2 を押して、[セットアップ]-[接続]-[詳細設定]-[内蔵 Web サーバ]-[内蔵 Web サーバを使用]-[オン]を選択します:。

プロキシ サーバを使用している場合は、プロキシ サーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセ スします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、[ツール]-[インターネット オプション]

   -[接続] [LAN の設定] をクリックし、[ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない] ボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定]ボタンをクリックし、プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを例外の一覧に追加します。
- Mac OS の Safari を使用している場合は、[Safari] [環境設定] [詳細] をクリックし、[プロキシ: 設定の変更] ボタンをクリックします。プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を[プロキシ設定を使用しないホストとドメイン]の一覧に追加します。

まだ接続できない場合は、フロントパネル上の[電源]キーを使ってプリンタの電源を入れ直します。

## インターネットに接続できない

プリンタのインターネットへの接続が困難な場合、接続ウィザードが自動的に起動される場合があり ます。必要な場合にいつでもウィザードを手動で開始することもできます。

 埋め込み Web サーバから: [サポート] - [接続のトラブルシューティング] - [接続ウィザード] を選 択します。

I 注記: 内蔵 Web サーバから接続設定を変更することはできません。

- フロントパネルで 🚺 を押し、次に 🔧 を押して、【接続】- 【接続ウィザード】を選択します。
- フロントパネルで
   を押し、次に
   を押して、
   (内部印刷) (サービス情報の印刷) (接続)
   (設定の印刷)
   を選択します。この場合、結果が印刷されます。

注記:印刷される結果は、接続ウィザードの前回実行時から取得されるため、結果を得るには接続ウィザードをすでに実行している必要があります。

接続ウィザードは一連のテストを自動的に実行します。テストの実行は個別に選択することもできます。フロントパネルから、 こうを押し、次に こうを押して、【接続】-【診断およびトラブルシューティング】を選択します。以下のオプションから選択できます。

- [すべてのテスト]
- [ネットワーク接続テスト]: プリンタのローカル エリア ネットワークへの接続を確認します。
- [インターネット接続テスト]: プリンタのインターネットへの接続を確認します。
- [HP Connected テスト]: HP Connected へのプリンタの接続を確認します。
- [ファームウェア アップデート テスト]: プリンタの HP のファームウェア アップデート サーバへの接続を確認します。

いずれかのテストが失敗した場合、プリンタは問題および推奨される解決方法を示します。内蔵 Web サーバを使用しているか、設定が保護されていない限り、設定を変更してテストを再実行することが できます。

## Web サービスの問題

HP ePrint に問題がある場合は、HP Connected にアクセスしてください: (製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。

## ファイルシステムの自動確認

プリンタの電源を入れると、フロントパネルに以下のような表示が現れることがあります。



ファイルシステムの確認が実行されます。これには最大 40 分かかることがあります。完了するまで お待ちください。

<u>1</u> 注意:ファイルシステムの確認が完了する前にプリンタの電源を切ると、ファイルシステムに重大な 損傷が発生し、ハードディスクが使用できなくなることがあります。いずれにせよ、再びプリンタの 電源を入れると、ファイルシステムの確認が最初から開始されます。

ファイルシステムの確認は、ハードディスクのファイルシステムの完全性を維持するため、90日ごと に実行されるようにスケジュールされています。

注記:プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。しかし、プリンタが長期間使用されておらず、プリントヘッドの準備にさらに時間がかかるなど、状況によっては最大で40分かかることがあります。

## アラート

このプリンタは、次の2種類のアラートを発信します。

- エラー:主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- 警告:キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4つの異なる警告装置があります。

- フロントパネル表示:フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- ☆ ヒント:フロントパネルの画面から、用紙の不一致のアラートを設定することができます (25ページの用紙適合オプション(T1300 シリーズ)
- 内蔵 Web サーバ: 内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- ドライバ:ドライバからアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。
- HP Utility: アラートを表示するには、[概要] タブに移動して、右側に[要注意の項目] リストを確認します。

デフォルトでは、印刷中にのみアラートが表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明 されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 注記: USB でプリンタに接続された Windows コンピュータなどの、双方向通信をサポートしない 環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザにアラートが到着しません。

# 20 フロントパネル エラー メッセージ

フロントパネルの画面に、以下のメッセージのいずれかが表示される場合があります。その場合は、 [推奨]列のヒントに従ってください。

ここに示されていないエラー メッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。190 ページの HP のサポー <u>トに問い合わせる</u>を参照してください。

表 20-1 テキスト メッセージ

メッセージ	推奨
[カラー] カートリッジが変更されました	カートリッジを確認してください。
[カラー] カートリッジの使用期限が切れています	カートリッジを交換してください。 <u>114<i>ページの「イ</i></u> <u>ンクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参 照してください。
[カラー] カートリッジのインク残量が少なくなってい ます	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができている かどうかを確認します。
[カラー] カートリッジがありません	該当するカラーのカートリッジを取り付けてくださ い。 <u>114 ページの「インクカートリッジとプリントへ</u> <u>ッドの取り扱い」</u> を参照してください。
[カラー] カートリッジがインク切れです	カートリッジを交換してください。 <u>114<i>ページの「イ</i></u> <u>ンクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参 照してください。
[カラー] カートリッジのインク残量が僅かです	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができている かどうかを確認します。
[カラー] プリントヘッド #[n] エラー:取り付けられて いません	該当するプリントヘッドを取り付けてください。 <u>114ページの「インクカートリッジとプリントヘッド</u> <u>の取り扱い」</u> を参照してください。
[カラー] プリントヘッド #[n] エラー:取り外して下さ い	間違ったプリントヘッドを取り外し、該当する種類(カ ラーおよび番号)の新しいプリントヘッドを取り付け てください。 <u>114ページの「インクカートリッジとプ</u> リントヘッドの取り扱い」を参照してください。
[カラー] プリントヘッド #[n] エラー:交換	機能していないプリントヘッドを取り外し、該当する 種類 (カラーおよび番号)の新しいプリントヘッドを取 り付けてください。 <u>114ページの「インクカートリッ</u> <u>ジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参照してください。
[カラー] プリントヘッド #[n] エラー:取り付け直し	プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッド を取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行いま す。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付け ます。 <u>170ページのフロントパネルにプリントヘッド</u> を取り付け直す、または交換するようにメッセージが <u>表示される</u> を参照してください。
カッターの交換をお勧めします	カッターを交換するには、HP サポートにお問い合わせ ください。 <u>190 ページの HP のサポートに問い合わせ</u> <u>る</u> を参照してください。

表 20-1 テキスト メッセージ(続き)

メッセージ	推奨
ジョブ キューの通知	ジョブをキャンセルするか、再開するか、または削除 してください。 <u>68 ページの「ジョブ キューの管理</u> <u>(T790 および T1300 シリーズ)」</u> を参照してください。
保守#1 を行ってください。	HP サポートにお問い合わせください。 <u>190 ページの</u> <u>HP のサポートに問い合わせる</u> を参照してください。
保守#2 を行ってください。	HP サポートにお問い合わせください。 <u>190 ページの</u> <u>HP のサポートに問い合わせる</u> を参照してください。
用紙の取り付けが正しくありません。用紙を取り出し てください	用紙を取り除いて、再度取り付けてみてください。
用紙の位置が間違っています : 用紙を取り出してくだ さい	用紙を取り除いて、再度取り付けてみてください。
給紙経路エラー:用紙の取り付けエラー	用紙を取り外し、再度取り付けてください。
給紙経路エラー:軸合わせ不良	用紙を取り外し、再度取り付けてください。
プリントヘッドの交換が不完全です。再度行ってくだ さい。	プリントヘッドの交換処理を再度行ってください。
プリントヘッドを個別にテストする必要があります。 Do replacement (交換してください)	[イメージ診断の印刷]を使用してプリントヘッドをテ ストし (『 <i>イメージ品質のトラブルシューティング ガ イド</i> 』を参照)、正しく機能していないプリントヘッド を交換してください。
[カラー] カートリッジを交換して下さい	カートリッジを交換してください。 <u>114 ページの「イ</u> <u>ンクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参 照してください。
[カラー] カートリッジを再度取り付けて下さい	カートリッジを取り外し、同じカートリッジを再度取 り付けてください。 <u>114 ページの「インクカートリッ</u> <u>ジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参照してください。

### 表 20-2 数値エラー コード

エラーコード	推奨
01.0、01.1、01.2	プリンタを再起動してください。
06:03	プリンタを再起動してください。
08:04	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、プリンタのファーム ウェアのアップデートを行ってください。 <u>127 ページのファームウェアをアップ</u> <u>デートする</u> を参照してください。
08:08	試してきた操作をもう一度行ってみてください。再度失敗する場合は、プリンタを 再起動してください。問題が解決されない場合は、プリンタのファームウェアのア ップデートを行ってください。 <u>127 ページのファームウェアをアップデートする</u> を参照してください。
21, 21.1, 21:03, 21.1:03, 21:13, 21.2:13, 22.0, 22.1, 22.2, 22.3, 22.x:03, 24	プリンタを再起動してください。
26:01, 26.x:01	インクカートリッジで接触不良が検出されました (x が存在する場合、x はスロット x のカートリッジを示します)。カートリッジを取り外し、同じカートリッジを再度 取り付けてください。必要に応じて、新しいカートリッジを取り付けます。
26:14	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。

表 20-2 数値エラー コード (続き)				
エラーコード	推奨			
27:01, 27.x:01	多くのプリントヘッドノズルが機能していません(xが存在する場合、xはスロットxのプリントヘッドを示します)。プリントヘッドを取り外してから取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。170ページのフロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、 または交換するようにメッセージが表示されるを参照してください。			
27:03	プリントヘッド エラー。プリンタを再起動してください。			
27:14	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
31:03、41:03、42:03、 45.1:03、45.2:03、47:03、 56:03	プリンタを再起動してください。			
61:01	ファイル形式が間違っているため、プリンタがジョブを処理できません。 PostScript、PDF、TIFF、または JPEG ジョブを PostScript 以外のプリンタに送信した 可能性があります。ジョブがパスワードで保護されている場合は、パスワード保護 を使用しないでジョブを送信してみてください。そうでない場合は、プリンタのフ ァームウェアをアップデートしてから、再度試してください。 <u>127ページのファー ムウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
61:04.1、61:04.2	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
61:08.1	パスワード保護を使用しないでジョブを再送信してください。			
62、62:04、63	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
63:01	プリンタの IP アドレスの取得が失敗しました。別のネットワークに接続するか、 または IPv4 設定を変更してください。			
63:04、64	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
64.1:01	外部ハード ディスクが使用中に取り外されました。外部ハード ディスクを再接続 して、プリンタを再起動してください。			
64:04、65、65:04	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
66:08	取り付けられている用紙の種類に対して、ジョブを印刷できません。			
67、67:04	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
68:03	プリンタを再起動してください。			
71.04	メモリ不足です。この問題を解決するには、HP-GL/2 および HP RTL ドライバで【詳 <b>細設定】</b> タブを選択し、【 <b>ビットマップ形式でジョブを送信する】</b> を選択します。			
71:03	プリンタを再起動してください。			
71:04	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
74:04、74.1:04	ファームウェア アップグレードが失敗しました。 <b>[OK]</b> を押して、もう一度試して ください。 <u>127 ページのファームウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
74.1	もう一度ファームウェアのアップデートを実行してみてください。アップデート の処理中は、コンピュータを使用しないでください。			
74.8:04	ファームウェア アップグレードが失敗しました。ファームウェア ファイルが間違 っている可能性があります。もう一度ダウンロードしてみてください。 <u>127 ページのファームウェアをアップデートする</u> を参照してください。			
76:03	プリンタを再起動してください。			

エラーコード	推奨
77:04、78.1:04	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。
78:08	フチなし印刷を行うことができません。設定が無視されます。
79:03	プリンタを再起動してください。
79:04、79.1:04	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>127 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。
81:01	フロントパネルに表示される指示に従ってください。HP サポートに問い合わせる 前に、テスト手順の実行と数値コードの記録を要求される場合があります。 <u>190 ページの HP のサポートに問い合わせる</u> を参照してください。
81:03、84:03	プリンタを再起動してください。
86:01	フロントパネルに表示される指示に従ってください。HP サポートに問い合わせる 前に、テスト手順の実行と数値コードの記録を要求される場合があります。 <u>190 ページの HP のサポートに問い合わせる</u> を参照してください。
94、94.1、94:08	カラーキャリブレーションを再度行ってください。 <u>77 ページのカラー キャリブレ</u> <u>ーション</u> を参照してください。
94:02	カラーキャリブレーションが失敗しました。取り付けられている用紙の種類が、選 択した用紙の種類と一致しているかどうかを確認してください。

#### 表 20-2 数値エラー コード(続き)

## システム エラー ログ

このプリンタは以下の方法でアクセス可能なシステム エラーのログを保存します。

#### USB フラッシュ ドライブを使用する

- 1. USB フラッシュ ドライブで「pdipu\_enable.log」という名前の空のファイルを作成します。
- USB フラッシュ ドライブは、プリンタの正面にある高速 USB ホスト ポートに挿入します。ログ が自動的にドライブにコピーされます。

#### 内蔵 Web サーバを使用する

- 1. ご使用の Web ブラウザで、http://*プリンタの IP アドレス*/hp/device/webAccess/log.html に移動し ます。
- 内蔵 Web サーバから、システム エラー ログを含む「log.tar.gz」という名前のファイルが送信されます。

# 21 HP カスタマー・ケア

- <u>はじめに</u>
- <u>HP プロフェッショナル サービス</u>
- HP Instant Support
- <u>HP プロアクティブ サポート</u>
- <u>カスタマーセルフリペア</u>
- <u>HP のサポートに問い合わせる</u>

## はじめに

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する 幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートを ご提供します。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための 情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェ アのアップデート、自己保守サービスなどがあります。HP カスタマー・ケアについての詳細は、弊社 Web サイトをご覧ください。

http://www.hp.com/go/graphic-arts

またはお電話ください (<u>190 ページの HP のサポートに問い合わせる</u>を参照)。保証を登録するには、 以下をご覧ください。

http://register.hp.com/

## HP プロフェッショナル サービス

### **Knowledge Center**

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

Knowledge Center の HP コミュニティは、大判印刷に携わる方々のコミュニティです。ご登録いただくと、以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード:プリンタの最新ファームウェア、ドライバ、ソフトウェア、用紙プリセットなど
- 技術サポート:オンラインのトラブルシューティング、HPカスタマー・ケアへのご連絡など
- 特定のソフトウェアアプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフロ ーおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です。
- 最新の製品情報:プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど。
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライセンター

ご使用のプリンタの Knowledge Center は、それぞれ次の場所で参照できます。

- http://www.hp.com/go/T790/knowledgecenter
- http://www.hp.com/go/T790ps/knowledgecenter
- <u>http://www.hp.com/go/T1300/knowledgecenter</u>
- <u>http://www.hp.com/go/T1300ps/knowledgecenter</u>

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することが できます。

### HP スタートアップキット

HP スタートアップキットは、プリンタに同梱されている DVD です。プリンタのソフトウェアとマニ ュアルが含まれています。

### HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモート サポートが含まれます。必要に応じて、2 つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイト サービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内(一部の国ではご利用いただけません)

HP Care Pack の詳細は、弊社 Web サイト (<u>http://www.hp.com/go/printservices</u>) をご覧ください。

### HP インストレーション

HP インストレーション サービスでは、プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続します。

これは、HP Care Pack サービスの一部です。詳しくは、<u>http://www.hp.com/go/printservices</u> を参照して ください。

## **HP Instant Support**

HP Instant Support プロフェッショナル エディションは、プリンタから診断情報を収集し、HP のナレ ッジベースに蓄積された解決策と照合して迅速に問題を解決する、HP のトラブルシューティング用の ツールです。

HP Instant Support のセッションを開始するには、プリンタの内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] ページに表示されるリンクをクリックします。32 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする 参照してください。

HP Instant Support を利用できるようにするには:

- プリンタと TCP/IP で接続されていること。HP Instant Support には、埋め込み Web サーバからの みアクセスできます。
- Web にアクセスできること。HP Instant Support は、Web ベースのサービスです。

HP Instant Support は現在、英語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語でご利用いただけます。

HP Instant Support の詳細については、<u>http://www.hp.com/go/ispe</u> をご覧ください。

## HP プロアクティブ サポート

HP プロアクティブサポートによってプリンタの問題が顕在化する前に問題の識別、診断、および解決ができ、プリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。HP プロアクティブサポート ツールは、サポートにかかるコストを削減しながら生産性を最大限発揮できるよう、あらゆる規模のビジネスをお手伝いします。すべての操作はマウスのクリックだけで行えます。

HP イメージング&プリンティング サービス スイートのコンポーネントのひとつであるプロアクティ ブサポートは、投資価値の最大化、プリンタ稼働時間の拡大、およびプリンタ管理コストの削減に明 確に焦点を当てた、印刷環境の管理を支援するサービスです。 HP では、プロアクティブサポートを今すぐ有効化して時間を節約し、問題を未然に防ぐようお勧め しています。これによってプリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。またプロアクティブ サポートは、診断を実行してソフトウェアとファームウェアのアップデートをチェックします。

Windows では HP Utility を、Mac OS では HP プリンタ モニタをそれぞれ有効化でき、コンピュータと HP の Web サーバとの接続の頻度、および診断チェックの頻度は指定できます。また、診断チェック は手動で実行することもできます。これらの設定を変更するには、以下の手順に従います。

- HP Utility (Windows) で、【ツール】 メニューを選択し、次に [HP Proactive Support] を選択します。
- HP Printer Monitor (Mac OS) で、[環境設定] [監視] [HP Proactive Support] を選択します。

プロアクティブサポートによって潜在的な問題が発見された場合は、アラートで通知され、問題の説 明と共に解決方法が推奨されます。解決方法が自動的に適用される場合があります。問題を解決す るための手順を実行するように求められる場合もあります。

## カスタマー セルフ リペア

HP のカスタマー セルフ リペア プログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービス を提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様(エンド ユーザ)に直接お送りし、お客様 が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できま す。

#### 便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェア コンポーネントに対処するために交換部品 が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

カスタマー セルフ リペアの詳細については、<u>http://www.hp.com/go/selfrepair</u> を参照してください。

## HP のサポートに問い合わせる

HP サポートはお電話でご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェア ドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。
  - お使いの製品の情報(製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
  - フロントパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモに取り、 <u>183 ページの「フロントパネルエラーメッセージ」</u>を参照
  - を押し、 「「」を押し、 「」を押して、 「」」を押して、 「」」を押して、 「」」を押します。
  - お使いのコンピュータ

- お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、
   特別なソフトウェア ドライバなど)
- 。 お使いのケーブル (製品番号) とケーブルの購入場所
- <sup>。</sup> 製品でお使いのインタフェースの種類 (USB、またはネットワーク)
- 現在使用中のソフトウェアの名前とバージョン
- できましたら、下の項目を出力してください。サポートセンターまで FAX を送信するよう に求められる場合があります。サポートセンターからこれらのページの FAX 送信をお願い する場合があります (詳細は、<u>12ページのプリンタの印刷メニュー</u>を参照)。

### 電話番号

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。<u>http://welcome.hp.com/country/us/en/</u> wwcontact\_us.html をご覧ください。

# 22 プリンタの仕様

- <u>機能の仕様</u>
- <u>物理的仕様</u>
- <u>メモリの仕様</u>
- <u>電源の仕様</u>
- <u>エコロジーに関する仕様</u>
- <u>動作環境の仕様</u>
- <u>動作音に関する仕様</u>



### 表 22-1 HP No.72 インク サプライ品

プリントヘッド	各プリントヘッドに2種類のインク:グレー/フォトブラック、マットブ ラック/イエロー、マゼンタ/シアン
インクカートリッジ	69ml のインクが入っているカートリッジ : グレー、フォトブラック、イ エロー、マゼンタ、シアン
	130ml のインクが入っているカートリッジ : グレー、フォトブラック、マ ットブラック、イエロー、マゼンタ、シアン
	300ml のインクが入っているカートリッジ (T795,T1300 シリーズのみ): マットブラックのみ

### 表 22-2 用紙サイズ

	最小	最大
ロール紙の幅	279mm	610mm または 1118mm
ロール紙の長さ		91m
ロールの直径		135 mm
ロールの重量		11.9kg
カット紙の幅	210mm	610mm または 1118mm
カット紙の長さ	279mm	1676mm
用紙の厚さ		0.8mm
用紙の重さ	60g/m²	328g/m²

#### 表 22-3 印刷解像度

印刷品質	高精細	ドライバ	レンダリング解像 度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	HP-GL/2、HP PCL3GUI	1200 × 1200	2400 × 1200
	オン	PostScript	600 × 600	2400 × 1200
	オフ	不特定	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	不特定	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	HP-GL/2	600 × 600	1200 × 1200
		PostScript、HP PCL3GUI	300 × 300	1200 × 1200
高速	オフ	HP-GL/2	600 × 600	1200 × 1200
		PostScript、HP PCL3GUI	300 × 300	1200 × 1200
エコノモード (厚手コート紙お よび光沢紙*)	オフ	不特定	300 × 300	1200 × 1200
エコノモード(その他の用紙)	オフ	不特定	300 × 300	600 × 1200

\*サポートされている光沢紙については、<u>131 ページの用紙について</u>を参照してください。

表 22-4 マージン

上左右のマージン	5 mm
下マージン (下端)	5mm (ロール紙)
	17mm (カット紙)

#### 表 22-5 機構的な精度

指定ベクトル長±0.1%または±0.2mm (いずれか大きい方)、気温 23℃、相対湿度 50 ~ 60%、E/A0 サイズの印刷物 に [高品質] または [標準] で HP マットフィルム ロール フィードを使用して印刷。

#### 表 22-6 サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
T790,T795	HP PCL3GUI、HP-GL/2 および HP RTL、CALS G4、TIFF、JPEG
T790 PS	HP PCL3GUI、HP-GL/2 および HP RTL、CALS G4、TIFF、JPEG、Adobe PDF 1.7、Adobe PostScript 3
T1300	HP PCL3GUI、HP-GL/2 および HP RTL、CALS G4、TIFF、JPEG
T1300 PS	HP PCL3GUI、HP-GL/2 および HP RTL、CALS G4、TIFF、JPEG、Adobe PDF 1.7、Adobe PostScript 3

## 物理的仕様

#### 表 22-7 プリンタの物理的仕様

	HP DesignJet T790 24 インチ シ リーズ	HP DesignJet T790 44 インチ シ リーズ	HP DesignJet T1300 シリーズ
重量	60 kg	81.6kg	86kg
幅	1262 mm	1770 mm	1770 mm
奥行	最小:692 mm	最小:692 mm	最小:692 mm
ざ	最大:702 mm	最大:701 mm	最大:721mm
高さ	1050 mm	1050 mm	1050 mm

奥行きは、上部スピンドルなしで、ウォール スペーサを上にし、インクのカバーを開き、ロール カバ ーとバスケットを閉じた状態で測定されています。

## メモリの仕様

### 表 22-8 メモリの仕様

HP DesignJet	専用のファイル処理メモリ*	ハードディスク
T790 シリーズ	8 GB	160 GB
T795 シリーズ	16 GB	160 GB
T1300 シリーズ	32 GB	160 GB

\* 640MB の物理的な DRAM

## 電源の仕様

#### 表 22-9 プリンタの電源の仕様

ソース	100~240V AC ±10%、自動判別
周波数	50 – 60Hz
現在	< 2A
消費電力	< 120W

## エコロジーに関する仕様

本製品は、欧州連合における WEEE および RoHS の指示に準拠しています。これらの製品モデルの ENERGY STAR 準拠状況を確認するには、<u>http://www.hp.com/go/energystar</u> を参照してください。

## 動作環境の仕様

#### 表 22-10 プリンタの動作環境の仕様

動作温度	5 ~ 40°C
推奨動作温度	15~35℃(用紙の種類により変動)
保管温度	-25 ~ 55℃
推奨動作湿度	20~80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0 ~ 95% RH

## 動作音に関する仕様

プリンタの動作音に関する仕様 (ISO 9296 に準拠)

### <u>表 22-11</u> プリンタの動作音に関する仕様

アイドル状態の騒音出力レベル	4.4 B (A)
動作時の騒音出力レベル	6.3 B (A)
アイドル状態のバイスタンダ位置での音圧	29 dB (A)
動作時のバイスタンダ位置での音圧	46 dB (A)

# 用語集

#### AppleTalk

Apple Computer が 1984 年に開発したコンピュータ ネットワーク用のプロトコル ツール。Apple は、現在では TCP/IP および Bonjour ネットワークを推奨しています。HP DesignJet 製品は AppleTalk をサポートしていません。

#### Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、 Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリアネッ トワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

#### 色の精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定 のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

#### 色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

#### カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを想定したシステム。

#### カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。また、複数のカラー スペースで同じカラー モデルを使 用することもできます。例えば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットが さまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラー スペースを持ちます。

#### カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

#### ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張 り付かせたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主 な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイ スを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあ ります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の1つは、静電気放電に敏感なデバ イス (プリントヘッドまたはインクカートリッジなど)を扱う前に、プリンタの接地した箇所(主に金属部分)に触 れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電 に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

#### イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

#### ファストイーサネット

最大 0.1 ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ファスト イーサネット インタフェ ースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能で す。

#### ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

#### ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

#### ギガビット イーサネット

最大1ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ギガビットイーサネット インタフェ ースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能で す。

#### 高速 USB

USB のバージョンの1つで、USB 2.0 と呼ばれる場合があります。元の USB よりも 40 倍高速に実行できますが、 元の USB と互換性があります。ほとんどのパーソナル コンピュータは現在、高速 USB を使用しています。

#### HP-GL/2

HP Graphics Language 2: HP 社が定義するベクトルグラフィック描画用の言語。

#### **HP RTL**

HP Raster Transfer Language: HP 社が定義するラスタ(ビットマップ)グラフィック描画用の言語。

#### I/O

入出力:デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

#### ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラーコンソーシアムの略称です。

#### インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

#### IP アドレス

IPv4 アドレス(最も一般的)または IPv6 アドレスを指します。

#### IPSec

ネットワーク上でノード間に送信される IP パケットを認証し、暗号化することによって、ネットワーク セキュ リティを提供する高度なメカニズム。各ネットワーク ノード(コンピュータまたはデバイス)には IPSec が設定さ れています。アプリケーションは通常、IPSec が使用されているか否かを認識しません。

#### IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

#### IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進 数字で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数字が含まれます。 世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

#### Jetdirect

HP 社のプリントサーバ シリーズの商品名。直接ローカル エリア ネットワークへ接続することが可能になります。

LED

発光ダイオード:電気的な刺激が与えられると発光する半導体デバイスです。

#### MAC アドレス

Media Access Control address (メディア アクセス コントロール アドレス)の略。ネットワーク上で、特定のデバイ スを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

#### ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同 じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移 動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

#### ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

#### 用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られ ます。

#### プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

#### プリンタ ドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

#### プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。対応するインクカートリッジから 1 つまたは複数のインクを吸収 し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。HP DesignJet T790 および T1300 シリーズでは、2 つの異なっ たカラーが各プリントヘッドで印刷されます。

#### スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

#### TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol: インターネットのベースとなる通信プロトコルです。

#### USB デバイス ポート

USB デバイス上にある四角い USB ソケット。それを介してコンピュータがデバイスを制御することができま す。コンピュータが USB 接続を使用してプリンタに印刷するには、コンピュータがプリンタの USB デバイス ポ ートに接続されている必要があります。

#### USB ホスト ポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デ バイスを制御できます。プリンタには 2 つの USB ホスト ポートがあり、アクセサリや USB フラッシュ デバイス を制御するために使用します。

#### USB

Universal Serial Bus (ユニバーサル シリアル バス) の略。コンピュータに接続するために設計された標準シリアル バスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

# 索引

### A

アクセス制御 28 アクセサリ 注文 135 アカウント ID [T1300] 要求する 30 電子メールによるアカウンティン グデータ 112 アカウンティング 111 動作音に関する仕様 195 アラート エラー 182 オン/オフにする 28 警告 182

### B

バンディングの問題 150 バスケット 排出の問題 149 白黒 81 黒点補正 86 ぼやけた線 159 フロントパネルの明るさ 33 ブザーのオン/オフ 33

### C

キャリブレーション カラー 77 用紙を取り付けられない 141 プラテンのクリーニングを行う 162 プリンタをクリーニングする 126 下部の一部が印刷されない 164 一部のイメージ 165 カラーマネジメント ドライバから 79 EWS から [T1300] 85 フロントパネルから 86 PS ドライバから 82 オプション 79 プロセス 77

カラー 調整オプション 80 利点 77 キャリブレーション 77 CMYK 77 エミュレーション 83 色あせ 164 正確に再現されない 163 プリンタ エミュレーション 79 プロファイル 77 RGB 77 通信ポート 8 プリンタのコンポーネント 6 コンピュータの通信 コンピュータとプリンタ間の通 信問題 179 設定する 34 プリンタを接続する 方法を選択する 15 一般的 15 Mac OS ネットワーク 19 Mac OS USB 21 Windows ネットワーク 17 Windows USB 17 切り取り線[T1300] 62 カスタマー・ケア 188 カスタマー セルフ リペア 190 カッター オン/オフ 47

### D

ディスク消去、安全 128 試し印刷 89 試し印刷 60 ドライバの環境設定 30 乾燥時間 変更する 47

#### E エコロジーに関する仕様 195

節約 インク 64 用紙 63 電子メール通知 28 電子メール印刷 67 内蔵 Web サーバ アクセス 32 アクセスできない 180 ジョブのプレビュー 73 ジョブキュー 72 言語 33 ジョブ単位の使用状況 111 使用状況に関する情報 111 動作環境の仕様 195 ハード ディスクを安全に消去す る 128 エラー メッセージ フロントパネル 183 ログ 186 外部ハードディスク 136 F カラーの色あせ 164 プリンタの機能 4 ファイル システムの確認 181 ファームウェアのアップデート 127 手動設定 25 セットアップ 24 フロントパネル オプション 用紙送りの調整 151 プリントヘッドの軸合わせ 174 内蔵 Web サーバを使用 180 黒点補正 87

無点補正 67 カラーキャリブレーション 78 用紙送りをキャリブレーション する 151 プリントヘッドのクリーニン グ 171 CMYK 入力プロファイル 87

カラー/グレースケール 87 接続ウィザード 24.180 プリンタのエミュレート 87 ブザーの有効化 33 切り取り線の有効化 62 カッターの有効化 47 エコノモードの有効化 60 高精細の有効化 61 マージの有効化 59 排紙およびカット 48 インターネット接続 24 設定の変更 34 用紙の移動 46 PANTONE エミュレーション 87 用紙が一致しない場合の動作 25 接続設定の印刷 180 イメージ診断の印刷 166 プリンタ ユーティリティソフ トウェア 180 プリントヘッド情報 118 印刷品質 55 レンダリング用途 87 インク カートリッジの交換 115 プリントヘッドの交換 118 用紙送りのリセット 152 サイズ変更 59 RGB 入力プロファイル 87 ロールの保護 65 ロール紙切替オプション 26 表示の明るさを選択 33 乾燥時間の選択 47 グラフィック言語の選択 35 I/0 タイムアウトの選択 164 言語の選択 32 用紙サイズの選択 55 用紙の種類の選択 143,144 単位の選択 33 待ち時間の選択 64 スリープモード待ち時間 33 用紙の取り外し 43 フロントパネル 9 明るさ 33 ジョブのプレビュー 69 ジョブキュー 69 言語 32 単位 33 前面図 6 機能の仕様 193

**G** 粒状感 160 グラフィック言語 194 グレー階調 81

#### Η

ハードディスクク、外部 136 ハードディスクの仕様 195 HP Care Pack 189 HP カスタマー・ケア 188 HP ePrint 無効化 29 HP-GL/2 35 HP インストレーション 189 HP Instant Support 189 HP プロアクティブ サポート 189 HP X = P + P + P + D = 2HP スタートアップキット 189 HP サポート 190 **HP Utility** アクセス 32 アクセスできない 180 言語 33

### I

L イメージ診断の印刷 166 イメージの問題 下部の一部が印刷されない 164 一部のイメージ 165 印刷されないオブジェクト 166 PDFの問題 166 インク カートリッジ 詳細 115 挿入できない 170 取り付ける 116 メンテナンス 126 注文 131 取り外す 115 仕様 193 ステータスメッセージ 170 ステータス 115 インク 節約して使用 64 使用状況 111 Instant Support 189 印刷メニュー 12 インターネット接続 手動設定 24 セットアップ 24 トラブルシューティング 180 IP アドレス 32 IPSec 16 IPv6 16

### J

Jetdirect プリント サーバ 136 ジョブのプレビュー 内蔵 Web サーバ 73 フロントパネル 69 ジョブキュー 内蔵 Web サーバ 72 フロントパネル 69

### K

Knowledge Center 188

### L

言語 32 線の長さの正確さ 159 線の太さ 157 用紙の取り付けの問題 141 用紙の取り付け 取り付けられない 141 一般的なヒント 38 ドライバに含まれない用紙 143 ロール紙が取り付けられない 141 プリンタへの取り付け 40 スピンドルへの取り付け 38 カット紙が取り付けられない 142 カット紙 44

### М

保守キット 128 マージン 57 ナシ[T1300] 61 仕様 194 機構的な精度 194 メモリの仕様 195 Microsoft Office 印刷元 103 色がずれる 158 モデル、プリンタ 4 プリンタを移動する 126 マルチロール プリンタ [T1300] 49

### Ν

ネスティング[T1300] 63 オン/オフにする 26 ネットワーク設定 34

#### 0

適当な用紙を待っています 有効/無効 145 メッセージ[T1300] 144 注文 アクセサリ 135 インクカートリッジ 131 用紙 131 プリントヘッド 131 重なった線 59 夜間印刷[T1300] 65

### P

ページサイズ 55 PANTONE エミュレーション 82 PANTONE 見本帳 86 ヨウシガイッチシナイバアイノア クション[T1300] 25 ドライバに含まれない用紙 143 ヨウシテキゴウ[T1300] 25 用紙の種類 131 用紙 送り 48 用紙送りのキャリブレーショ ン 150 取り付けられない 141 印刷後カット 150 情報を表示する 46 プリセットのダウンロード 45 節約して使用 63 送ってカット 48 用紙がない 149 カットされた帯で詰まる 149 紙詰まり 146 取り付けのエラー メッセー ジ 142 メンテナンス 46 移動 46 正しくカットされない 150 平らになっていない 160 バスケットへの排出の問題 149 ドライバに含まれない用紙 143 プリセット 45 間違った用紙への印刷 144 取り付けられている用紙への印 刷 58,144 プリンタ別に保持 150 スピンドルでロール紙がたる む 150 種類の選択 58

サイズ(最大と最小) 193 サイズ 55 使用状況 111 情報の表示 45 PDF の一部が印刷されない 166 PDF 内のオブジェクトが印刷され ない 166 物理的仕様 194 プラテンのクリーニング 162 コネクタ 8 PostScript アップグレード 135 電源の仕様 195 雷源 オン/オフ 11 環境設定、Windows ドライバ 30 プレゼンテーション、印刷 98 印刷をプレビューする 59 電子メールから印刷する 67 プリンタの主なコンポーネント 6 プリンタの主な機能 4 プリンタが印刷しない 178 プリンタ モデル 4 プリンタ セキュリティ 35 プリンタソフトウェア 10 Mac OS のアンインストール 22 Windows でのアンインストー ル 19 プリンタ ステータス 126 プリンタが起動しない 178 印刷元 内蔵 Web サーバ [T1300] 53 HP Utility [T1300] 53 プリンタドライバ 54 USB フラッシュ ドライブ 52 プリントヘッド クリーナ 仕様 193 プリントヘッド ドロップ検出器 クリーニング 171 プリントヘッド 詳細 117 軸合わせ 173 挿入できない 170 クリーニング:パージ 171 取り付ける 121 注文 131 取り外す 118 交換する、取り付け直す 170 仕様 193 ステータスメッセージ 175 ステータス 118 印刷解像度 193

印刷 51 印刷ジョブ ネスティング[T1300] 63 印刷プレビュー 59 印刷品質の問題 バンディング 156 黒インクが擦れる 162 ぼやけた線 159 印刷物の下部 163 連続していない線 158 端が予期したよりも暗い 162 端が段状になっているかまたは 鮮明ではない 162 一般的 155 粒状感 160 横線 156 不正確な線の長さ 159 インクが残る 161 線の太さ 157 色がずれる 158 用紙が平らになっていない 160 傷がつく 161 擦り切れる 161 段状の線画 157 異なる色の縦線が印刷される 163 白色の点 163 ウィザード 155 印刷品質 選択 54 Proactive Support 189 プロジェクト、印刷 91 ロール紙を保護する[T1300] 65 0 品質、高い 60 R 背面図 7 レンダリング用途 85 印刷を拡大縮小する 58 ロール紙

取り付け 40

取り外す 43

26

S

ロール保護[T1300] 65

安全に関する注意事項 2

スピンドルの取り付け 38

ロール紙切替オプション[T1300]

印刷を拡大縮小する 58 傷がついた印刷 161 擦り切れた印刷 161 安全なディスク消去 128 セキュリティ 28 カット紙 取り付け 44 取り外す 45 スリープモード待ち時間 33 印刷が遅い 179 ソフトウェア アップデート 128 ソフトウェア 10 仕様 動作音 195 エコロジー 195 動作環境 195 機能 193 グラフィック言語 194 ハードディスク 195 インクサプライ 193 マージン 194 機構的な精度 194 メモリ 195 用紙サイズ 193 物理的 194 電源 195 印刷解像度 193 スピンドル 135 ロール紙の取り付け 38 情報 インクカートリッジ 115 ジョブ単位の使用状況 111 使用状況 111 段状の線画 157 プリンタを保管する 126 サポート サービス HP Care Pack 189 HP カスタマー・ケア 188 HP Instant Support 189 HP プロアクティブ サポート 189 HP スタートアップキット 189 HP サポート 190 Knowledge Center 188 プリンタのインストール 189 保証期間の延長 189

### Т

電話番号 191 2本のロール紙 [T1300] 49 П 無人印刷[T1300] 65 用紙の取り外し ロール紙 43 カット紙 45 使用状況に関する情報 オン/オフにする 27 このガイドの使用方法 2 W ウォールスペーサ 8 保証期間の延長 189 Web 接続 セットアップ 24 Web サービス はじめに 11 トラブルシューティング 181